

# 四街道市市民意識調査報告書

## 【令和7年10月実施】

令和8年3月  
四街道市



# 目次

I. 調査の概要.....	1
(1) 調査の目的.....	2
(2) 調査方法.....	2
(3) 調査項目.....	2
(4) 回収率.....	2
(5) 報告書を読む際の注意事項.....	2
(6) 四街道市内の地区区分.....	4
II. 調査結果.....	5
1. 調査結果の要約.....	6
2. 回答者属性.....	13
(1) 性別.....	13
(2) 年代.....	13
(3) 居住地区.....	14
(4) 家族構成.....	15
(5) 同居家族.....	15
(6) 職業.....	16
(7) 勤務地（通学地）.....	16
(8) 居住年数.....	17
(9) 居住形態.....	17
3. 四街道市の住み心地について.....	18
(1) 四街道市における住み良さに関する意識.....	18
(2) 四街道市における定住に関する意識.....	21
(3) 四街道市への愛着に関する意識.....	24
(4) 地域に応援されていると感じるかどうか.....	27
(5) 四街道市の良いところ・悪いところ.....	29

3-1. 10年以内に四街道市に移り住んだ方に関して .....	37
(1) 四街道市への転入のきっかけ .....	37
(2) 四街道市への転入の決め手 .....	39
4. 日常生活の活動について .....	41
(1) 日常生活で主に利用している市町村 .....	41
(2) 市立図書館の利用頻度 .....	48
5. 四街道市のまちづくりについて .....	51
(1) 取組の推進度、現在の満足度、これからの重要度 .....	51
(2) 四街道市の企業誘致について .....	108
(3) 企業誘致の効果について .....	111
6. 四街道市の情報発信について .....	114
(1) 四街道市の広報紙 .....	114
(2) 四街道市の情報発信 .....	120
(3) 四街道市 PR 大使について .....	122
(4) 防災情報を得るための手段について .....	124
7. 四街道市の健康まちづくりについて .....	127
(1) 四街道市が連携している健康まちづくりの取組について .....	127
(2) どれくらい幸せと感じているかについて .....	129
(3) 地域の人々とのつながりについて .....	132
(4) グループ活動の参加について .....	134
8. 自由意見 .....	137
Ⅲ. アンケート票サンプル .....	145

# I. 調査の概要

## (1) 調査の目的

四街道市総合計画第1期基本計画が中間年度を迎えることから、分野ごとのまちづくりの推進度等の把握のため、市民の市政に対する満足度や意見を把握することを目的とします。

## (2) 調査方法

- ・調査区域 四街道市全域
- ・調査対象 四街道市内に居住する満18歳以上の男女
- ・標本数 3,000人
- ・抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出
- ・調査方法 郵送又はインターネットによる
- ・調査期間 令和7年10月1日(水)～10月20日(月)

## (3) 調査項目

- ・四街道市の住み心地について
- ・日常生活の活動について
- ・四街道市のまちづくりについて
- ・四街道市の情報発信について
- ・四街道市の健康まちづくりについて

## (4) 回収率

- ・設計標本数 3,000人
- ・有効回収標本数 1,711人(郵送851件(49.7%)、Web860件(50.3%))
- ・有効回答率 57.0%

## (5) 報告書を読む際の注意事項

- ・アンケート集計は、各設問の単純集計と平成21年調査、平成23年調査、平成28年調査、令和3年調査との経年比較並びに設問の特性に応じ、性別、年代、居住地区、居住年数と各設問間とのクロス集計を行っています。
- ・表中の比率(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しています。したがって、率の合計値が100%にならない場合があります。
- ・複数回答については、回答者数を母数とし、比率を算出しています。したがって、率の合計値が100%にならない場合があります。
- ・標本誤差について、今回の無作為抽出法による調査の場合は、ここで出された数値(%)をそのまま18歳以上の全市民の回答として単純に置き換えると、多少の誤差が生じます。統計学的には、次式で標本差を計算して、18歳以上の全市民の回答を推測します(信頼度95%)。

図表1-1 標本誤差の算定式

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差    N = 母集団数 (81,273人\*)    n = 比率算出の基数    P = 回答比率

\* 令和7年10月1日現在の18歳以上住民基本台帳人口

図表1-2 今回の意識調査 (n=1,711) における回答比率別標本誤差

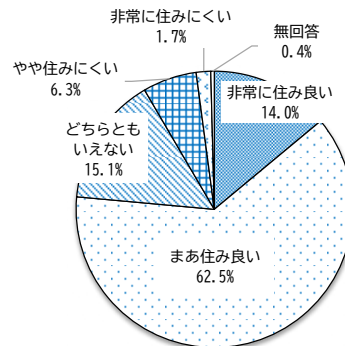
回答比率	標本誤差
10%または90%	±1.4%
20%または80%	±1.9%
30%または70%	±2.3%
40%または60%	±2.4%

〈参考例：「問1」の単純集計結果〉

問1 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

(回答結果)

1. 非常に住み良い (14.0%)
2. まあ住み良い (62.5%)
3. どちらともいえない (15.1%)
4. やや住みにくい (6.3%)
5. 非常に住みにくい (1.7%)



1. 「非常に住み良い」 (14.0%) の場合

\* 14.0% (回答の比率P) を前表で最も近い回答比率の10%とすると、その標準誤差「±1.4%」が存在することになる。

\* したがって、18歳以上の全市民の中には、「1. 非常に住み良い」と回答する人が、12.6%~15.4% (14.0%±1.4%) の範囲内において存在するものと推定される。

2. 「まあ住み良い」 (62.5%) の場合

\* 62.5% (回答の比率P) を前表で最も近い回答比率の60%とすると、その標準誤差「±2.4%」が存在することになる。

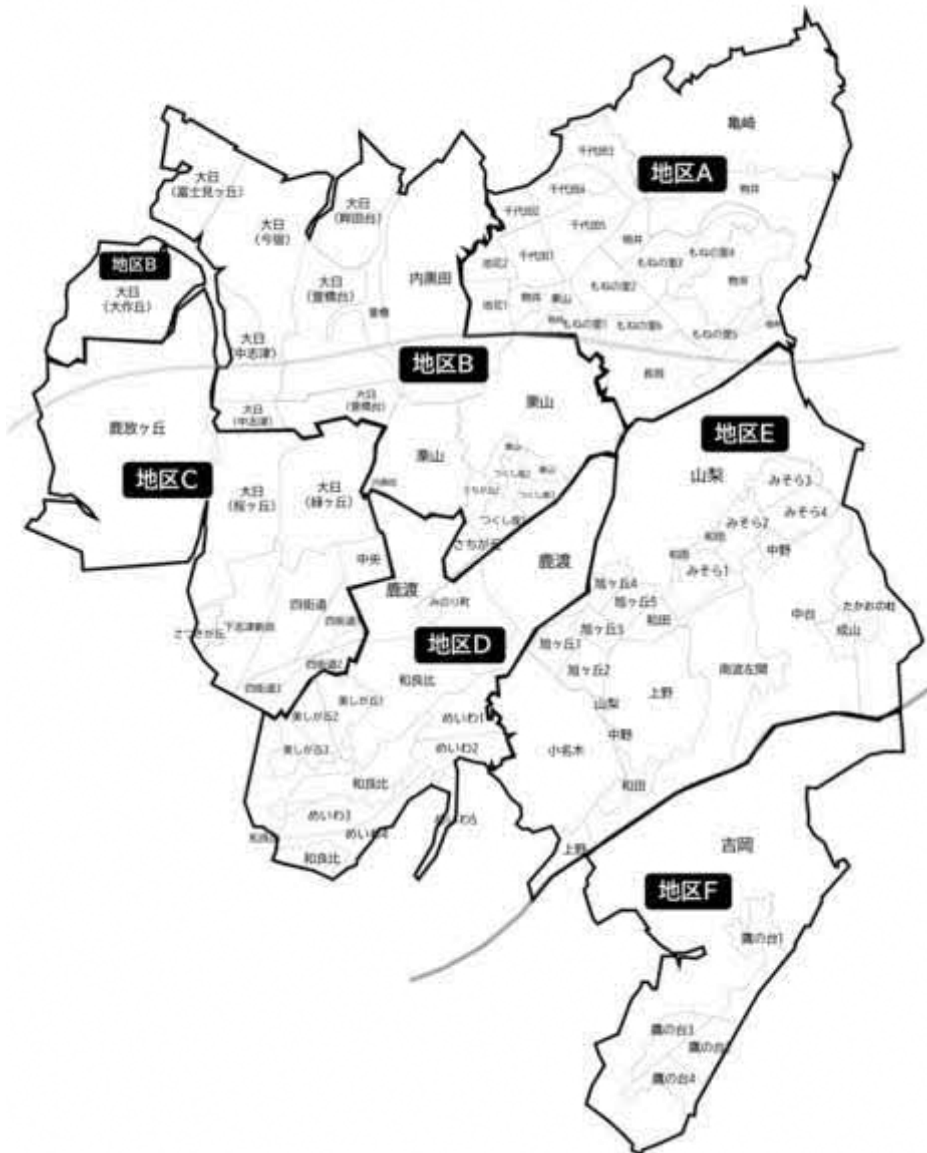
\* したがって、18歳以上の全市民の中には、「2. まあ住み良い」と回答する人が、60.2%~64.8% (62.5%±2.4%) の範囲内において存在するものと推定される。

## (6) 四街道市内の地区区分

本調査における四街道市内の地区区分を下表のとおりとし、調査結果の分析ではこの6地区による集計を行うものとします。

図表1-3 四街道市地区区分

地区名	地域名
地区A	亀崎、物井、長岡、千代田、池花、もねの里
地区B	栗山、内黒田、萱橋、大日（緑ヶ丘、桜ヶ丘以外）、つくし座、さちが丘
地区C	下志津新田、四街道、大日（緑ヶ丘、桜ヶ丘）、鹿放ヶ丘、さつきヶ丘、中央
地区D	鹿渡、和良比、みのり町、美しが丘、めいわ
地区E	山梨、小名木、成山、中台、中野、南波佐間、上野、和田、旭ヶ丘、みそら、たかおの杜
地区F	吉岡、鷹の台



## II. 調査結果

# 1. 調査結果の要約

## 1. 四街道市の住み心地について

### (1) 四街道市における住み良さに関する意識 【問1】 P.18

#### 四街道市は『住み良い』は7割台後半

「非常に住み良い」14.0%と「まあ住み良い」62.5%を合わせた『住み良い』が76.5%と高くなっています。

年代別にみると、すべての年代で『住み良い』が70%を超えており、特に20歳代以下と40歳代は80%以上と高くなっています。

居住地区別にみると、『住み良い』は地区Dが83.1%と最も高く、次いで地区Cが79.5%、地区Aが77.1%の順に高くなっています。

### (2) 四街道市における定住に関する意識 【問2】 P.21

#### 四街道市に『住み続けたい』は7割台後半

定住意識については、「ずっと住み続けたい」36.9%と「当分は住んでいたい」39.8%を合わせた『住み続けたい』は76.7%と高くなっています。

年代別にみると、『住み続けたい』は30歳代以上で75%を超えているのに対し、20歳代以下では63.3%となっています。

居住地区別にみると、地区A・地区B・地区C・地区D・地区Eでは、『住み続けたい』、が70%以上と高くなっています。

### (3) 四街道市への愛着に関する意識 【問3】 P.24

#### 四街道市を『好き』は7割台前半

四街道市への愛着については、「好きと感じている」24.3%と「まあ好きと感じている」48.7%を合わせた『好き』は73.0%となっています。

年代別にみると、『好き』は20歳代以下が77.8%と最も高く、30歳代が75.1%、40歳代が73.9%の順に高くなっています。

居住地区別にみると、『好き』は地区Aが75.2%と最も高く、次いで地区Cが74.6%、地区D・地区Eが74.4%の順に高くなっています。

(4) 地域に応援されていると感じるかどうか 【問4】 P.27

**地域に応援されていると『感じる』は3割弱**

地域に応援されていると感じるかどうかについては、「感じる」6.5%と「まあ感じる」21.6%を合わせた『感じる』は28.1%となっています。

年代別にみると、『感じる』は70歳代以上が38.6%と最も高く、次いで30歳代が28.0%、60歳代が26.5%の順に高くなっています。

居住地区別にみると、『感じる』は、地区Aが30.9%と最も高くなっているのに対し、「感じない」は地区Fが17.6%と最も高く、次いで地区Eが15.9%となっています。

(5) 四街道市の良いところ・悪いところ 【問5】 P.29

**四街道市は、日常生活（買い物など）に便利で自然環境などに恵まれているが、バスや電車などの公共交通が不便とされている**

四街道市の良いところについては、「日常生活（買い物など）に便利」が50.0%と最も高く、次いで「自然環境に恵まれている」が36.0%、「騒音や大気汚染などの公害が少ない」が29.3%、「災害や交通事故が少ない」が24.3%となっています。

年代別にみると、すべての年代で、「日常生活（買い物など）に便利」が第1位となっています。20歳代以下では「まちなみやまちの雰囲気が良い」が26.7%、30歳代では「子育て環境が整っている」が26.2%と他の年齢区分と比較して高い評価を得ています。

居住地別にみると、地区A・地区B・地区C・地区Dでは、「日常生活（買い物など）に便利」が最も多いが、地区E・地区Fでは、「自然環境に恵まれている」が最も多くなっています。

四街道市の悪いところについては、「バスや電車などの公共交通が不便」が34.5%と最も高く、次いで「道路などのインフラが整っていない」が25.9%、「近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い」と「医療や福祉サービスが不足している」が24.8%、「文化、スポーツ施設が整っていない」が21.7%となっています。

## 1-1. 10年以内に四街道市に移り住んだ方に関して

### (1) 四街道市への転入のきっかけ 【問6】 P.37

#### 転入のきっかけは、主に同棲・結婚・出産や新しい住宅のため

四街道市への転入のきっかけについては、「同棲・結婚・出産のため」が31.2%と最も高く、次いで「より良い住宅を求めて」が18.9%、「親や子どもとの同居・近居のため」が17.2%となっています。

居住地区別にみると、地区A・地区B・地区D・地区Fでは、「同棲・結婚・出産のため」が最も多く、特に地区Aと地区Fで割合が高くなっています。一方で、地区Cでは「より良い住宅を求めて」が27.9%、地区Eでは「親や子どもとの同居・近居のため」が36.0%と最も高くなっています。

### (2) 四街道市への転入の決め手 【問7】 P.39

#### 転入の決め手は、主に手ごろな価格の住宅や通勤等への利便性

四街道市への転入の決め手については、「手ごろな価格・賃料の住宅」が50.2%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利な立地」が31.2%、「家族や友人などが近くに住んでいる」が27.0%となっています。

居住地区別にみると、すべての地区で「手ごろな価格・賃料の住宅」が第1位となっており、次いで「通勤・通学に便利な立地」は地区A・地区B・地区Cで、「家族や友人などが近くに住んでいる」は地区B、地区D、地区Fで、「日常生活（買い物など）の利便性」は地区Fで、「良好な自然環境」は地区Eで高くなっています。

## 2. 日常生活の活動について

### (1) 日常生活で主に利用している市町村 【問8】 P.41

#### 「食料品の買い物」は7割台前半が主に市内、「芸術鑑賞・映画鑑賞など」は主に市外を利用

日常生活で主に利用している市町村について、「四街道市内」と回答した項目は【食料品の買い物】が74.6%と最も高く、次いで【病院・福祉施設への通院・通所など】が60.4%、【家電製品・家具などの買い物】が47.1%となっています。一方、【芸術鑑賞・映画鑑賞など】においては、「四街道市内」が1.3%と低く、「千葉市」が40.2%と最も高くなっています。【衣料品の買い物】や【家電製品・家具などの買い物】では「オンライン・通販」が10%を超えています。

### (2) 市立図書館の利用頻度 【問9】 P.48

#### 四街道市立図書館を『継続的に利用している』は2割強

『継続的に利用している』（「週に1回以上」＋「2週間に1回程度」＋「月に1回程度」＋「年に数回程度」）の割合は55.1%となっています。一方、「利用したことがない」は43.2%となっています。

### 3. 四街道市のまちづくりについて

#### (1) -1 取組の推進度 【問10】P.51

##### **「安全・安心な暮らしを守る取組」は最も進められていると感じられている**

施策分野における取組の推進度について、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）と感じる施策分野は、「安全・安心な暮らしを守る取組」が43.1%と最も高く、次いで「子育てをみんなで応援する取組」が39.6%、「災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組」が37.6%となっています。『進められていない』（「あまり進められていないと感じる」＋「進められていないと感じる」）と感じる施策分野は、「安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組」が39.2%と最も高く、次いで「地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組」が37.1%、「地域の魅力を磨き上げPRする取組」が34.1%となっています。

#### (1) -2 取組の満足度 【問10】P.53

##### **「安全・安心な暮らしを守る取組」の満足度は高い一方、「安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組」は不満度が高い**

施策分野における取組の満足度について、『満足している』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）と感じる施策分野は、「安全・安心な暮らしを守る取組」が35.7%と最も高く、次いで「いつまでも健やかに暮らすための環境を構築する取組」が29.2%、「住み良さを実感できる環境を整備する取組」が29.0%となっています。『不満である』（「どちらかといえば不満」＋「不満」）と感じる施策分野は、「安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組」が38.3%と最も高く、次いで「住み良さを実感できる環境を整備する取組」が25.3%、「地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組」が25.1%となっています。

#### (1) -3 取組の重要度 【問10】P.55

##### **「安全・安心な暮らしを守る取組」の重要度が最も高い**

施策分野における取組の重要度について、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）と感じる施策分野は、「安全・安心な暮らしを守る取組」が83.6%と最も高く、次いで「災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組」が82.5%、「災害に強い都市基盤を整備する取組」が81.6%となっています。『重要でない』（「あまり重要ではない」＋「重要でない」）と感じる施策分野は、「地域の魅力を磨き上げPRする取組」が8.7%と最も高く、次いで「みんなで創るまちづくりを推進する取組」が7.7%、「地球にやさしい地域社会を構築する取組」が5.3%となっています。

(2) 四街道市の企業誘致について 【問11】 P.108

**誘致すべき企業は「医療・福祉関連業」が5割台半ば**

四街道市の企業誘致については、「医療・福祉関連業」55.0%が最も高くなっています。次いで、「農業・食品関連業」が36.2%、「製造業（ものづくり）」が36.1%、「IT・情報通信業」が28.9%、「地域課題解決型企业」が26.5%となっています。

年代別にみると、「医療・福祉関連産業」は全ての年代区分において第1位となっており、特に「70歳代以上」では63.1%、「60歳代」では59.3%と高くなっています。

(3) 企業誘致の効果について 【問12】 P.111

**暮らしの利便性向上、地域の活性化、税収の増加などが期待されている**

企業誘致の効果については、「暮らしの利便性向上」が56.3%と最も高く、その他にも「地域の活性化」54.9%、「税収の増加」53.4%が半数を超えています。

年代別にみると、「暮らしの利便性向上」は、20歳代以下、30歳代で第1位となっており、特に20歳代以下では66.1%、30歳代では61.1%と高くなっています。

## 4. 四街道市の情報発信について

(1) -1 四街道市の広報紙 【問13】 P.114

**市政だよりを「毎回読む」は4割台前半**

四街道市の広報紙（市政だより四街道）について、「毎回読む」が43.7%と最も高く、「たまに読む」は20.9%、「気になる記事だけ読む」は17.1%で、これらを合わせた『読む』は81.7%となっています。

年代別にみると、『読む』（「毎回読む」＋「たまに読む」＋「気になる記事だけ読む」）は、60歳代が91.4%と最も高くなっているのに対し、『読まない』（「読まない（読む時間がない）」＋「読まない（行政の情報に興味がない）」＋「読まない」）は、20歳代以下が45.5%と最も高く、次いで30歳代が25.4%となっています。

(1) -2 四街道市の広報紙 【問13-1】 P.116

**市政だよりの満足度は『満足』が5割台前半**

全体の満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかという満足」）が53.1%、「普通」が42.2%、『不満』（「どちらかという不満」＋「不満」）が4.3%となっています。

情報量については、『多い』（「多すぎる」＋「どちらかという多い」）が8.2%、「ちょうど良い」が79.8%、『少ない』（「どちらかという少ない」＋「少なすぎる」）が11.1%となっています。

記事の配置・デザインについては、『満足』（「満足」＋「どちらかという満足」）が44.3%、「普通」が50.6%、『不満』（「どちらかという不満」＋「不満」）が4.4%となっています。

(1) -3 四街道市の広報紙 【問13-2】 P.119

**読みやすい発行回数は1か月に2回発行（現行どおり）が約半数**

どのような発行回数を読みやすいかについては、「1か月に2回発行」が49.9%と最も高く、次いで「1か月に1回発行」が42.1%、「2か月に1回発行」が4.8%となっています。

(2) 四街道市の情報発信 【問14】 P.120

**利用している媒体は「LINE」が最も高い**

市公式ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）アカウントのうち、利用している媒体で最も高いのが「LINE」で31.9%、次いで「YouTube」が22.4%、「Instagram」が17.7%、「Facebook」が5.3%となっています。一方、「いずれも利用していない」が55.3%となっています。

年代別にみると、「LINE」は全ての年代区分で第1位となっており、特に30歳代では42.1%、40歳代では37.3%と高くなっています。

(3) 四街道市PR大使について 【問15】 P.122

**PR大使による市のPR活動の認知度は、「はい」が3割強、「いいえ」が6割台後半**

四街道市PR大使による市のPR活動（SNS、イベント、メディアなどを通じた情報発信）を見たり聞いたりしたことはあるかについては、「はい」は31.2%、「いいえ」は67.4%となっています。

居住年数別にみると、「はい」は「生まれたときから住んでいる」が33.5%と最も高くなっているのに対し、「いいえ」は「1年未満」が89.3%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」が71.1%となっています。

(4) 防災情報を得るための手段について 【問16】 P.124

**利用している情報伝達手段は市ホームページが最も高い**

防災無線以外で利用している防災情報を得るための手段については「いずれも利用していない」が37.6%と最も高くなっています。一方、利用している情報伝達手段では「市ホームページ」が24.0%と最も高く、次いで「Yahoo!防災速報」が20.7%、「よめーる」が15.1%、「LINE」が13.3%となっています。

## 5. 四街道市の健康まちづくりについて

### (1) 四街道市が連携している健康まちづくりの取組について 【問17】 P.127

#### 健康まちづくりの認知度は、「知らない」が9割台前半

四街道市が連携している健康まちづくりの取組について、「知らない」が93.7%と9割台前半となっており、「知っている」は5.1%となっています。

年代別にみると、「知らない」は30歳代が96.8%と最も高く、次いで60歳代が96.6%となっています。

### (2) どれくらい幸せと感じているかについて 【問18】 P.129

#### 市民の幸福度（10点中）は、「8点」が最も高く、「7点」が次に高い

どれくらい幸せと感じているかについて、「8点」が25.1%と最も高くなっています。次いで「7点」が21.0%、「5点」が14.4%、「6点」が12.4%となっています。

年代別にみると、「8点」がどの年代においても最も高くなっており、「10点」という回答が10%を超えるのが、20歳代以下（12.8%）と40歳代（11.2%）となっています。

### (3) 地域の人々とのつながりについて 【問19】 P.132

#### 地域の人々とのつながりの強さは、『感じる』が3割弱、『感じない』は4割台前半

地域の人々とのつながりについて、『感じる』（「とても感じる」＋「まあ感じる」）は28.4%、「どちらともいえない」は28.4%、『感じない』（「あまり感じない」＋「感じない」）は42.2%となっています。

居住地区別にみると、『感じる』（「とても感じる」＋「まあ感じる」）は、地区Eが35.2%と最も高くなっており、『感じない』（「あまり感じない」＋「感じない」）は、地区Fが51.8%と半数を超えています。

### (4) グループ活動の参加について 【問20】 P.134

#### グループ活動に『参加している』は4割弱

『参加している』（「週4回以上」＋「週2～3回程度」＋「週1回程度」＋「月に1～3回程度」＋「年に数回程度」）は全体で39.9%となっているのに対し、「参加していない」は59.0%となっています。

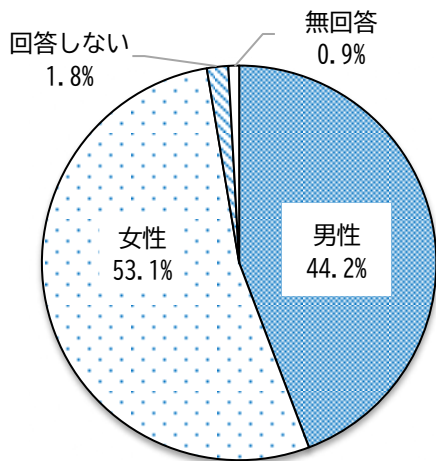
年代別にみると、『参加している』（「週4回以上」＋「週2～3回程度」＋「週1回程度」）は、70歳代以上が23.5%と最も高くなっているのに対し、「参加していない」は20歳代以下が75.0%と最も高く、次いで30歳代が66.5%となっています。

## 2. 回答者属性

### (1) 性別

回答者の性別は、「男性」が44.2%、「女性」が53.1%となっています。

図表2-1 回答者の性別



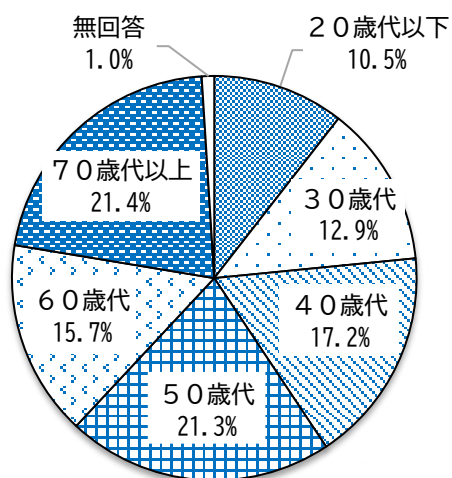
n=1,711

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 男性	757	44.2%
2 女性	909	53.1%
3 回答しない	30	1.8%
無回答	15	0.9%
合計	1,711	100.0%

### (2) 年代

回答者の年代区分は、「70歳代以上」が21.4%と最も高く、次いで「50歳代」21.3%、「40歳代」17.2%、「60歳代」15.7%、「30歳代」12.9%、「20歳代以下」10.5%となっています。

図表2-2 回答者の年代



n=1,711

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 20歳代以下	180	10.5%
2 30歳代	221	12.9%
3 40歳代	295	17.2%
4 50歳代	364	21.3%
5 60歳代	268	15.7%
6 70歳代以上	366	21.4%
無回答	17	1.0%
合計	1,711	100.0%

### (3) 居住地区

回答者の居住地区は、下図表に示すとおりとなっています。回答者の居住地区は、『地区C』が26.2%と最も高く、『地区F』が5.0%と最も低くなっています。

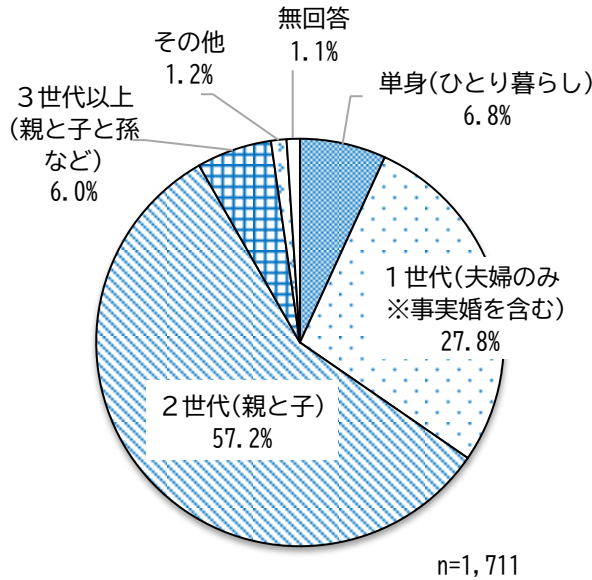
図表2-3 回答者の居住地区

地区	居住地域	回答者数 (人)	構成比 (%)
地区A n=262 (15.3%)	亀崎・物井・長岡	39	2.3%
	千代田	98	5.7%
	池花	28	1.6%
	もねの里	97	5.7%
地区B n=288 (16.8%)	栗山	95	5.6%
	内黒田・萱橋	24	1.4%
	大日(緑ヶ丘・桜ヶ丘以外)	125	7.3%
	つくし座	22	1.3%
	さちが丘	22	1.3%
地区C n=449 (26.2%)	下志津新田	67	3.9%
	四街道	155	9.1%
	大日(緑ヶ丘・桜ヶ丘)	173	10.1%
	鹿放ヶ丘	23	1.3%
	さつきヶ丘	12	0.7%
	中央	19	1.1%
地区D n=437 (25.5%)	鹿渡・みのり町	111	6.5%
	和良比	139	8.1%
	美しが丘	50	2.9%
	めいわ	137	8.0%
地区E n=176 (10.3%)	山梨	10	0.6%
	小名木	12	0.7%
	成山・中台・中野・南波佐間・上野・ 和田・たかおの杜	14	0.8%
	旭ヶ丘	63	3.7%
	みそら	77	4.5%
地区F n=85 (5.0%)	吉岡	30	1.8%
	鷹の台	55	3.2%
	無回答	14	0.8%
	全体	1,711	100.0%

## (4) 家族構成

回答者の家族構成は、「2世代(親と子)」が57.2%と最も高く、次いで「1世代(夫婦のみ ※事実婚を含む)」27.8%、「単身(ひとり暮らし)」6.8%、「3世代(親と子と孫など)」6.0%、「その他」1.2%となっています。

図表2-4 回答者の家族構成

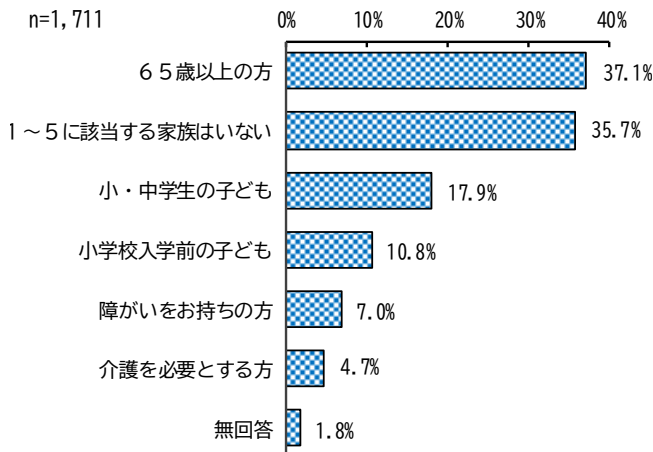


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 単身(ひとり暮らし)	117	6.8%
2 1世代(夫婦のみ ※事実婚を含む)	475	27.8%
3 2世代(親と子)	978	57.2%
4 3世代以上(親と子と孫など)	102	6.0%
5 その他	21	1.2%
無回答	18	1.1%
合計	1,711	100.0%

## (5) 同居家族

回答者の同居家族は、「65歳以上の方」が37.1%と最も高く、次いで「1～5に該当する家族はいない」35.7%、「小・中学生の子ども」17.9%、「小学校入学前の子ども」10.8%、「障がいをお持ちの方」7.0%、「介護を必要とする方」4.7%となっています。

図表2-5 回答者の同居家族

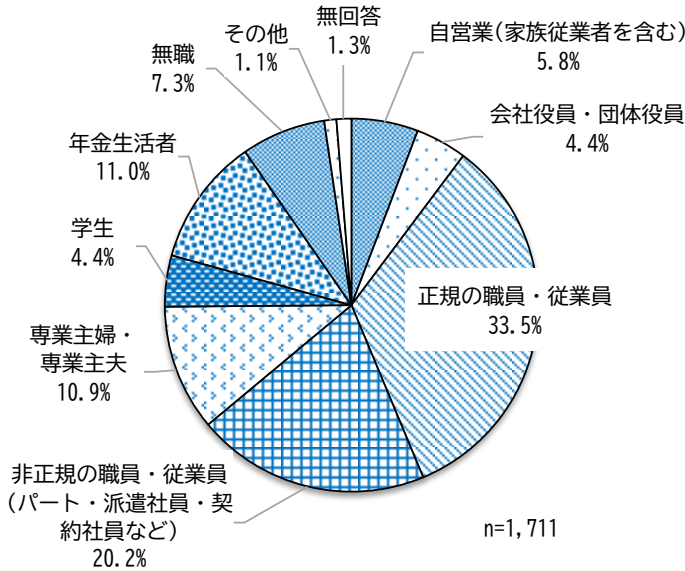


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 小学校入学前の子ども	184	10.8%
2 小・中学生の子ども	307	17.9%
3 65歳以上の方	635	37.1%
4 介護を必要とする方	80	4.7%
5 障がいをお持ちの方	119	7.0%
6 1～5に該当する家族はいない	610	35.7%
無回答	30	1.8%
回答数	1,935	113.1%
全体	1,711	100.00%

## (6) 職業

回答者の職業は、「正規の職員・従業員」が33.5%と最も高く、次いで「非正規の職員・従業員」20.2%、「年金生活者」11.0%、「専業主婦・専業主夫」10.9%、「無職」7.3%、「自営業(家族従業者を含む)」5.8%、「会社役員・団体役員」4.4%、「学生」4.4%、「その他」1.1%となっています。

図表2-6 回答者の職業

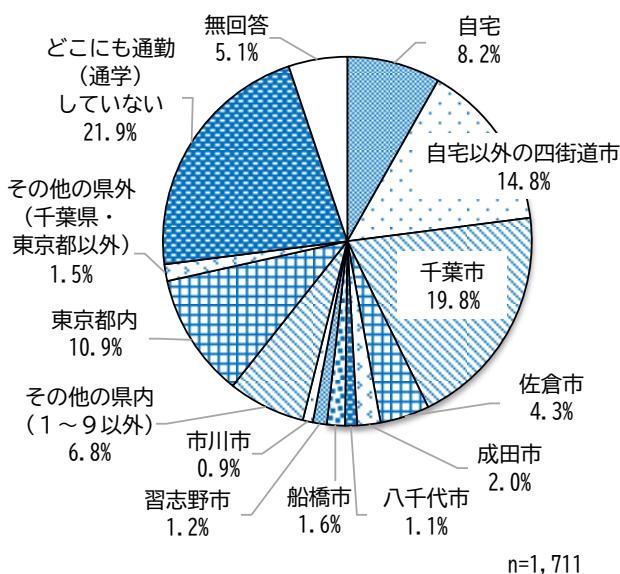


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 自営業(家族従業者を含む)	99	5.8%
2 会社役員・団体役員	76	4.4%
3 正規の職員・従業員	573	33.5%
4 非正規の職員・従業員 (パート・派遣社員・契約社員など)	346	20.2%
5 専業主婦・専業主夫	187	10.9%
6 学生	76	4.4%
7 年金生活者	189	11.0%
8 無職	125	7.3%
9 その他	18	1.1%
無回答	22	1.3%
合計	1,711	100.0%

## (7) 勤務地 (通学地)

回答者の勤務地 (通学地) は、「どこにも通勤 (通学) していない」が21.9%と最も高く、次いで「千葉市」19.8%、「自宅以外の四街道市」14.8%、「東京都内」10.9%、「自宅」8.2%、「その他の県内」6.8%、となっています。

図表2-7 回答者の勤務地 (通学地)

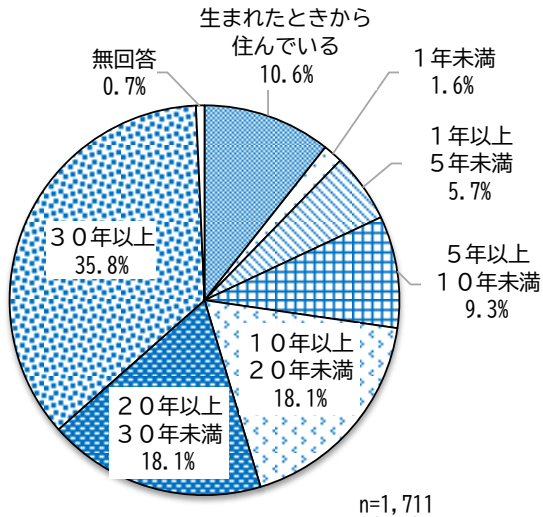


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 自宅	140	8.2%
2 自宅以外の四街道市	253	14.8%
3 千葉市	339	19.8%
4 佐倉市	74	4.3%
5 成田市	35	2.0%
6 八千代市	18	1.1%
7 船橋市	27	1.6%
8 習志野市	21	1.2%
9 市川市	15	0.9%
10 その他の県内 (1~9以外)	116	6.8%
11 東京都内	186	10.9%
12 その他の県外 (千葉県・東京都以外)	25	1.5%
13 どこにも通勤 (通学) していない	374	21.9%
無回答	88	5.1%
合計	1,711	100.0%

## (8) 居住年数

回答者の居住年数は、「30年以上」が35.8%と最も高く、次いで「20年以上30年未満」18.1%、「10年以上20年未満」18.1%、「5年以上10年未満」9.3%、「1年以上5年未満」5.7%、「1年未満」1.6%となっています。

図表2-8 回答者の居住年数

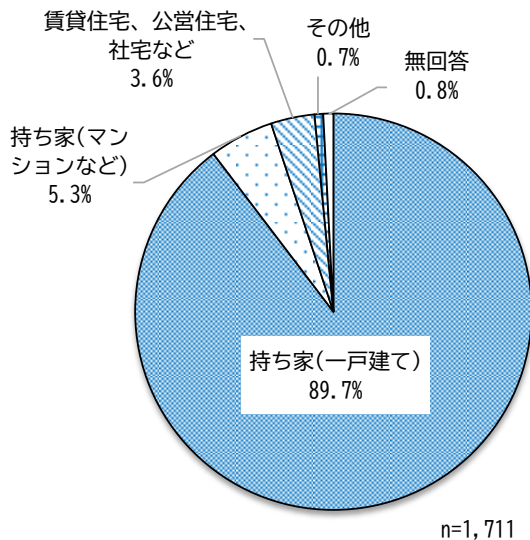


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 生まれたときから住んでいる	182	10.6%
2 1年未満	28	1.6%
3 1年以上5年未満	98	5.7%
4 5年以上10年未満	159	9.3%
5 10年以上20年未満	309	18.1%
6 20年以上30年未満	310	18.1%
7 30年以上	613	35.8%
無回答	12	0.7%
合計	1,711	100.0%

## (9) 居住形態

回答者の居住形態は、「持ち家（一戸建て）」が89.7%と最も高く、次いで「持ち家（マンションなど）」5.3%、「賃貸住宅、公営住宅、社宅など」3.6%となっています。

図表2-9 回答者の居住形態



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 持ち家(一戸建て)	1,534	89.7%
2 持ち家(マンションなど)	90	5.3%
3 賃貸住宅、公営住宅、社宅など	61	3.6%
4 その他	12	0.7%
無回答	14	0.8%
合計	1,711	100.0%

### 3. 四街道市の住み心地について

#### (1) 四街道市における住み良さに関する意識

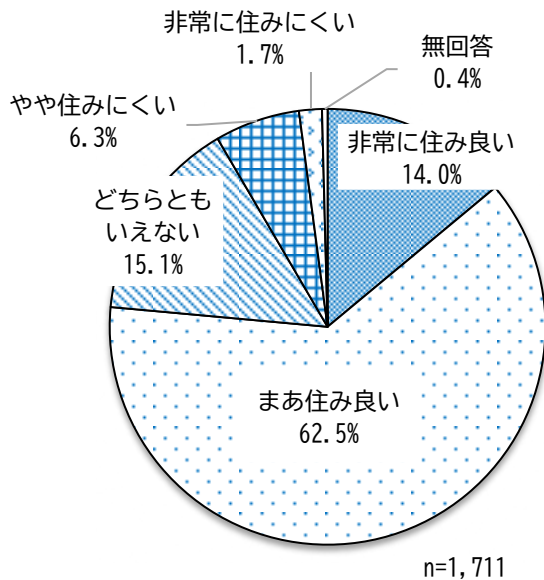
問1 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

**四街道市は『住み良い』は7割台後半**

R 7	R 3	H28
76.5%	79.0%	76.1%

住み良さについては、「非常に住み良い」14.0%と「まあ住み良い」62.5%を合わせた『住み良い』が76.5%と高くなっています。一方、『住みにくい』（「やや住みにくい」6.3%+「非常に住みにくい」1.7%）は8.0%となっています。

図表3-1-1 住み良さ

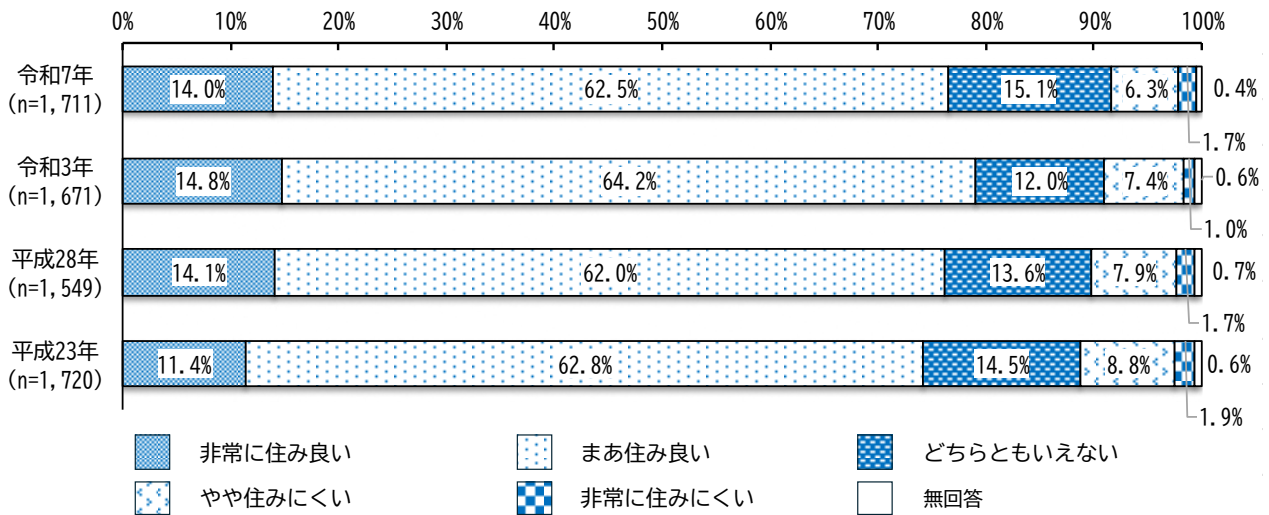


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 非常に住み良い	239	14.0%
2 まあ住み良い	1,069	62.5%
3 どちらともいえない	259	15.1%
4 やや住みにくい	108	6.3%
5 非常に住みにくい	29	1.7%
無回答	7	0.4%
合計	1,711	100.0%

### 【経年比較】

令和3年調査と比較すると、『住み良い』（「非常に住み良い」＋「まあ住み良い」）は2.5ポイント減少し、『住みにくい』（「やや住みにくい」＋「非常に住みにくい」）は0.4ポイント減少しています。

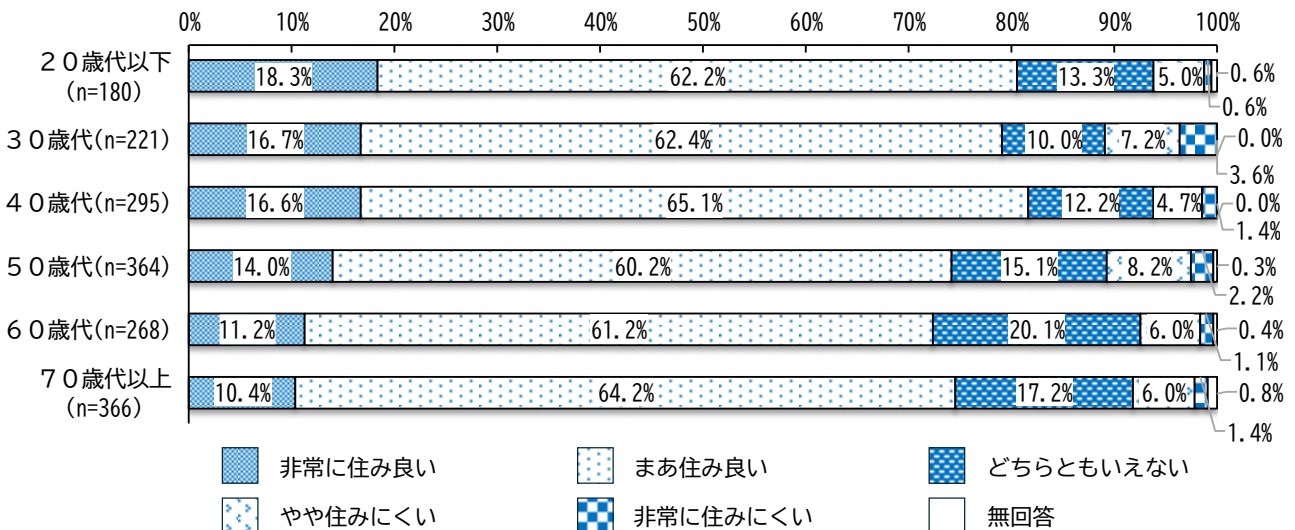
図表3-1-2 住み良さ【経年比較】



### 【年代別】

すべての年代で『住み良い』（「非常に住み良い」＋「まあ住み良い」）が70%を超えており、特に20歳以下と40歳代は80%以上と高くなっています。

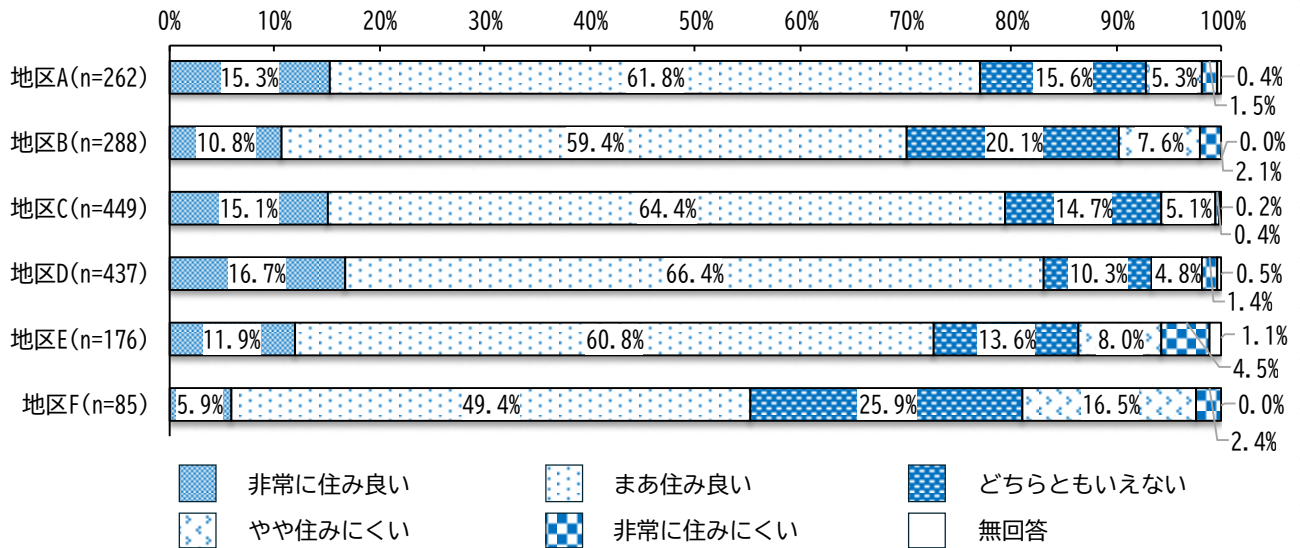
図表3-1-3 住み良さ【年代別】



## 【居住地区別】

『住み良い』（「非常に住み良い」＋「まあ住み良い」）は地区Dが83.1%と最も高く、次いで地区C79.5%、地区A77.1%となっています。一方、『住みにくい』（「やや住みにくい」＋「非常に住みにくい」）は、地区Fが18.9%と最も高く、次いで地区Eが12.5%となっています。

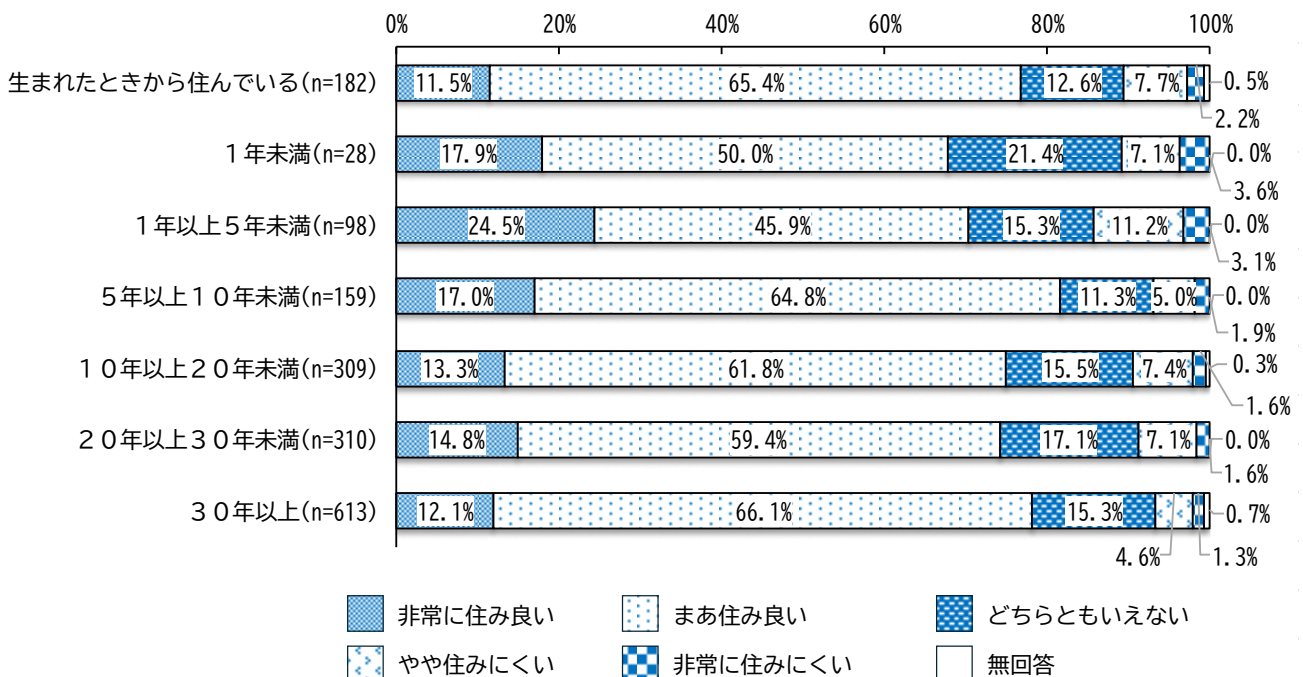
図表3-1-4 住み良さ【居住地区別】



## 【居住年数別】

『住み良い』（「非常に住み良い」＋「まあ住み良い」）は、「5年以上10年未満」が81.8%と最も高く、次いで「30年以上」は78.1%、「生まれたときから住んでいる」は76.9%となっています。一方、『住みにくい』（「やや住みにくい」＋「非常に住みにくい」）は、「1年以上5年未満」が14.3%と最も高く、次いで「1年未満」が10.7%となっています。

図表3-1-5 住み良さ【居住年数別】



## (2) 四街道市における定住に関する意識

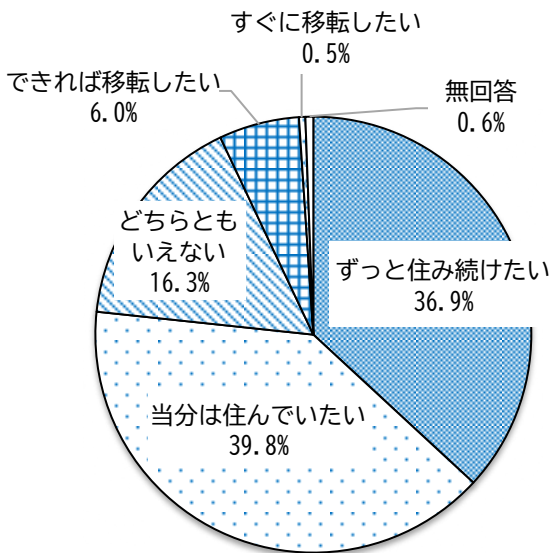
問2 あなたは、これからも四街道市に住み続けたいと思いますか。  
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

四街道市に『住み続けたい』は7割台後半

R 7	R 3	H28
76.7%	77.3%	76.3%

定住意識については、『住み続けたい』（「ずっと住み続けたい」＋「当分は住んでいたい」）は76.7%と高くなっています。一方、『移転したい』（「できれば移転したい」＋「すぐに移転したい」）は6.5%となっています。

図表3-2-1 住み続けたいかどうか



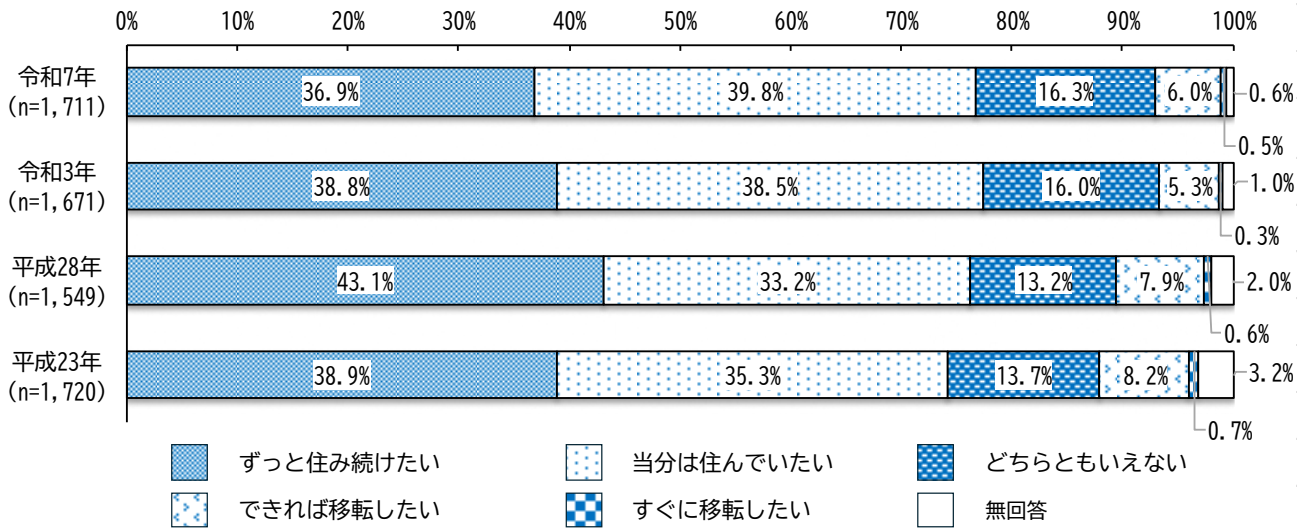
n=1,711

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 ずっと住み続けたい	631	36.9%
2 当分は住んでいたい	681	39.8%
3 どちらともいえない	279	16.3%
4 できれば移転したい	102	6.0%
5 すぐに移転したい	8	0.5%
無回答	10	0.6%
合計	1,711	100.0%

### 【経年比較】

令和3年調査と比較すると、『住み続けたい』（「ずっと住み続けたい」＋「当分は住んでいたい」）は0.6ポイント減少し、『移転したい』（「できれば移転したい」＋「すぐに移転したい」）は0.9ポイント増加しています。

図表3-2-2 住み続けたいかどうか【経年比較】

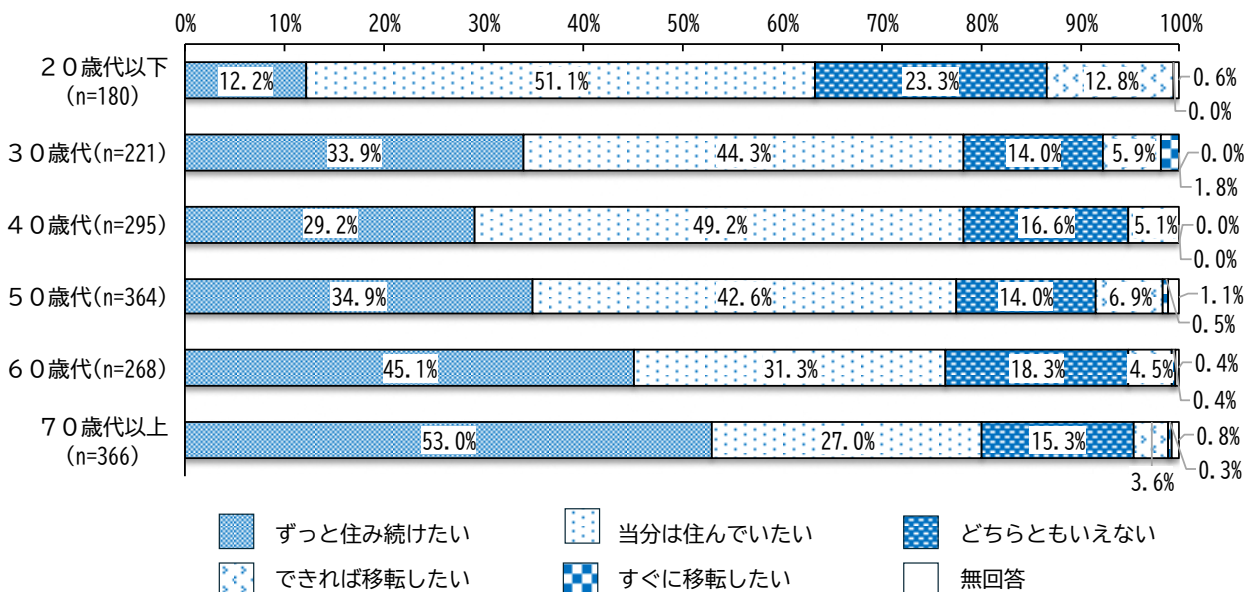


### 【年代別】

50歳代以下は「当分は住んでいたい」が最も高く、60歳代以上では「ずっと住み続けたい」が最も高くなっています。

『住み続けたい』（「ずっと住み続けたい」＋「当分は住んでいたい」）は、30歳代以上で75%を超えているのに対し、20歳代以下では「ずっと住み続けたい」が他の年代と比べて低い(12.2%)ことにより、定住意識が63.3%と他の年代に比べ低くなっています。

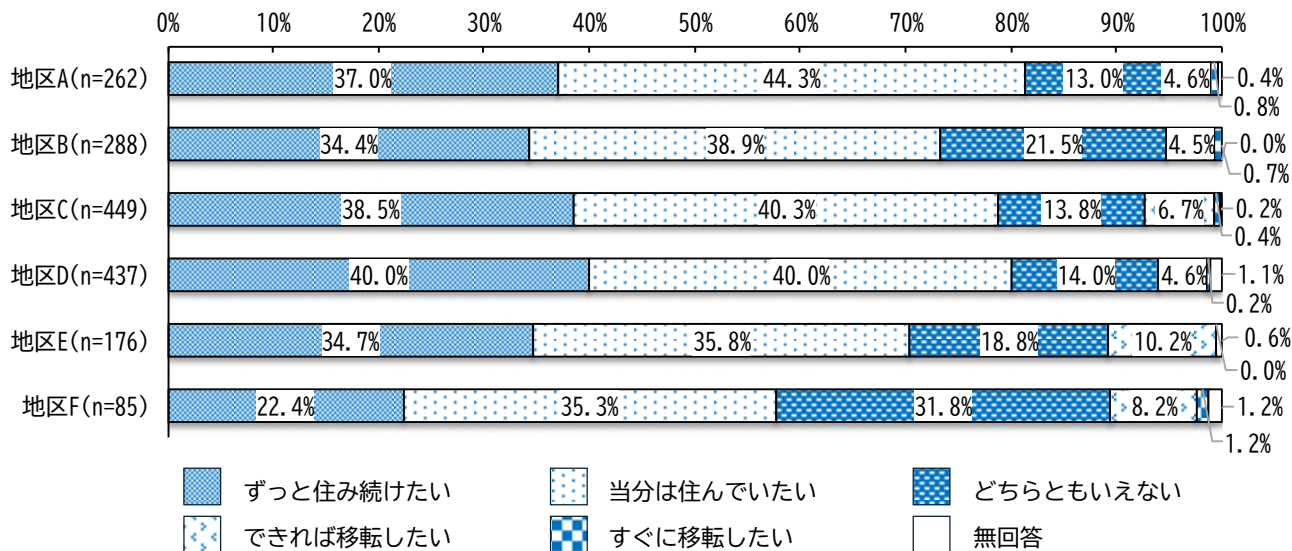
図表3-2-3 住み続けたいかどうか【年代別】



## 【居住地区別】

地区A・地区B・地区C・地区D・地区Eでは、『住み続けたい』（「ずっと住み続けたい」＋「当分は住んでいたい」）が70%以上と高くなっています。一方、地区Fでは「どちらともいえない」が31.8%と最も高くなっています。

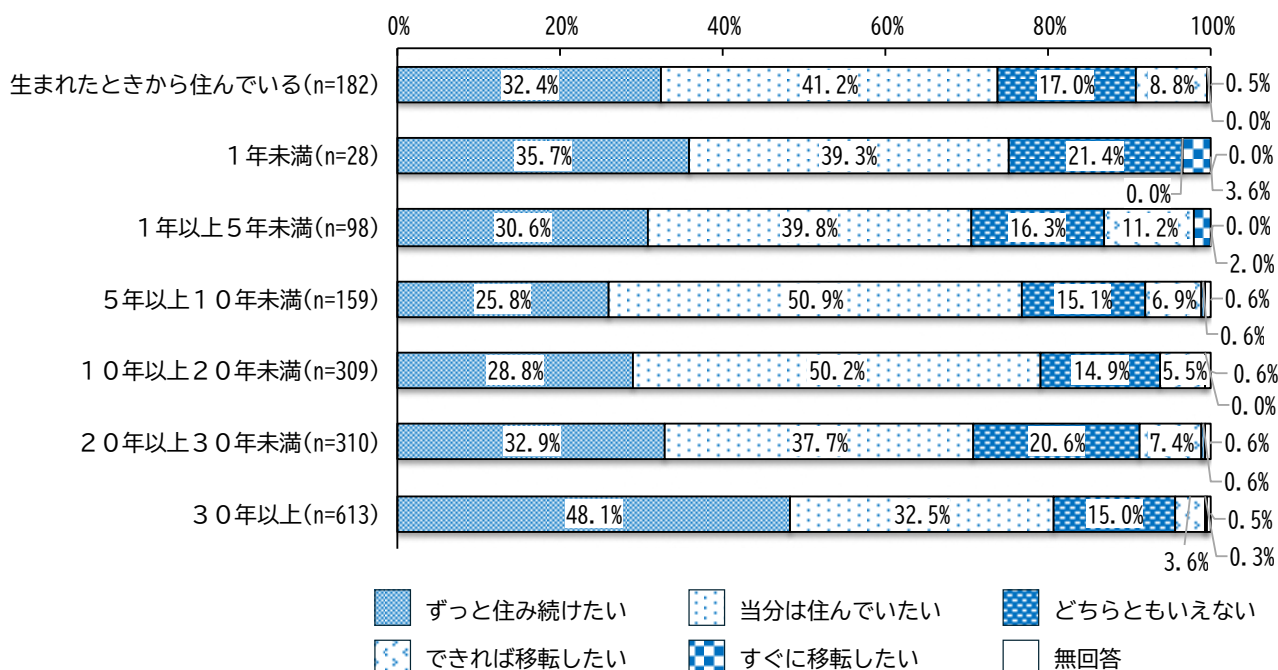
図表3-2-4 住み続けたいかどうか【居住地区別】



## 【居住年数別】

『住み続けたい』（「ずっと住み続けたい」＋「当分は住んでいたい」）は、「30年以上」が80.6%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が79.0%、「5年以上10年未満」が76.7%、「1年未満」が75.0%となっています。

図表3-2-5 住み続けたいかどうか【居住年数別】



### (3) 四街道市への愛着に関する意識

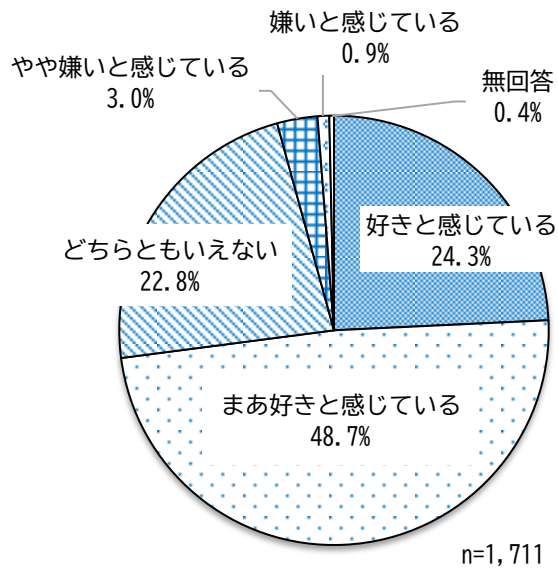
問3 あなたは、四街道市を好きと感じていますか。  
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

#### 四街道市を『好き』は7割台前半

R 7	R 3	H28
73.0%	74.7%	73.4%

四街道市への愛着については、『好き』（「好きと感じている」＋「まあ好きと感じている」）は73.0%となっています。一方、『嫌い』（「やや嫌いと感じている」＋「嫌いと感じている」）は3.9%となっています。

図表3-3-1 四街道市を好きと感じているか

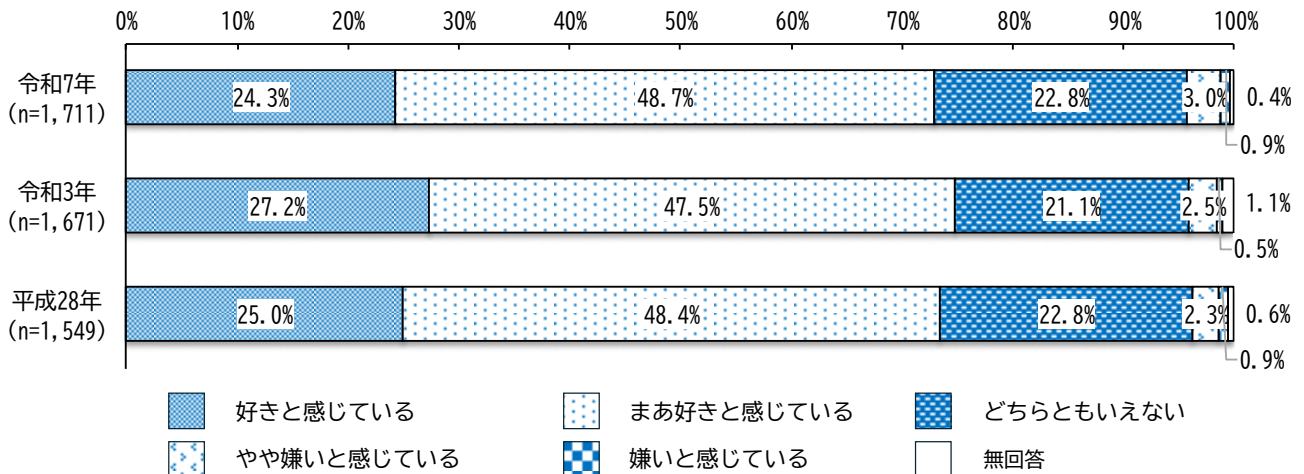


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 好きと感じている	415	24.3%
2 まあ好きと感じている	833	48.7%
3 どちらともいえない	390	22.8%
4 やや嫌いと感じている	52	3.0%
5 嫌いと感じている	15	0.9%
無回答	6	0.4%
合計	1,711	100.0%

### 【経年比較】

令和3年調査と比較すると、『好き』（「好きと感じている」＋「まあ好きと感じている」）は1.7ポイント減少しています。一方、『嫌い』（「やや嫌いと感じている」＋「嫌いと感じている」）は0.9%増加し、「どちらともいえない」は1.7ポイント増加しています。

図表3-3-2 四街道市を好きと感じているか【経年比較】

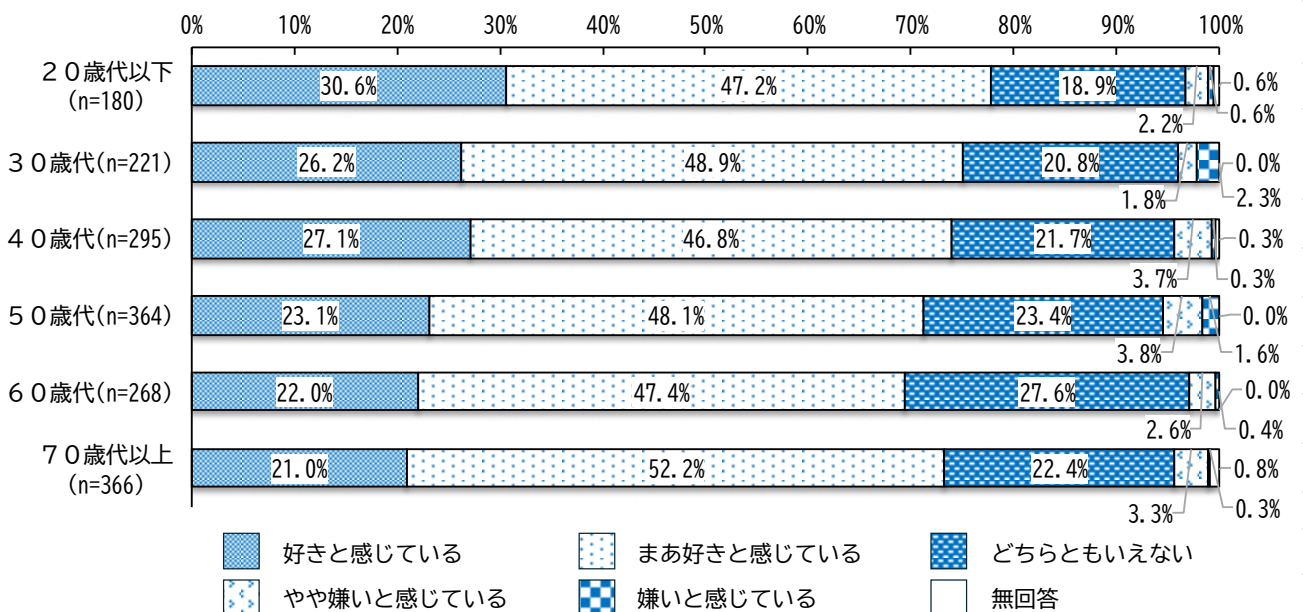


### 【年代別】

『好き』（「好きと感じている」＋「まあ好きと感じている」）は、20歳代以下が77.8%と最も高く、30歳代が75.1%、40歳代が73.9%と続いています。

一方、『嫌い』（「やや嫌いと感じている」＋「嫌いと感じている」）が最も高いのは50歳代で5.4%となっています。

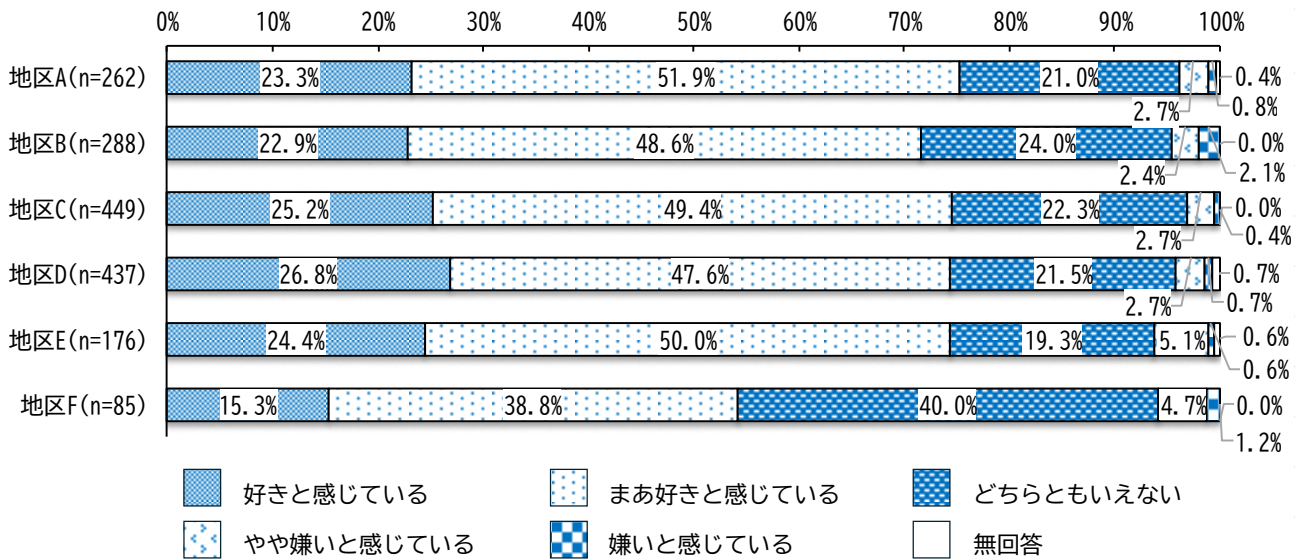
図表3-3-3 四街道市を好きと感じているか【年代別】



## 【居住地区別】

『好き』（「好きと感じている」＋「まあ好きと感じている」）は地区Aが75.2%と最も高く、地区Fは54.1%と最も低くなっています。一方、『嫌い』（「嫌いと感じている」＋「やや嫌いと感じている」）については、地区Fが5.9%と最も高くなっています。

図表3-3-4 四街道市を好きと感じているか【居住地区別】



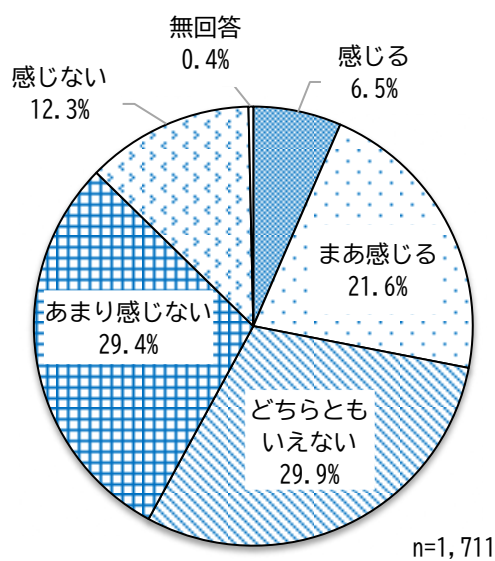
#### (4) 地域に応援されていると感じるかどうか

問4 あなたは、日々の暮らしの中で、市、住民、企業など、地域に応援されていると感じますか。

### 地域に応援されていると『感じる』は3割弱

地域に応援されていると感じるかどうかについては、『感じる』（「感じる」＋「まあ感じる」）は28.1%となっています。一方、『感じない』（「あまり感じない」＋「感じない」）は41.7%となっています。

図表3-4-1 地域に応援されていると感じているか



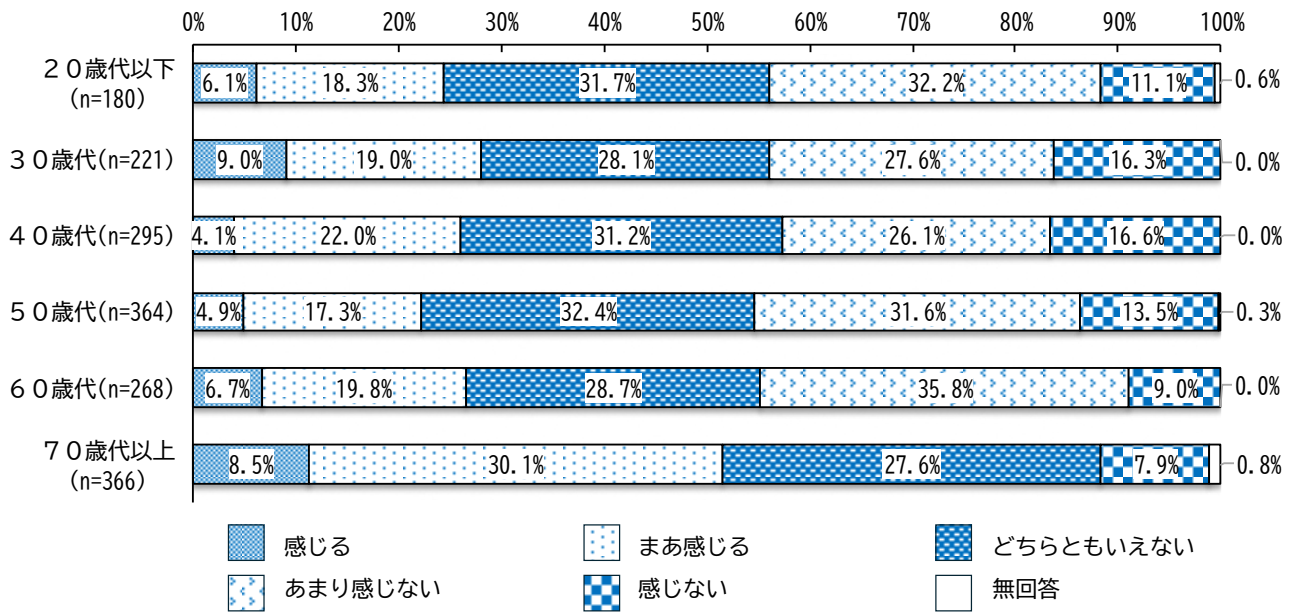
	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 感じる	111	6.5%
2 まあ感じる	369	21.6%
3 どちらともいえない	511	29.9%
4 あまり感じない	503	29.4%
5 感じない	211	12.3%
無回答	6	0.4%
合計	1,711	100.0%

## 【年代別】

『感じる』（「感じる」＋「まあ感じる」）は、70歳代以上が38.6%と最も高くなっています。次いで、30歳代が28.0%、60歳代が26.5%となっています。

一方、『感じない』（「あまり感じない」＋「感じない」）は50歳代が45.1%と最も高くなっています。

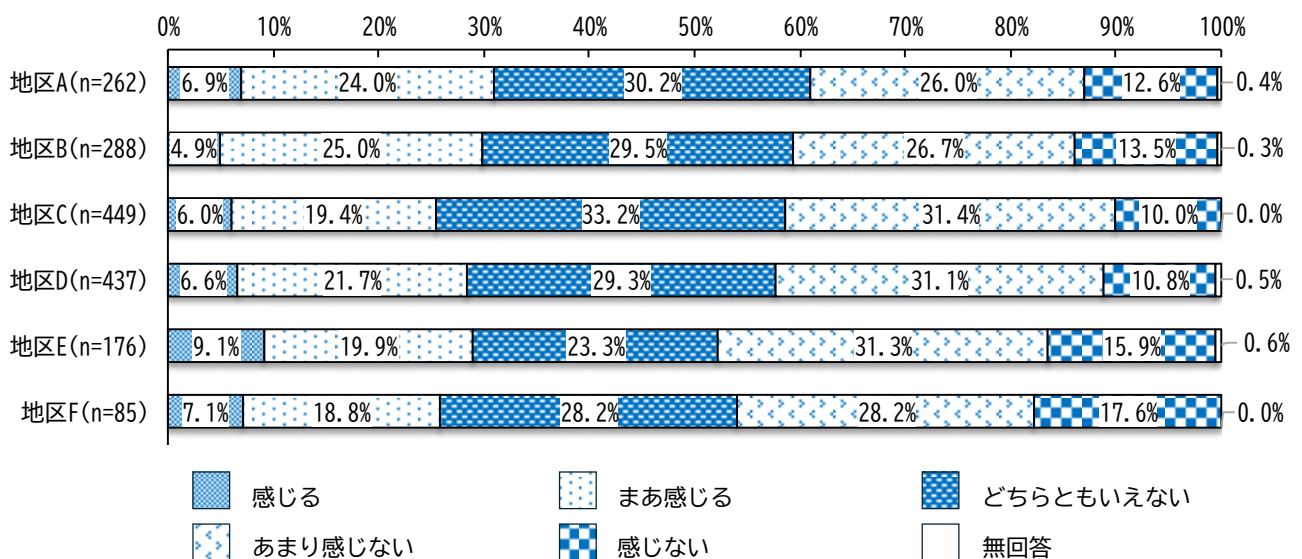
図表3-4-2 地域に応援されていると感じているか【年代別】



## 【居住地区別】

『感じる』（「感じる」＋「まあ感じる」）は、地区Aが30.9%と最も高くなっているのに対し、「感じない」は地区Fが17.6%と最も高く、次いで地区Eが15.9%となっています。

図表3-4-3 地域に応援されていると感じているか【居住地区別】



## (5) 四街道市の良いところ・悪いところ

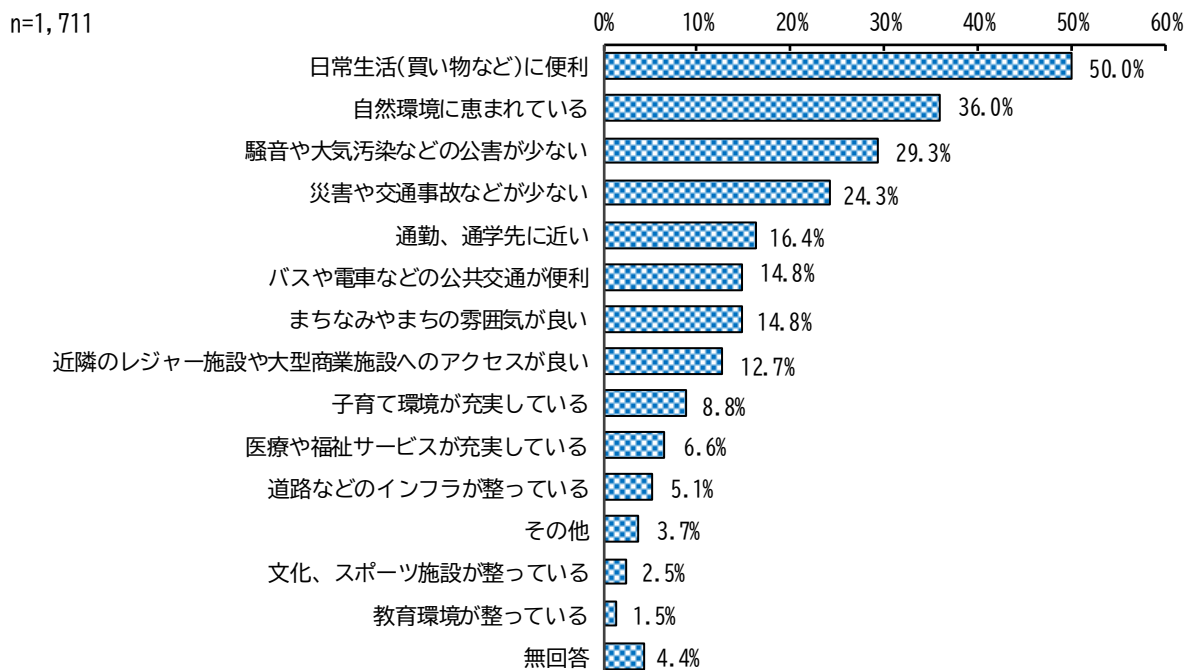
問5 あなたにとって、四街道市の良いところや悪いところはどのような点ですか。  
次の中からそれぞれ3つまで選んで○をつけてください。

**四街道市は、日常生活（買い物など）に便利で、自然環境などに恵まれているが、バスや電車などの公共交通が不便、とされている**

### ① 四街道市の良いところ

四街道市の良いところについては、「日常生活（買い物など）に便利」が50.0%と最も高く、次いで「自然環境に恵まれている」36.0%、「騒音や大気汚染などの公害が少ない」29.3%、「災害や交通事故が少ない」24.3%となっています。

図表3-5-1 四街道市の良いところ



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 日常生活(買い物など)に便利	855	50.0%
2 近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが良い	218	12.7%
3 通勤、通学先に近い	280	16.4%
4 バスや電車などの公共交通が便利	254	14.8%
5 道路などのインフラが整っている	88	5.1%
6 自然環境に恵まれている	616	36.0%
7 騒音や大気汚染などの公害が少ない	502	29.3%
8 災害や交通事故などが少ない	415	24.3%
9 医療や福祉サービスが充実している	113	6.6%
10 子育て環境が充実している	150	8.8%
11 教育環境が整っている	25	1.5%
12 文化、スポーツ施設が整っている	43	2.5%
13 まちなみやまちの雰囲気が良い	253	14.8%
14 その他	64	3.7%
無回答	75	4.4%
回答数	3,876	226.5%
全体	1,711	100.0%

## 【年代別】

すべての年代で、「日常生活（買い物など）に便利」が第1位となっています。

「自然環境に恵まれている」は30歳代以外のすべての年代で第2位となっており、30歳代では「子育て環境が充実している」が第2位となっています。20歳代以下のみが「まちなみやまちの雰囲気が良い」が第3位となっています。

図表3-5-2 四街道市の良いところ【年代別】

	日常生活(買い物など)に便利	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが良い	通勤、通学先に近い	バスや電車などの公共交通が便利	道路などのインフラが整っている	自然環境に恵まれている	騒音や大気汚染などの公害が少ない	災害や交通事故などが少ない
20歳代以下 (n=180)	87 48.3%	27 15.0%	32 17.8%	37 20.6%	14 7.8%	56 31.1%	41 22.8%	27 15.0%
30歳代 (n=221)	101 45.7%	49 22.2%	51 23.1%	40 18.1%	9 4.1%	56 25.3%	38 17.2%	33 14.9%
40歳代 (n=295)	144 48.8%	49 16.6%	64 21.7%	39 13.2%	19 6.4%	81 27.5%	67 22.7%	44 14.9%
50歳代 (n=364)	168 46.2%	45 12.4%	66 18.1%	36 9.9%	16 4.4%	142 39.0%	101 27.7%	85 23.4%
60歳代 (n=268)	152 56.7%	20 7.5%	47 17.5%	34 12.7%	9 3.4%	103 38.4%	91 34.0%	85 31.7%
70歳代以上 (n=366)	197 53.8%	28 7.7%	16 4.4%	68 18.6%	20 5.5%	171 46.7%	161 44.0%	137 37.4%

	医療や福祉サービスが充実している	子育て環境が充実している	教育環境が整っている	文化、スポーツ施設が整っている	まちなみやまちの雰囲気が良い	その他	無回答
20歳代以下 (n=180)	16 8.9%	13 7.2%	3 1.7%	4 2.2%	48 26.7%	1 0.6%	8 4.4%
30歳代 (n=221)	25 11.3%	58 26.2%	7 3.2%	4 1.8%	30 13.6%	7 3.2%	7 3.2%
40歳代 (n=295)	24 8.1%	49 16.6%	2 0.7%	6 2.0%	43 14.6%	15 5.1%	12 4.1%
50歳代 (n=364)	15 4.1%	22 6.0%	6 1.6%	5 1.4%	62 17.0%	17 4.7%	17 4.7%
60歳代 (n=268)	10 3.7%	4 1.5%	2 0.7%	5 1.9%	37 13.8%	17 6.3%	11 4.1%
70歳代以上 (n=366)	21 5.7%	4 1.1%	4 1.1%	18 4.9%	30 8.2%	6 1.6%	16 4.4%

## 【居住地区別】

地区Eと地区F以外の地区において、「日常生活（買い物など）に便利」が第1位となっています。地区EとFでは「自然環境に恵まれている」が1位となっています。

地区Cでは「日常生活（買い物など）に便利」が61.2%と突出して高く、次いで「騒音や大気汚染などの公害が少ない」が29.0%で第2位となっています。地区Fのみ「日常生活（買い物など）に便利」が32.9%で第3位となっています。

図表3-5-3 四街道市の良いところ【居住地区別】

	日常生活(買い物など)に便利	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが良い	通勤、通学先に近い	バスや電車などの公共交通が便利	道路などのインフラが整っている	自然環境に恵まれている	騒音や大気汚染などの公害が少ない	災害や交通事故などが少ない
地区A (n=262)	126 48.1%	40 15.3%	44 16.8%	43 16.4%	23 8.8%	108 41.2%	66 25.2%	55 21.0%
地区B (n=288)	137 47.6%	46 16.0%	46 16.0%	44 15.3%	15 5.2%	95 33.0%	82 28.5%	67 23.3%
地区C (n=449)	275 61.2%	62 13.8%	79 17.6%	86 19.2%	18 4.0%	118 26.3%	130 29.0%	124 27.6%
地区D (n=437)	234 53.5%	45 10.3%	70 16.0%	54 12.4%	23 5.3%	142 32.5%	142 32.5%	110 25.2%
地区E (n=176)	50 28.4%	17 9.7%	28 15.9%	15 8.5%	7 4.0%	112 63.6%	50 28.4%	45 25.6%
地区F (n=85)	28 32.9%	8 9.4%	11 12.9%	12 14.1%	0 0.0%	36 42.4%	30 35.3%	11 12.9%

	医療や福祉サービスが充実している	子育て環境が充実している	教育環境が整っている	文化、スポーツ施設が整っている	まちなみやまちの雰囲気が良い	その他	無回答
地区A (n=262)	19 7.3%	19 7.3%	6 2.3%	4 1.5%	40 15.3%	9 3.4%	10 3.8%
地区B (n=288)	16 5.6%	27 9.4%	5 1.7%	7 2.4%	36 12.5%	11 3.8%	17 5.9%
地区C (n=449)	17 3.8%	40 8.9%	10 2.2%	10 2.2%	54 12.0%	12 2.7%	19 4.2%
地区D (n=437)	36 8.2%	46 10.5%	3 0.7%	15 3.4%	72 16.5%	14 3.2%	19 4.3%
地区E (n=176)	17 9.7%	12 6.8%	0 0.0%	5 2.8%	23 13.1%	10 5.7%	5 2.8%
地区F (n=85)	7 8.2%	5 5.9%	1 1.2%	1 1.2%	26 30.6%	7 8.2%	2 2.4%

## 【居住年数別】

「日常生活（買い物など）に便利」は、全ての居住年数区分において第1位となっており、特に「20年以上30年未満」は55.5%、「30年以上」は54.2%と高くなっています。なお、「1年未満」は「自然環境に恵まれている」も「日常生活（買い物など）に便利」と同じく第1位で高くなっています。

図表3-5-4 四街道市の良いところ【居住年数別】

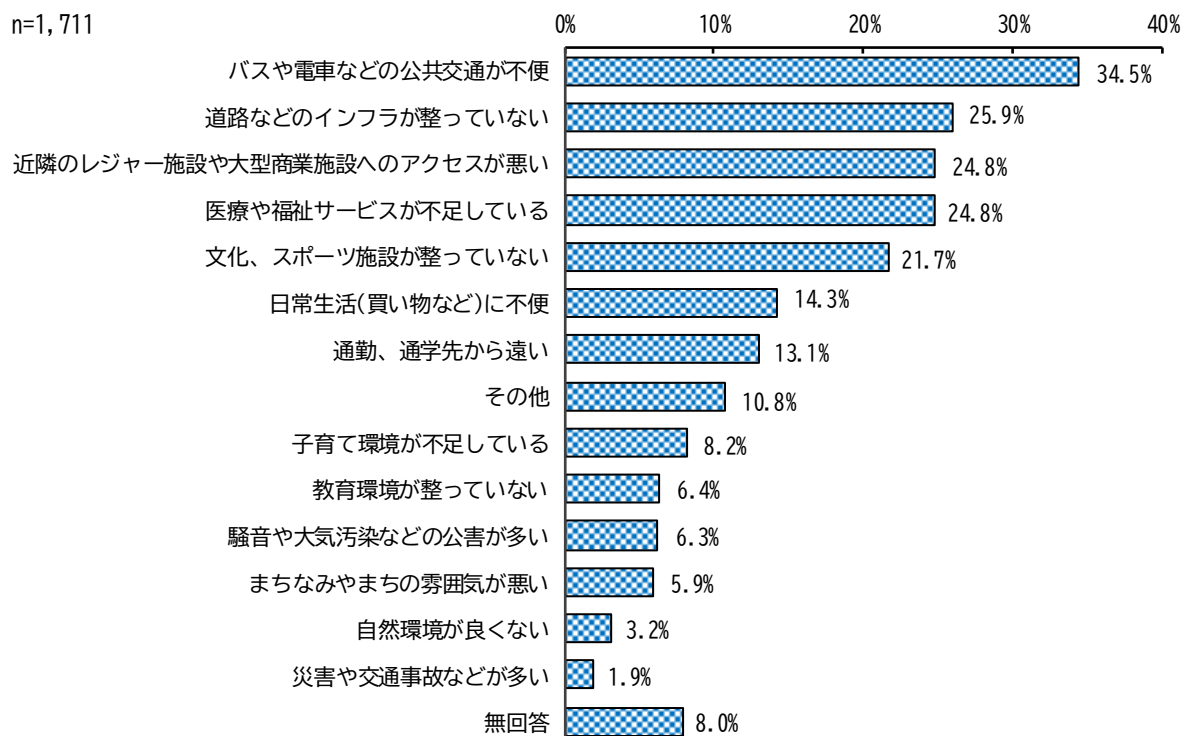
	日常生活(買い物など)に便利	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが良い	通勤、通学先に近い	バスや電車などの公共交通が便利	道路などのインフラが整っている	自然環境に恵まれている	騒音や大気汚染などの公害が少ない	災害や交通事故などが少ない
生まれたときから住んでいる(n=182)	82 45.1%	24 13.2%	39 21.4%	32 17.6%	13 7.1%	58 31.9%	45 24.7%	44 24.2%
1年未満(n=28)	10 35.7%	4 14.3%	4 14.3%	2 7.1%	0 0.0%	10 35.7%	8 28.6%	1 3.6%
1年以上5年未満(n=98)	42 42.9%	16 16.3%	16 16.3%	13 13.3%	3 3.1%	27 27.6%	27 27.6%	14 14.3%
5年以上10年未満(n=159)	70 44.0%	35 22.0%	32 20.1%	18 11.3%	6 3.8%	51 32.1%	27 17.0%	21 13.2%
10年以上20年未満(n=309)	144 46.6%	48 15.5%	65 21.0%	56 18.1%	17 5.5%	96 31.1%	77 24.9%	55 17.8%
20年以上30年未満(n=310)	172 55.5%	24 7.7%	56 18.1%	44 14.2%	11 3.5%	116 37.4%	90 29.0%	73 23.5%
30年以上(n=613)	332 54.2%	65 10.6%	66 10.8%	89 14.5%	37 6.0%	253 41.3%	226 36.9%	203 33.1%

	医療や福祉サービスが充実している	子育て環境が充実している	教育環境が整っている	文化、スポーツ施設が整っている	まちなみやまちの雰囲気が良い	その他	無回答
生まれたときから住んでいる(n=182)	10 5.5%	9 4.9%	6 3.3%	2 1.1%	34 18.7%	6 3.3%	13 7.1%
1年未満(n=28)	1 3.6%	5 17.9%	1 3.6%	1 3.6%	3 10.7%	3 10.7%	4 14.3%
1年以上5年未満(n=98)	12 12.2%	23 23.5%	0 0.0%	2 2.0%	18 18.4%	4 4.1%	5 5.1%
5年以上10年未満(n=159)	17 10.7%	37 23.3%	6 3.8%	3 1.9%	23 14.5%	6 3.8%	6 3.8%
10年以上20年未満(n=309)	27 8.7%	33 10.7%	3 1.0%	3 1.0%	60 19.4%	7 2.3%	14 4.5%
20年以上30年未満(n=310)	15 4.8%	18 5.8%	2 0.6%	12 3.9%	54 17.4%	10 3.2%	13 4.2%
30年以上(n=613)	30 4.9%	24 3.9%	7 1.1%	20 3.3%	60 9.8%	27 4.4%	18 2.9%

## ② 四街道市の悪いところ

四街道市の悪いところについては、「バスや電車などの公共交通が不便」が34.5%と最も高く、次いで「道路などのインフラが整っていない」25.9%、「近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い」24.8%、「医療や福祉サービスが不足している」24.8%、「文化、スポーツ施設が整っていない」21.7%となっています。

図表3-5-5 四街道市の悪いところ



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 日常生活(買い物など)に不便	244	14.3%
2 近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い	425	24.8%
3 通勤、通学先から遠い	224	13.1%
4 バスや電車などの公共交通が不便	590	34.5%
5 道路などのインフラが整っていない	444	25.9%
6 自然環境が良くない	54	3.2%
7 騒音や大気汚染などの公害が多い	107	6.3%
8 災害や交通事故が多い	33	1.9%
9 医療や福祉サービスが不足している	425	24.8%
10 子育て環境が不足している	141	8.2%
11 教育環境が整っていない	109	6.4%
12 文化、スポーツ施設が整っていない	372	21.7%
13 まちなみやまちの雰囲気が悪い	101	5.9%
14 その他	184	10.8%
無回答	137	8.0%
回答数	3,453	201.8%
全体	1,711	100.0%

## 【年代別】

すべての年代で「バスや電車などの公共交通が不便」が上位3位以内となっています。  
『40歳代以下』と『70歳代以上』は「近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い」が、  
『50歳代以上』は「医療や福祉サービスが不足している」が上位3位以内となっています。

図表3-5-6 四街道市の悪いところ【年代別】

	日常生活(買い物など)に不便	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い	通勤、通学先から遠い	バスや電車などの公共交通が不便	道路などのインフラが整っていない	自然環境が良くない	騒音や大気汚染などの公害が多い	災害や交通事故が多い
20歳代以下 (n=180)	20 11.1%	51 28.3%	44 24.4%	48 26.7%	37 20.6%	7 3.9%	21 11.7%	5 2.8%
30歳代 (n=221)	27 12.2%	49 22.2%	31 14.0%	72 32.6%	51 23.1%	7 3.2%	21 9.5%	8 3.6%
40歳代 (n=295)	43 14.6%	80 27.1%	39 13.2%	103 34.9%	73 24.7%	6 2.0%	23 7.8%	7 2.4%
50歳代 (n=364)	60 16.5%	71 19.5%	51 14.0%	148 40.7%	89 24.5%	13 3.6%	20 5.5%	9 2.5%
60歳代 (n=268)	33 12.3%	64 23.9%	29 10.8%	94 35.1%	96 35.8%	7 2.6%	12 4.5%	0 0.0%
70歳代以上 (n=366)	56 15.3%	106 29.0%	29 7.9%	121 33.1%	93 25.4%	13 3.6%	9 2.5%	4 1.1%

	医療や福祉サービスが不足している	子育て環境が不足している	教育環境が整っていない	文化、スポーツ施設が整っていない	まちなみやまちの雰囲気が悪い	その他	無回答
20歳代以下 (n=180)	21 11.7%	22 12.2%	8 4.4%	28 15.6%	9 5.0%	14 7.8%	16 8.9%
30歳代 (n=221)	30 13.6%	45 20.4%	31 14.0%	40 18.1%	11 5.0%	25 11.3%	12 5.4%
40歳代 (n=295)	65 22.0%	39 13.2%	31 10.5%	57 19.3%	19 6.4%	33 11.2%	15 5.1%
50歳代 (n=364)	96 26.4%	14 3.8%	20 5.5%	74 20.3%	17 4.7%	45 12.4%	27 7.4%
60歳代 (n=268)	96 35.8%	13 4.9%	9 3.4%	69 25.7%	14 5.2%	25 9.3%	17 6.3%
70歳代以上 (n=366)	112 30.6%	8 2.2%	10 2.7%	100 27.3%	29 7.9%	40 10.9%	46 12.6%

## 【居住地区別】

地区Cを除く全地区で「バスや電車などの公共交通が不便」が第1位となっており、次いで「近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い」または「道路などのインフラが整っていない」が上位となっています。

一方、地区Cでは「医療や福祉サービスが不足している」が28.5%と最も高くなっています。

図表3-5-7 四街道市の悪いところ【居住地区別】

	日常生活(買い物など)に不便	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い	通勤、通学先から遠い	バスや電車などの公共交通が不便	道路などのインフラが整っていない	自然環境が良くない	騒音や大気汚染などの公害が多い	災害や交通事故が多い
地区A (n=262)	41 15.6%	54 20.6%	27 10.3%	110 42.0%	74 28.2%	8 3.1%	15 5.7%	6 2.3%
地区B (n=288)	41 14.2%	77 26.7%	45 15.6%	98 34.0%	76 26.4%	8 2.8%	27 9.4%	8 2.8%
地区C (n=449)	38 8.5%	99 22.0%	52 11.6%	124 27.6%	120 26.7%	21 4.7%	32 7.1%	6 1.3%
地区D (n=437)	40 9.2%	116 26.5%	67 15.3%	146 33.4%	109 24.9%	14 3.2%	19 4.3%	6 1.4%
地区E (n=176)	67 38.1%	48 27.3%	16 9.1%	68 38.6%	47 26.7%	1 0.6%	11 6.3%	5 2.8%
地区F (n=85)	13 15.3%	29 34.1%	15 17.6%	40 47.1%	15 17.6%	1 1.2%	2 2.4%	2 2.4%

	医療や福祉サービスが不足している	子育て環境が不足している	教育環境が整っていない	文化、スポーツ施設が整っていない	まちなみやまちの雰囲気が悪い	その他	無回答
地区A (n=262)	58 22.1%	26 9.9%	21 8.0%	65 24.8%	8 3.1%	26 9.9%	21 8.0%
地区B (n=288)	71 24.7%	20 6.9%	14 4.9%	57 19.8%	16 5.6%	31 10.8%	23 8.0%
地区C (n=449)	128 28.5%	32 7.1%	28 6.2%	119 26.5%	35 7.8%	59 13.1%	36 8.0%
地区D (n=437)	108 24.7%	39 8.9%	30 6.9%	89 20.4%	25 5.7%	41 9.4%	40 9.2%
地区E (n=176)	41 23.3%	13 7.4%	6 3.4%	22 12.5%	11 6.3%	17 9.7%	9 5.1%
地区F (n=85)	15 17.6%	11 12.9%	10 11.8%	16 18.8%	4 4.7%	9 10.6%	6 7.1%

## 【居住年数別】

「バスや電車などの公共交通が不便」は、全ての居住年数区分において第1位となっています。また、「30年以上」の第2位は「医療や福祉サービスが不足している」（31.6%）となっており、「1年以上5年未満」の区分では「子育て環境が不足している」が22.4%で第3位になっています。

図表3-5-7 四街道市の悪いところ【居住年数別】

	日常生活(買い物など)に不便	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い	通勤、通学先から遠い	バスや電車などの公共交通が不便	道路などのインフラが整っていない	自然環境が良くない	騒音や大気汚染などの公害が多い	災害や交通事故が多い
生まれたときから住んでいる(n=182)	32 17.6%	53 29.1%	30 16.5%	61 33.5%	57 31.3%	7 3.8%	13 7.1%	5 2.7%
1年未満(n=28)	6 21.4%	6 21.4%	5 17.9%	12 42.9%	8 28.6%	1 3.6%	2 7.1%	0 0.0%
1年以上5年未満(n=98)	10 10.2%	17 17.3%	13 13.3%	26 26.5%	23 23.5%	2 2.0%	11 11.2%	1 1.0%
5年以上10年未満(n=159)	24 15.1%	36 22.6%	20 12.6%	50 31.4%	48 30.2%	8 5.0%	9 5.7%	5 3.1%
10年以上20年未満(n=309)	38 12.3%	84 27.2%	41 13.3%	122 39.5%	80 25.9%	2 0.6%	26 8.4%	4 1.3%
20年以上30年未満(n=310)	35 11.3%	76 24.5%	47 15.2%	117 37.7%	75 24.2%	13 4.2%	21 6.8%	9 2.9%
30年以上(n=613)	94 15.3%	151 24.6%	67 10.9%	199 32.5%	151 24.6%	20 3.3%	23 3.8%	9 1.5%

	医療や福祉サービスが不足している	子育て環境が不足している	教育環境が整っていない	文化、スポーツ施設が整っていない	まちなみやまちの雰囲気が悪い	その他	無回答
生まれたときから住んでいる(n=182)	33 18.1%	13 7.1%	12 6.6%	36 19.8%	13 7.1%	20 11.0%	17 9.3%
1年未満(n=28)	6 21.4%	2 7.1%	0 0.0%	2 7.1%	0 0.0%	3 10.7%	2 7.1%
1年以上5年未満(n=98)	17 17.3%	22 22.4%	11 11.2%	14 14.3%	10 10.2%	11 11.2%	12 12.2%
5年以上10年未満(n=159)	26 16.4%	28 17.6%	18 11.3%	28 17.6%	7 4.4%	16 10.1%	9 5.7%
10年以上20年未満(n=309)	70 22.7%	30 9.7%	23 7.4%	61 19.7%	20 6.5%	34 11.0%	15 4.9%
20年以上30年未満(n=310)	75 24.2%	22 7.1%	20 6.5%	70 22.6%	13 4.2%	33 10.6%	20 6.5%
30年以上(n=613)	194 31.6%	24 3.9%	25 4.1%	157 25.6%	37 6.0%	66 10.8%	61 10.0%

# 3-1. 10年以内に四街道市に移り住んだ方に関して

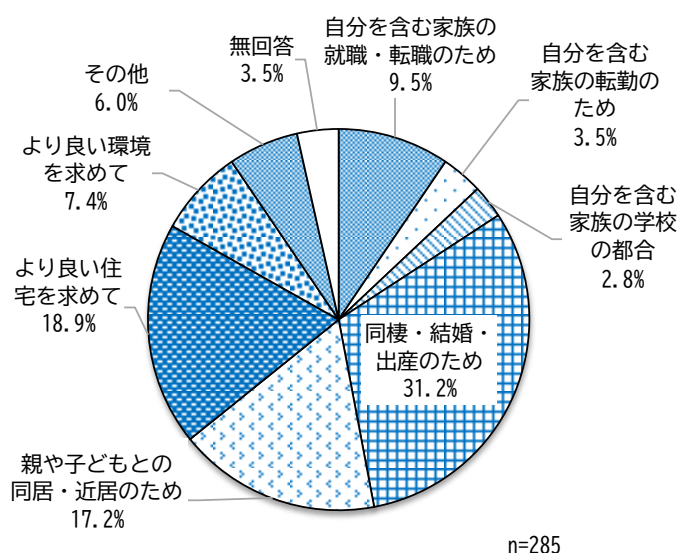
## (1) 四街道市への転入のきっかけ

問6 あなたが四街道市に移り住んだきっかけは何ですか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

**転入のきっかけは、主に同棲・結婚・出産や新しい住宅のため**

四街道市への転入のきっかけについては、「同棲・結婚・出産のため」が31.2%と最も高く、次いで「より良い住宅を求めて」18.9%、「親や子どもとの同居・近居のため」17.2%となっています。

図表3-6-1 四街道市への転入のきっかけ



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 自分を含む家族の就職・転職のため	27	9.5%
2 自分を含む家族の転勤のため	10	3.5%
3 自分を含む家族の学校の都合	8	2.8%
4 同棲・結婚・出産のため	89	31.2%
5 親や子どもとの同居・近居のため	49	17.2%
6 より良い住宅を求めて	54	18.9%
7 より良い環境を求めて	21	7.4%
8 その他	17	6.0%
無回答	10	3.5%
合計	285	100.0%

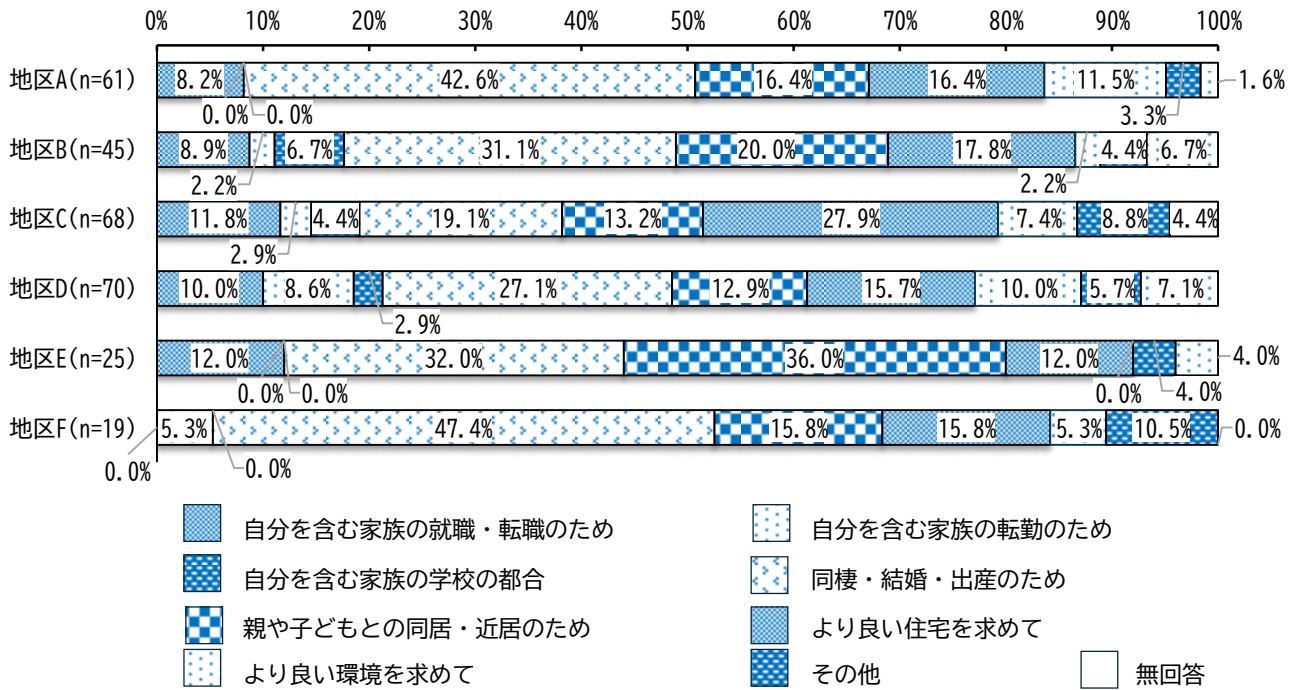
注：F8（居住年数）で2～4のいずれかを選択した「転入後10年未満」の人のみ集計

## 【居住地区別】

すべての地区で、「同棲・結婚・出産のため」、「親や子どもとの同居・近居のため」、「より良い住宅を求めて」が上位を占めています。

地区A・地区B・地区D・地区Fでは「同棲・結婚・出産のため」、地区Cでは「より良い住宅を求めて」、地区Eでは「親や子どもとの同居・近居のため」が第1位となっています。

図表3-6-2 四街道市への転入のきっかけ【居住地区別】



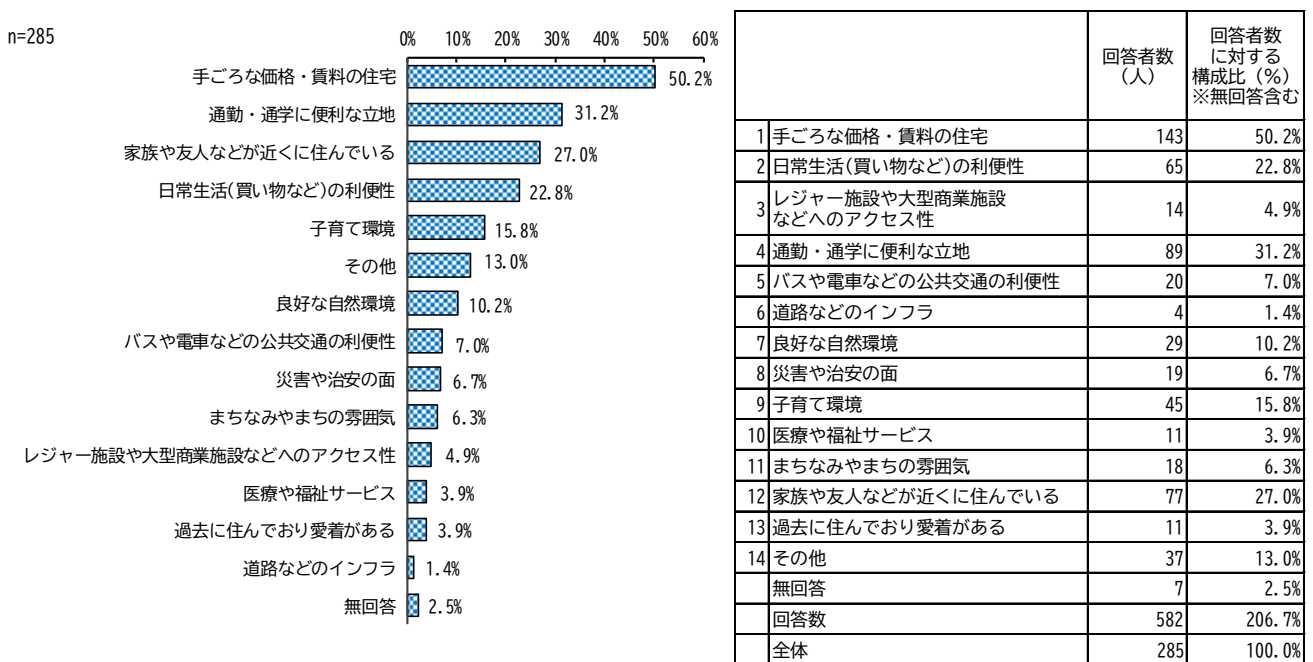
## (2) 四街道市への転入の決め手

問7 あなたがお住まいとして四街道市を選ぶ際の決め手は何でしたか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

### 転入の決め手は、主に手ごろな価格の住宅や通勤等への利便性

四街道市への転入の決め手については、「手ごろな価格・賃料の住宅」が50.2%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利な立地」31.2%、「家族や友人などが近くに住んでいる」27.0%となっています。

図表3-7-1 四街道市への転入の決め手



注：F8（居住年数）で2～4のいずれかを選択した「転入後10年未満」の人のみ集計

## 【居住地区別】

すべての地区において「手ごろな価格・賃料の住宅」が第1位となっています。地区A・地区B・地区Cでは「通勤・通学に便利な立地」が第2位となっており、特に地区Cでは42.6%、地区Aでは37.7%と高い割合を示しています。一方、地区Dと地区Fでは、「家族や友人などが近くに住んでいる」が第2位となっています。

図表3-7-2 四街道市への転入の決め手【居住地区別】

	手ごろな価格・賃料の住宅	日常生活(買い物など)の利便性	レジャー施設や大型商業施設などへのアクセス性	通勤・通学に便利な立地	バスや電車などの公共交通の利便性	道路などのインフラ	良好な自然環境	災害や治安の面
地区A (n=61)	36 59.0%	16 26.2%	1 1.6%	23 37.7%	5 8.2%	2 3.3%	9 14.8%	3 4.9%
地区B (n=44)	19 43.2%	8 18.2%	2 4.5%	12 27.3%	3 6.8%	0 0.0%	2 4.5%	2 4.5%
地区C (n=68)	38 55.9%	17 25.0%	5 7.4%	29 42.6%	6 8.8%	0 0.0%	5 7.4%	7 10.3%
地区D (n=69)	29 42.0%	16 23.2%	2 2.9%	17 24.6%	6 8.7%	2 2.9%	3 4.3%	6 8.7%
地区E (n=24)	13 54.2%	2 8.3%	4 16.7%	6 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 33.3%	0 0.0%
地区F (n=19)	8 42.1%	6 31.6%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	1 5.3%
	143	65	14	89	20	4	29	19

	子育て環境	医療や福祉サービス	まちなみやまちの雰囲気	家族や友人などが近くに住んでいる	過去に住んでおり愛着がある	その他	無回答
地区A (n=61)	8 13.1%	0 0.0%	3 4.9%	16 26.2%	0 0.0%	9 14.8%	1 1.6%
地区B (n=44)	9 20.5%	2 4.5%	0 0.0%	12 27.3%	0 0.0%	6 13.6%	2 4.5%
地区C (n=68)	11 16.2%	5 7.4%	4 5.9%	15 22.1%	1 1.5%	6 8.8%	1 1.5%
地区D (n=69)	11 15.9%	3 4.3%	9 13.0%	21 30.4%	6 8.7%	6 8.7%	3 4.3%
地区E (n=24)	5 20.8%	0 0.0%	1 4.2%	7 29.2%	2 8.3%	5 20.8%	0 0.0%
地区F (n=19)	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	6 31.6%	2 10.5%	5 26.3%	0 0.0%

## 4. 日常生活の活動について

### (1) 日常生活で主に利用している市町村

問8 あなたは、日常生活における次の活動について、主にどの市町村を利用していますか。それぞれの活動について、最もよくあてはまる市町村を1つずつ選んで○をつけてください。

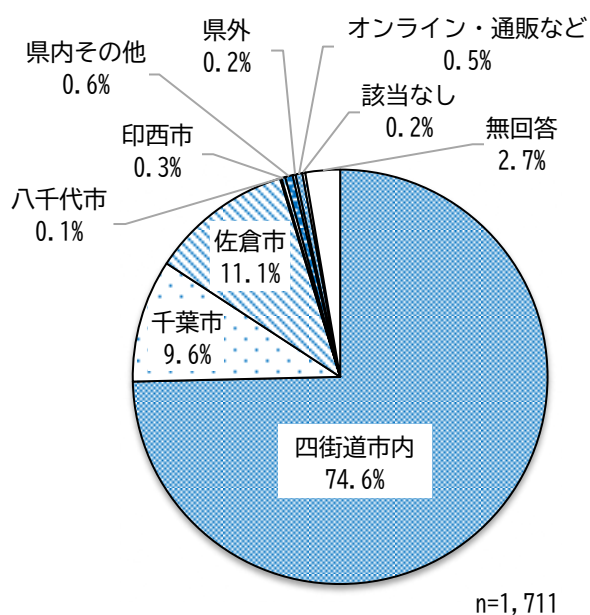
**「食料品の買い物」は7割台前半が主に市内、  
「芸術鑑賞・映画鑑賞など」は主に市外を利用**

日常生活で主に利用している市町村について、「四街道市内」と回答した項目は【食料品の買い物】が74.6%と最も高く、次いで【病院・福祉施設への通院・通所など】が60.4%、【家電製品・家具などの買い物】が47.1%となっています。一方、【芸術鑑賞・映画鑑賞など】においては、「四街道市内」が1.3%と低く、「千葉市」が40.2%と最も高くなっています。【衣料品の買い物】、【家電製品・家具などの買い物】では「オンライン・通販」が10%を超えています。

#### ① 食料品の買い物

「四街道市内」が74.6%と最も高く、次いで「佐倉市」が11.1%、「千葉市」が9.6%となっています。

図表4-1-1 ①食料品の買い物



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 四街道市内	1,277	74.6%
2 千葉市	164	9.6%
3 佐倉市	190	11.1%
4 八千代市	2	0.1%
5 印西市	5	0.3%
6 県内その他	10	0.6%
7 県外	4	0.2%
8 オンライン・通販など	9	0.5%
9 該当なし	4	0.2%
無回答	46	2.7%
合計	1,711	100.0%

## 【居住地区別】

地区Fを除くすべての地区において「四街道市内」が最も高くなっています。「四街道市内」は地区Dが84.9%と最も高く、次いで地区E（79.0%）、地区B（76.4%）となっています。一方、地区Fのみ「千葉市」が58.8%と最も高くなっています。

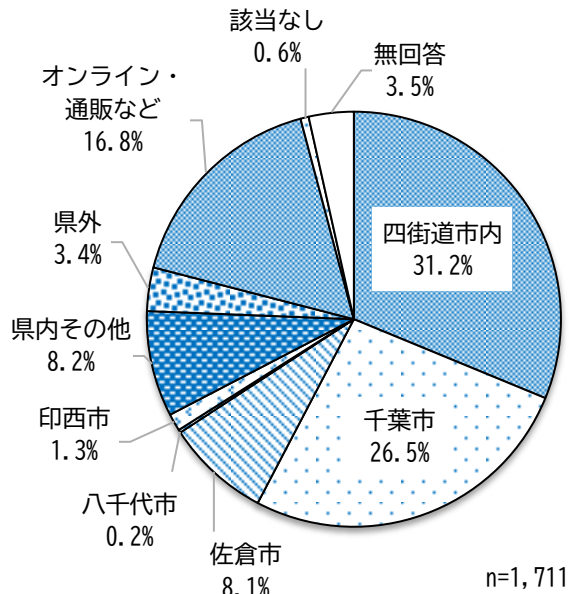
図表4-1-7 ①食料品の買い物【居住地区別】

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販など	該当なし	無回答
地区A(n=262)	169 64.5%	2 0.8%	80 30.5%	0 0.0%	1 0.4%	2 0.8%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	7 2.7%
地区B(n=288)	220 76.4%	21 7.3%	36 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	8 2.8%
地区C(n=449)	338 75.3%	54 12.0%	29 6.5%	2 0.4%	2 0.4%	2 0.4%	3 0.7%	3 0.7%	2 0.4%	14 3.1%
地区D(n=437)	371 84.9%	30 6.9%	17 3.9%	0 0.0%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	3 0.7%	2 0.5%	12 2.7%
地区E(n=176)	139 79.0%	7 4.0%	24 13.6%	0 0.0%	1 0.6%	2 1.1%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	2 1.1%
地区F(n=85)	30 35.3%	50 58.8%	2 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.4%

## ② 衣料品の買い物

「四街道市内」が31.2%と最も高く、次いで「千葉市」が26.5%、「オンライン・通販」が16.8%となっています。

図表4-1-2 ②衣料品の買い物



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 四街道市内	534	31.2%
2 千葉市	453	26.5%
3 佐倉市	139	8.1%
4 八千代市	4	0.2%
5 印西市	23	1.3%
6 県内その他	141	8.2%
7 県外	58	3.4%
8 オンライン・通販など	288	16.8%
9 該当なし	11	0.6%
無回答	60	3.5%
合計	1,711	100.0%

### 【居住地区別】

地区Fを除くすべての地区において「四街道市内」が最も高くなっています。「四街道市内」は地区Eが39.2%と最も高く、次いで地区Bおよび地区C（ともに34.7%）、地区D（30.9%）となっています。一方、地区Fのみ「千葉市」が70.6%と最も高くなっています。

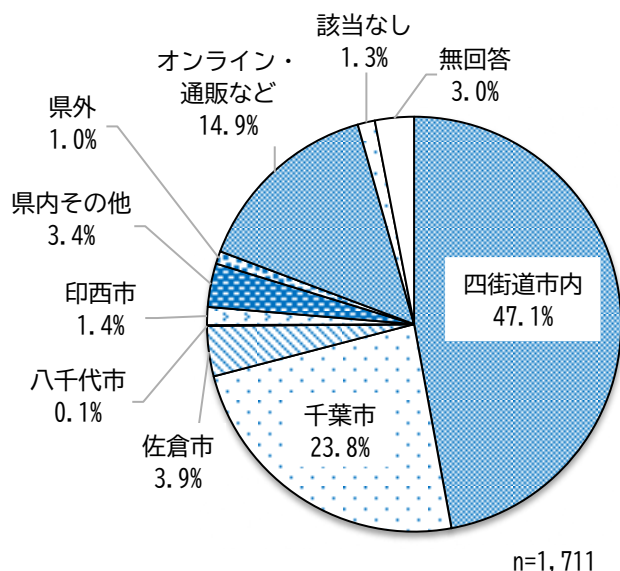
図表4-1-8 ②衣料品の買い物【居住地区別】

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販など	該当なし	無回答
地区A(n=262)	61 23.3%	38 14.5%	59 22.5%	0 0.0%	7 2.7%	33 12.6%	7 2.7%	47 17.9%	1 0.4%	9 3.4%
地区B(n=288)	100 34.7%	56 19.4%	27 9.4%	0 0.0%	5 1.7%	32 11.1%	8 2.8%	47 16.3%	1 0.3%	12 4.2%
地区C(n=449)	156 34.7%	135 30.1%	20 4.5%	2 0.4%	5 1.1%	28 6.2%	15 3.3%	71 15.8%	3 0.7%	14 3.1%
地区D(n=437)	135 30.9%	120 27.5%	15 3.4%	2 0.5%	4 0.9%	28 6.4%	20 4.6%	91 20.8%	4 0.9%	18 4.1%
地区E(n=176)	69 39.2%	43 24.4%	15 8.5%	0 0.0%	2 1.1%	14 8.0%	4 2.3%	23 13.1%	2 1.1%	4 2.3%
地区F(n=85)	7 8.2%	60 70.6%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	4 4.7%	4 4.7%	7 8.2%	0 0.0%	2 2.4%

### ③ 家電製品・家具などの買い物

「四街道市内」が47.1%と最も高く、次いで「千葉市」が23.8%、「オンライン・通販」が14.9%となっています。

図表4-1-3 ③家電製品・家具などの買い物



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 四街道市内	806	47.1%
2 千葉市	408	23.8%
3 佐倉市	67	3.9%
4 八千代市	1	0.1%
5 印西市	24	1.4%
6 県内その他	58	3.4%
7 県外	17	1.0%
8 オンライン・通販など	255	14.9%
9 該当なし	23	1.3%
無回答	52	3.0%
合計	1,711	100.0%

#### 【居住地区別】

地区Fを除くすべての地区において「四街道市内」が最も高くなっています。「四街道市内」は地区Eが58.0%と最も高く、次いで地区Bが54.2%、地区Aが51.5%となっています。一方、地区Fのみ「千葉市」が77.6%と最も高くなっています。

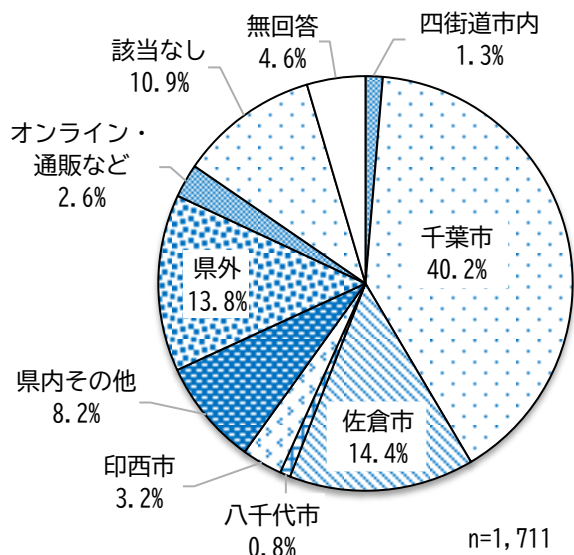
図表4-1-9 ③家電製品・家具などの買い物【居住地区別】

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販など	該当なし	無回答
地区A(n=262)	135 51.5%	32 12.2%	21 8.0%	0 0.0%	7 2.7%	13 5.0%	3 1.1%	42 16.0%	3 1.1%	6 2.3%
地区B(n=288)	156 54.2%	42 14.6%	18 6.3%	1 0.3%	5 1.7%	9 3.1%	3 1.0%	41 14.2%	3 1.0%	10 3.5%
地区C(n=449)	204 45.4%	115 25.6%	16 3.6%	0 0.0%	4 0.9%	13 2.9%	5 1.1%	68 15.1%	9 2.0%	15 3.3%
地区D(n=437)	192 43.9%	123 28.1%	7 1.6%	0 0.0%	4 0.9%	13 3.0%	4 0.9%	75 17.2%	6 1.4%	13 3.0%
地区E(n=176)	102 58.0%	28 15.9%	3 1.7%	0 0.0%	4 2.3%	5 2.8%	1 0.6%	27 15.3%	2 1.1%	4 2.3%
地区F(n=85)	7 8.2%	66 77.6%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	5 5.9%	1 1.2%	2 2.4%	0 0.0%	3 3.5%

#### ④ 芸術鑑賞・映画鑑賞など

「千葉市」が40.2%と最も高く、次いで「佐倉市」が14.4%、「県外」が13.8%となっています。一方、「四街道市内」は1.3%にとどまっています。

図表4-1-4 ④芸術鑑賞・映画鑑賞など



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 四街道市内	23	1.3%
2 千葉市	687	40.2%
3 佐倉市	247	14.4%
4 八千代市	14	0.8%
5 印西市	54	3.2%
6 県内その他	141	8.2%
7 県外	236	13.8%
8 オンライン・通販など	45	2.6%
9 該当なし	186	10.9%
無回答	78	4.6%
合計	1,711	100.0%

#### 【居住地区別】

すべての地区において「千葉市」が最も高くなっています。「千葉市」は地区Fが67.1%と最も高く、次いで地区Dが50.8%、地区Cが38.5%となっています。

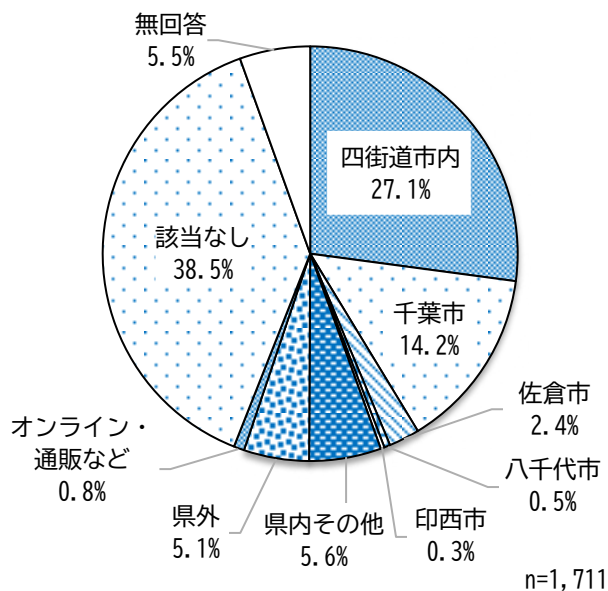
図表4-1-10 ④芸術鑑賞・映画鑑賞など【居住地区別】

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販など	該当なし	無回答
地区 A(n=262)	0 0.0%	74 28.2%	65 24.8%	3 1.1%	18 6.9%	28 10.7%	27 10.3%	4 1.5%	32 12.2%	11 4.2%
地区 B(n=288)	8 2.8%	94 32.6%	61 21.2%	2 0.7%	14 4.9%	28 9.7%	28 9.7%	11 3.8%	29 10.1%	13 4.5%
地区 C(n=449)	8 1.8%	173 38.5%	57 12.7%	4 0.9%	7 1.6%	38 8.5%	74 16.5%	16 3.6%	52 11.6%	20 4.5%
地区 D(n=437)	2 0.5%	222 50.8%	40 9.2%	4 0.9%	10 2.3%	32 7.3%	65 14.9%	8 1.8%	35 8.0%	19 4.3%
地区 E(n=176)	4 2.3%	62 35.2%	19 10.8%	1 0.6%	5 2.8%	12 6.8%	28 15.9%	6 3.4%	29 16.5%	10 5.7%
地区 F(n=85)	0 0.0%	57 67.1%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.4%	13 15.3%	0 0.0%	8 9.4%	4 4.7%

### ⑤ スポーツ・サークル活動など

「該当なし」が38.5%と最も高く、次いで「四街道市内」が27.1%、「千葉市」が14.2%、「県内その他」が5.6%となっています。

図表4-1-5 ⑤スポーツ・サークル活動など



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 四街道市内	464	27.1%
2 千葉市	243	14.2%
3 佐倉市	41	2.4%
4 八千代市	8	0.5%
5 印西市	5	0.3%
6 県内その他	96	5.6%
7 県外	87	5.1%
8 オンライン・通販など	14	0.8%
9 該当なし	659	38.5%
無回答	94	5.5%
合計	1,711	100.0%

### 【居住地区別】

地区Fを除くすべての地区において「四街道市内」が最も高くなっています。「四街道市内」は地区Dが31.8%と最も高く、次いで地区Eが31.3%、地区Cが26.9%となっています。一方、地区Fのみ「千葉市」が34.1%と最も高くなっています。

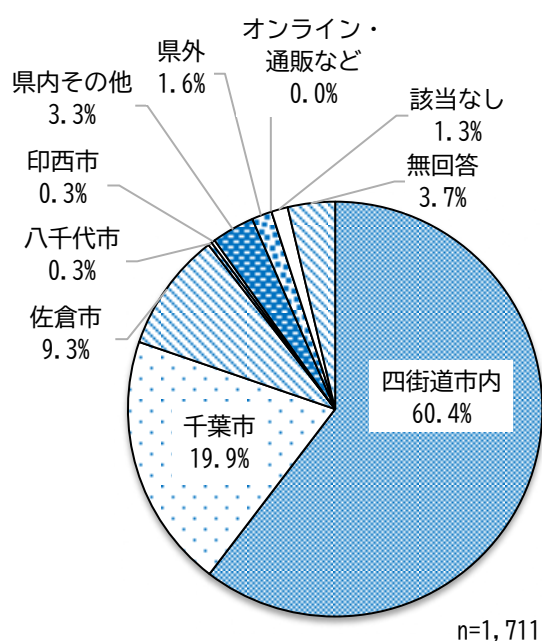
図表4-1-11 ⑤スポーツ・サークル活動など【居住地区別】

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・ 通販など	該当なし	無回答
地区 A(n=262)	70 26.7%	31 11.8%	15 5.7%	1 0.4%	0 0.0%	11 4.2%	12 4.6%	2 0.8%	112 42.7%	8 3.1%
地区 B(n=288)	66 22.9%	41 14.2%	6 2.1%	2 0.7%	1 0.3%	16 5.6%	15 5.2%	3 1.0%	118 41.0%	20 6.9%
地区 C(n=449)	121 26.9%	59 13.1%	9 2.0%	3 0.7%	0 0.0%	26 5.8%	30 6.7%	4 0.9%	176 39.2%	21 4.7%
地区 D(n=437)	139 31.8%	56 12.8%	8 1.8%	2 0.5%	3 0.7%	28 6.4%	24 5.5%	4 0.9%	146 33.4%	27 6.2%
地区 E(n=176)	55 31.3%	27 15.3%	1 0.6%	0 0.0%	1 0.6%	10 5.7%	2 1.1%	0 0.0%	70 39.8%	10 5.7%
地区 F(n=85)	7 8.2%	29 34.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 5.9%	4 4.7%	1 1.2%	33 38.8%	6 7.1%

## ⑥ 病院・福祉施設への通院・通所など

「四街道市内」が60.4%と最も高く、次いで「千葉市」が19.9%となっています。

図表4-1-6 ⑥ 病院・福祉施設への通院・通所など



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 四街道市内	1,033	60.4%
2 千葉市	340	19.9%
3 佐倉市	159	9.3%
4 八千代市	5	0.3%
5 印西市	5	0.3%
6 県内その他	57	3.3%
7 県外	27	1.6%
8 オンライン・通販など	0	0.0%
9 該当なし	22	1.3%
無回答	63	3.7%
合計	1,711	100.0%

### 【居住地区別】

地区Fを除くすべての地区において「四街道市内」が最も高くなっています。「四街道市内」は地区Dが68.0%と最も高く、次いで地区Eが64.2%、地区Bが63.9%となっています。一方、地区Fのみ「千葉市」が56.5%と最も高くなっています。

図表4-1-12 ⑥病院・福祉施設への通院・通所など【居住地区別】

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販など	該当なし	無回答
地区A(n=262)	158 60.3%	23 8.8%	60 22.9%	0 0.0%	0 0.0%	8 3.1%	4 1.5%	0 0.0%	2 0.8%	7 2.7%
地区B(n=288)	184 63.9%	45 15.6%	28 9.7%	2 0.7%	0 0.0%	13 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.0%	13 4.5%
地区C(n=449)	248 55.2%	115 25.6%	34 7.6%	2 0.4%	3 0.7%	13 2.9%	8 1.8%	0 0.0%	9 2.0%	17 3.8%
地区D(n=437)	297 68.0%	79 18.1%	16 3.7%	1 0.2%	2 0.5%	10 2.3%	12 2.7%	0 0.0%	3 0.7%	17 3.9%
地区E(n=176)	113 64.2%	27 15.3%	19 10.8%	0 0.0%	0 0.0%	8 4.5%	2 1.1%	0 0.0%	3 1.7%	4 2.3%
地区F(n=85)	26 30.6%	48 56.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 5.9%	1 1.2%	0 0.0%	2 2.4%	3 3.5%

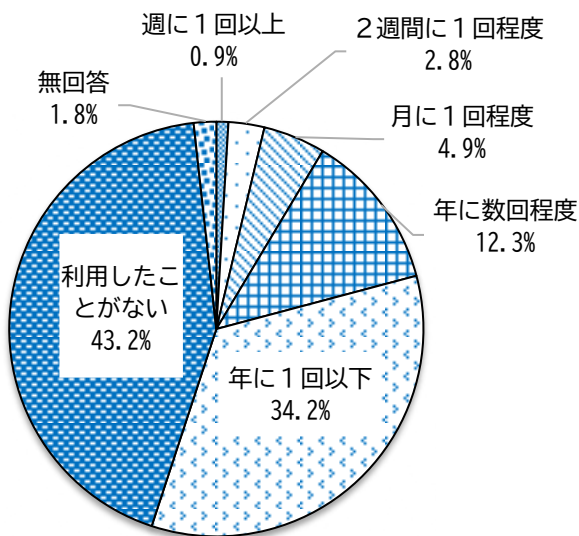
## (2) 市立図書館の利用頻度

問9 あなたは、四街道市立図書館について、どれくらいの頻度で利用していますか。  
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

### 四街道市立図書館を『継続的に利用している』は2割強

『継続的に利用している』（「週に1回以上」＋「2週間に1回程度」＋「月に1回程度」＋「年に数回程度」）の割合は55.1%となっています。一方、「利用したことがない」は43.2%となっています。

図表4-2-1 市立図書館の利用頻度



n=1,711

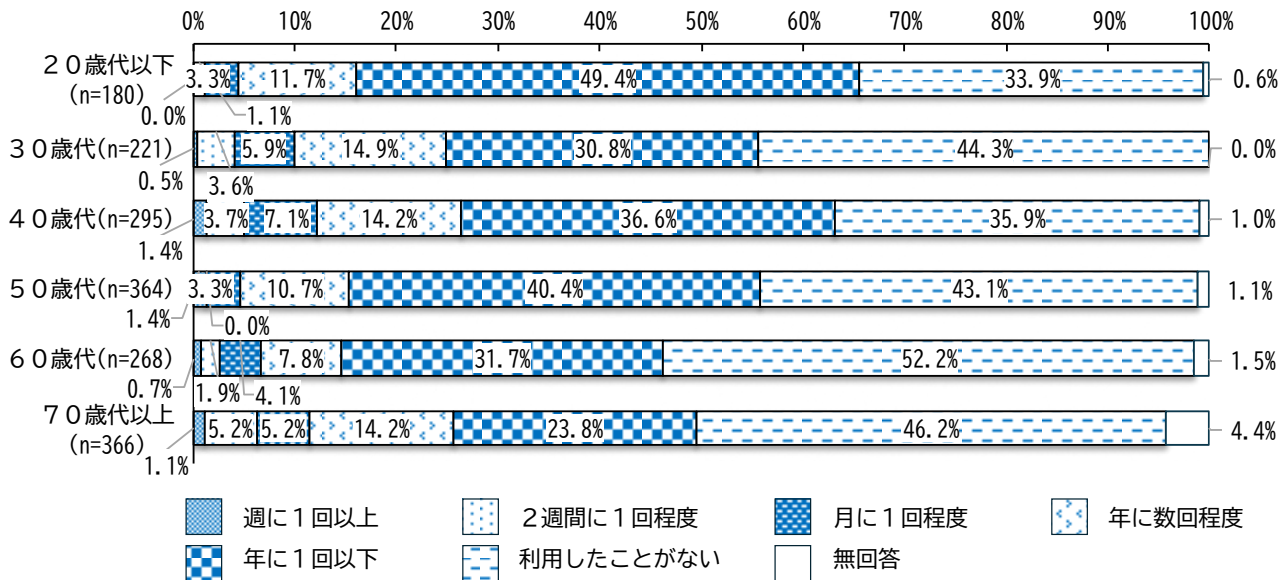
	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 週に1回以上	16	0.9%
2 2週間に1回程度	48	2.8%
3 月に1回程度	83	4.9%
4 年に数回程度	210	12.3%
5 年に1回以下	585	34.2%
6 利用したことがない	739	43.2%
無回答	30	1.8%
合計	1,711	100.0%

## 【年代別】

『継続的に利用している』（「週に1回以上」＋「2週間に1回程度」＋「月に1回程度」＋「年に数回程度」）が最も高いのは40歳代で26.4%となっており、全年代の中で最も高くなっています。次いで、70歳代以上が25.7%、30歳代が24.9%となっています。

一方、最も低いのは60歳代で14.5%となっており、特に「年に数回程度」の利用が他年代に比べて少ないのが特徴です。

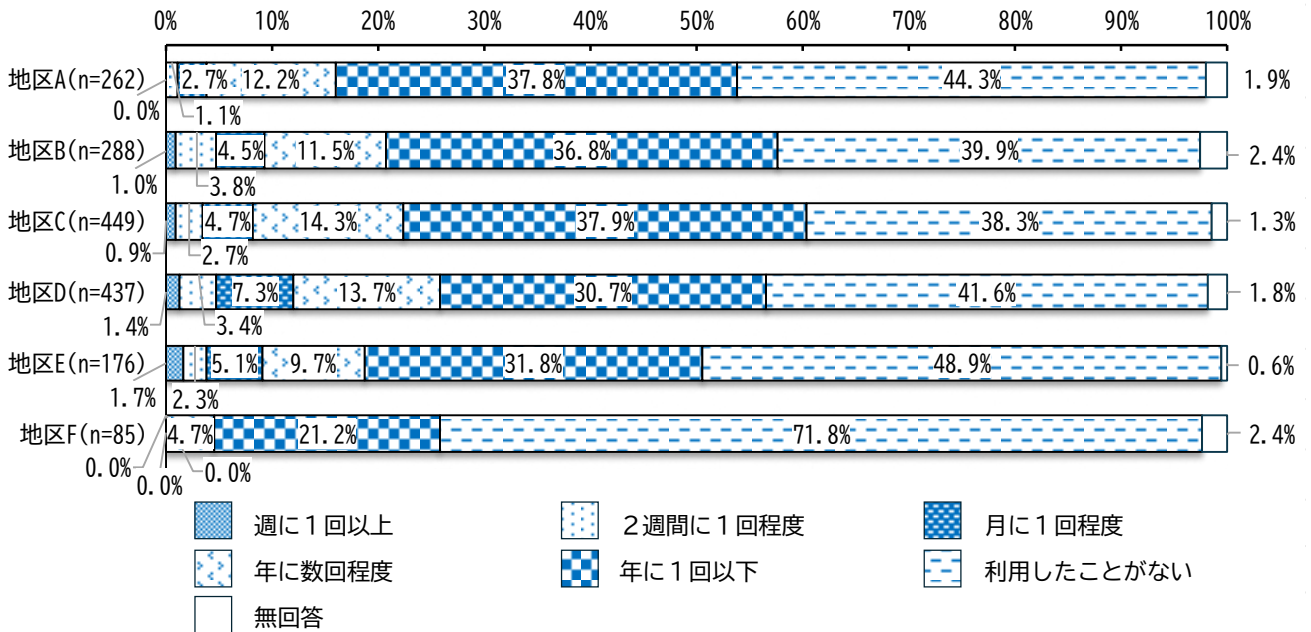
図表4-2-2 市立図書館の利用頻度【年代別】



## 【居住地区別】

利用している割合が最も高いのは地区Dで25.8%（「週1回以上」1.4%、「2週に1回」3.4%、「月に1回」7.3%、「年に数回」13.7%）となっています。次いで、地区Cが22.6%、地区Bが20.8%と続いています。一方、地区Fについては利用している層が「年に数回程度」のみ（4.7%）となっており、他の地区と比較して極めて低い利用状況にあります。

図表4-2-3 市立図書館の利用頻度【居住地区別】



## 5. 四街道市のまちづくりについて

### (1) 取組の推進度、現在の満足度、これからの重要度

問10 あなたは、次の項目(1～15)について、どの程度取組が進められていると感じ、どの程度満足されていますか。また、今後どのくらい重要だと思いますか。「取組の推進度」と「現在の満足度」は日ごろの印象や日常生活から、「これからの重要度」は市全体のことをお考えいただきながら、あなたのお考えに最もよくあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

#### ■取組の推進度

**「安全・安心な暮らしを守る取組」は最も進められていると感じられている**

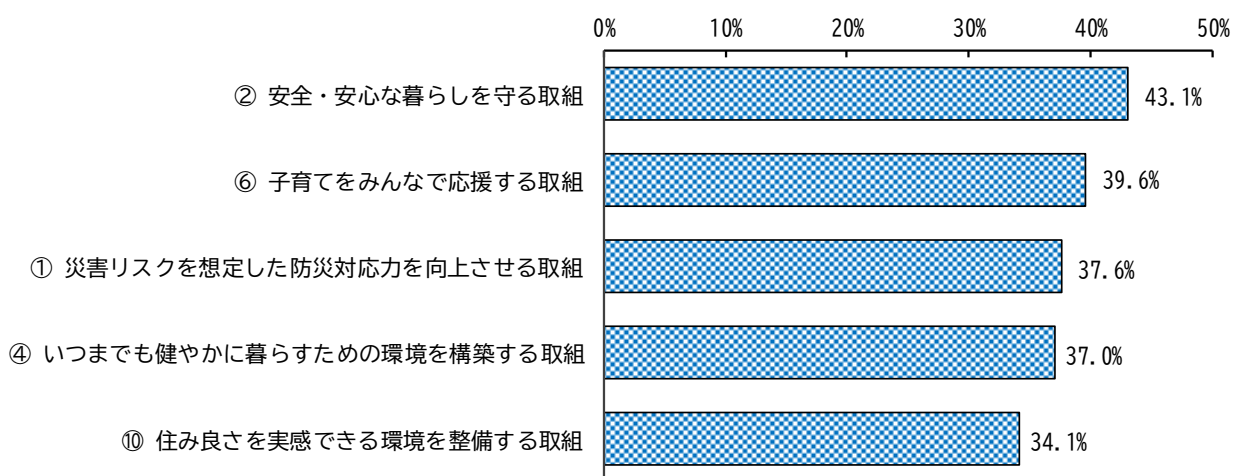
施策分野における取組の推進度について、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）と感じる施策分野は、「安全・安心な暮らしを守る取組」が43.1%と最も高く、次いで「子育てをみんなで応援する取組」が39.6%、「災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組」が37.6%となっています。『進められていない』（「あまり進められていないと感じる」＋「進められていないと感じる」）と感じる施策分野は、「安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組」が39.2%と最も高く、次いで「地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組」が37.1%、「地域の魅力を磨き上げPRする取組」が34.1%となっています。

図表5-1-1-1 施策分野における取組の推進度

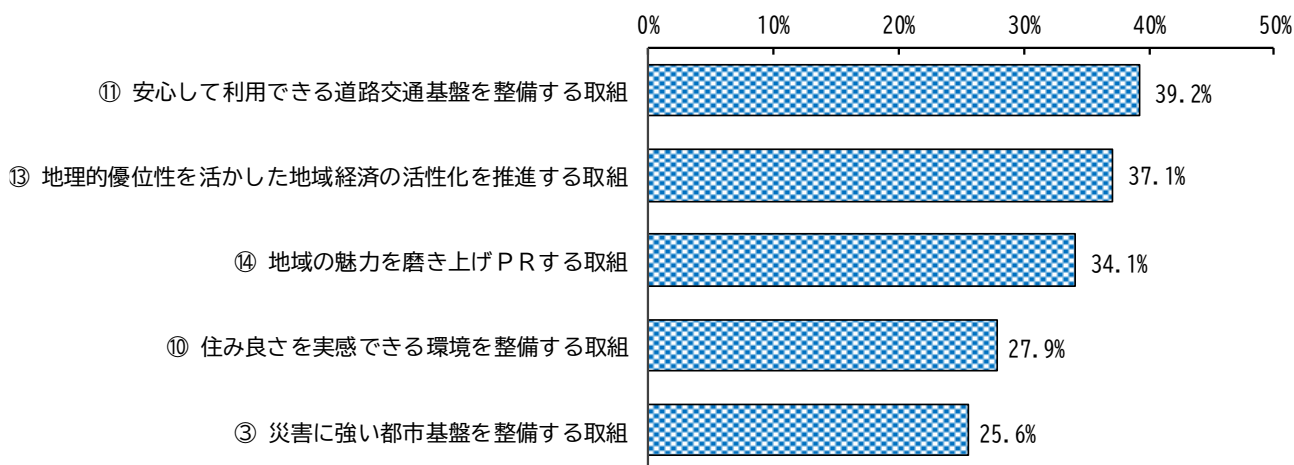
	『進められている』		『進められていない』				
	『進められている』	『進められていない』	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる
① 災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組	37.6%	22.5%	7.2%	30.4%	37.7%	17.7%	4.8%
② 安全・安心な暮らしを守る取組	43.1%	14.9%	8.9%	34.2%	39.7%	11.3%	3.6%
③ 災害に強い都市基盤を整備する取組	30.3%	25.6%	5.1%	25.2%	41.3%	19.8%	5.8%
④ いつまでも健やかに暮らすための環境を構築する取組	37.0%	19.6%	6.6%	30.4%	40.7%	14.6%	5.0%
⑤ みんなで支え合う福祉環境を整備する取組	33.6%	20.0%	6.0%	27.6%	43.7%	14.4%	5.6%
⑥ 子育てをみんなで応援する取組	39.6%	14.4%	9.1%	30.5%	42.5%	10.5%	3.9%
⑦ 一人ひとりの個性を活かして学校教育を推進する取組	22.0%	18.7%	4.1%	17.9%	55.2%	12.9%	5.8%
⑧ 子どもの健全な成長を支える取組	26.5%	14.9%	4.4%	22.1%	54.5%	11.1%	3.8%
⑨ 生きがいづくりの環境を整備する取組	28.7%	21.6%	4.7%	24.0%	46.8%	15.0%	6.6%
⑩ 住み良さを実感できる環境を整備する取組	34.1%	27.9%	5.9%	28.2%	35.2%	18.5%	9.4%
⑪ 安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組	23.6%	39.2%	3.4%	20.2%	34.5%	26.2%	13.0%
⑫ 地球にやさしい地域社会を構築する取組	19.8%	22.0%	2.9%	16.9%	55.0%	16.1%	5.9%
⑬ 地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組	11.9%	37.1%	1.8%	10.1%	47.7%	25.1%	12.0%
⑭ 地域の魅力を磨き上げPRする取組	23.3%	34.1%	4.7%	18.6%	39.7%	22.3%	11.8%
⑮ みんなで創るまちづくりを推進する取組	21.3%	25.0%	3.5%	17.8%	50.8%	17.7%	7.3%

図表5-1-1-2 施策分野における取組の推進度  
 (『進められている』『進められていない』のそれぞれ上位5分野)

『進められている』



『進められていない』



## ■現在の満足度

**「安全・安心な暮らしを守る取組」の満足度は高い一方、  
「安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組」は不満度が高い**

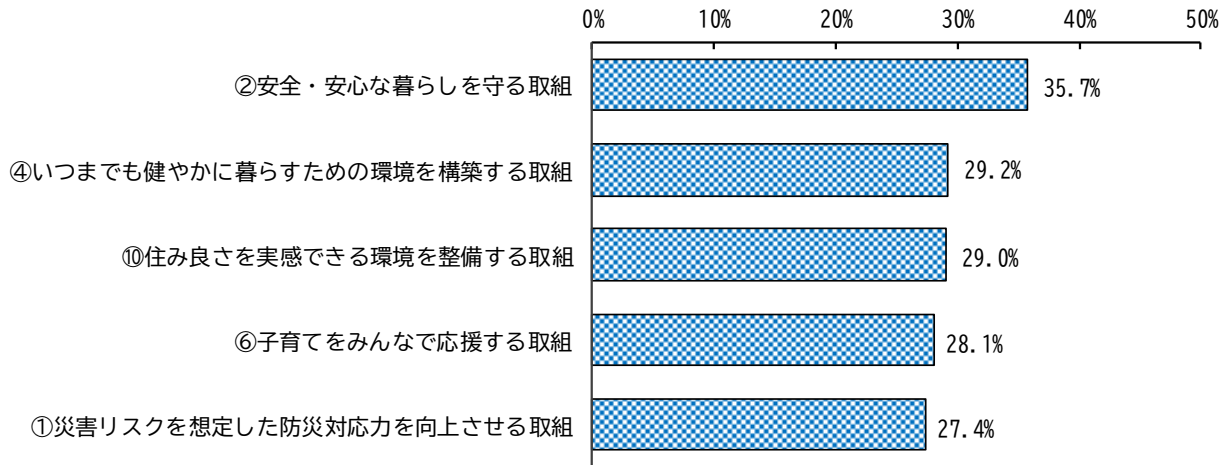
施策分野における取組の満足度について、『満足している』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）と感じる施策分野は、「安全・安心な暮らしを守る取組」が35.7%と最も高く、次いで「いつまでも健やかに暮らすための環境を構築する取組」が29.2%、「住み良さを実感できる環境を整備する取組」が29.0%となっています。『不満である』（「どちらかといえば不満」＋「不満」）と感じる施策分野は、「安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組」が38.3%と最も高く、次いで「住み良さを実感できる環境を整備する取組」が25.3%、「地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組」が25.1%となっています。

図表5-1-2-1 施策分野における現在の満足度

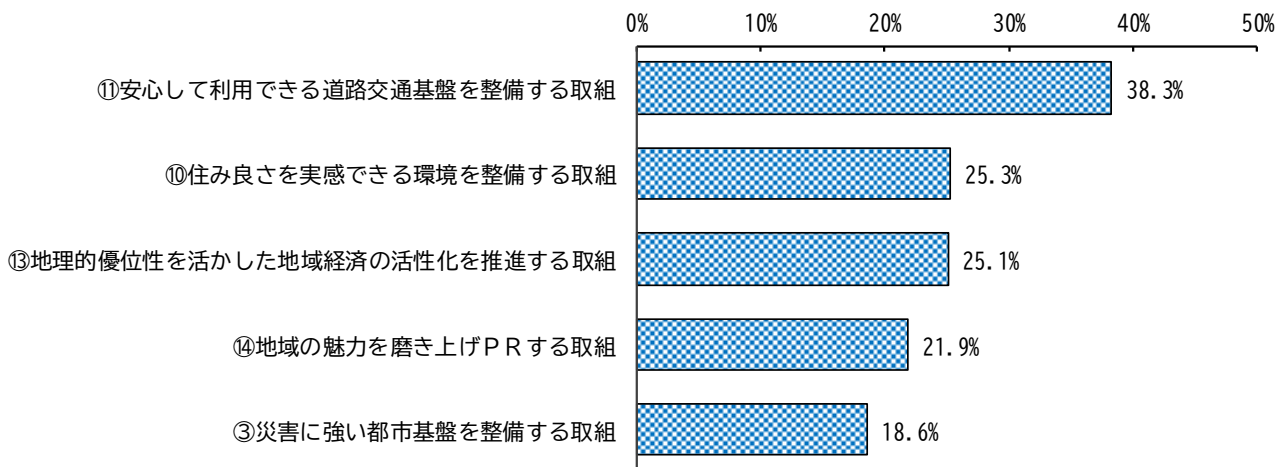
	『満足している』		『不満である』				
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満		
① 災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組	27.4%	15.9%	4.7%	22.7%	52.7%	11.5%	4.4%
② 安全・安心な暮らしを守る取組	35.7%	12.8%	5.8%	29.9%	47.6%	9.8%	3.0%
③ 災害に強い都市基盤を整備する取組	24.5%	18.6%	3.9%	20.6%	53.1%	13.9%	4.7%
④ いつまでも健やかに暮らすための環境を構築する取組	29.2%	15.8%	4.7%	24.5%	50.7%	11.9%	3.9%
⑤ みんなで支え合う福祉環境を整備する取組	25.7%	16.5%	4.1%	21.6%	53.8%	11.9%	4.6%
⑥ 子育てをみんなで応援する取組	28.1%	11.4%	5.4%	22.7%	55.8%	7.9%	3.5%
⑦ 一人ひとりの個性を活かして学校教育を推進する取組	18.3%	14.0%	3.2%	15.1%	62.4%	9.6%	4.4%
⑧ 子どもの健全な成長を支える取組	20.8%	11.1%	3.5%	17.3%	62.6%	7.8%	3.3%
⑨ 生きがいづくりの環境を整備する取組	20.3%	17.3%	3.8%	16.5%	57.7%	12.9%	4.4%
⑩ 住み良さを実感できる環境を整備する取組	29.0%	25.3%	4.0%	25.0%	41.6%	16.5%	8.8%
⑪ 安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組	18.4%	38.3%	2.4%	16.0%	39.3%	25.6%	12.7%
⑫ 地球にやさしい地域社会を構築する取組	16.2%	13.3%	2.6%	13.6%	66.0%	9.5%	3.8%
⑬ 地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組	11.3%	25.1%	1.9%	9.4%	59.1%	17.5%	7.6%
⑭ 地域の魅力を磨き上げPRする取組	17.7%	21.9%	3.4%	14.3%	56.5%	14.9%	7.0%
⑮ みんなで創るまちづくりを推進する取組	16.3%	14.5%	2.8%	13.5%	64.9%	10.3%	4.2%

図表5-1-2-2 施策分野における現在の満足度  
 (『満足している』『不満である』のそれぞれ上位5分野)

『満足している』



『不満である』



## ■今後の重要度

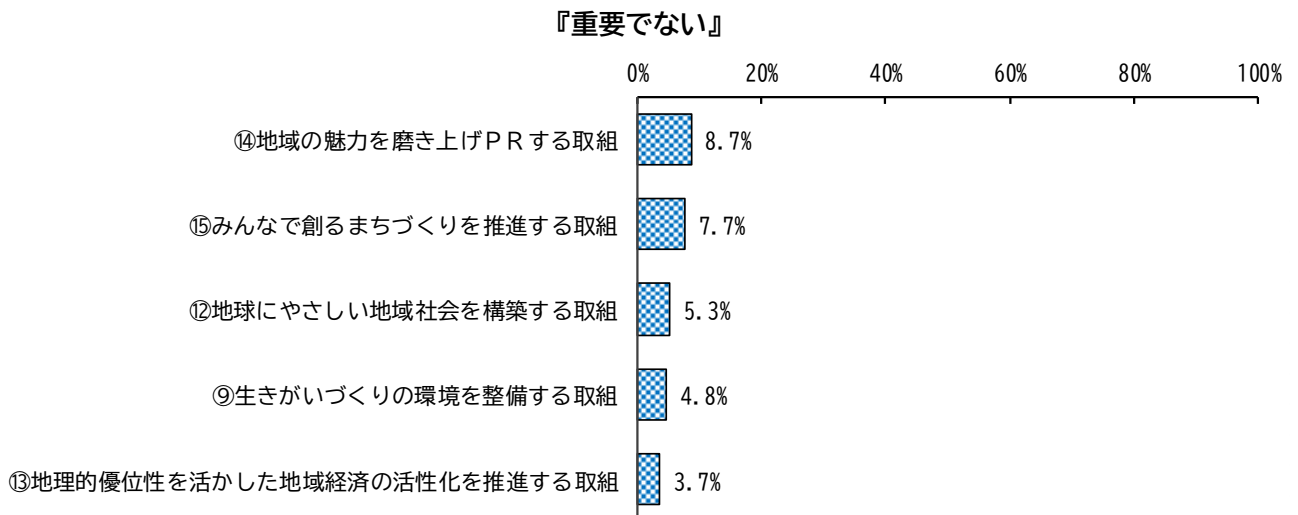
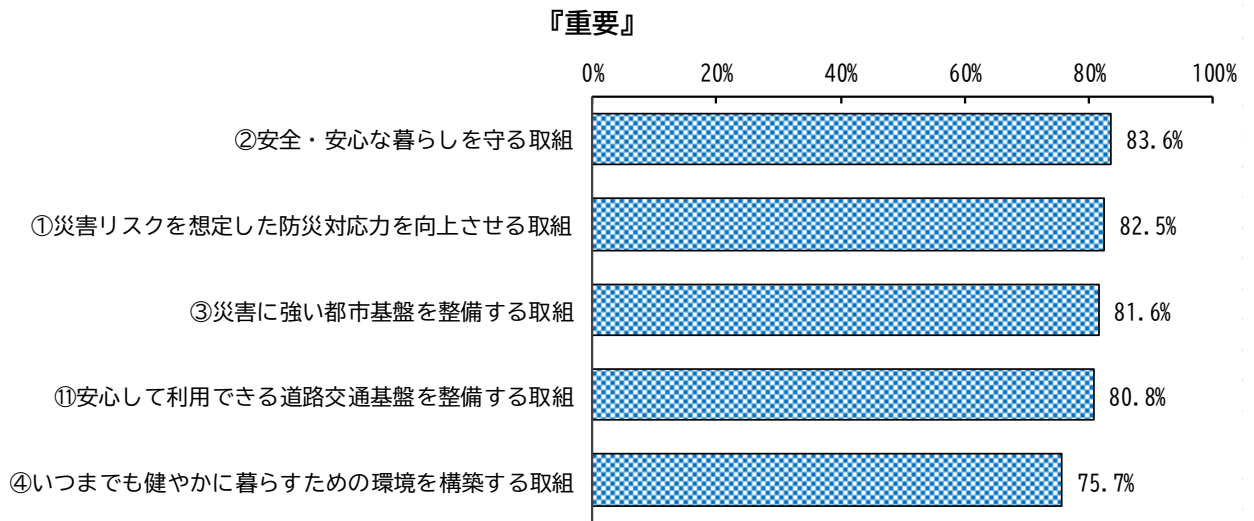
### 「安全・安心な暮らしを守る取組」の重要度が最も高い

施策分野における取組の重要度について、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）と感じる施策分野は、「安全・安心な暮らしを守る取組」が83.6%と最も高く、次いで「災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組」が82.5%、「災害に強い都市基盤を整備する取組」が81.6%となっています。『重要でない』（「あまり重要ではない」＋「重要でない」）と感じる施策分野は、「地域の魅力を磨き上げPRする取組」が8.7%と最も高く、次いで「みんなで創るまちづくりを推進する取組」が7.7%、「地球にやさしい地域社会を構築する取組」が5.3%となっています。

図表5-1-3-1 施策分野における今後の重要度

		『重要』		『重要でない』				
		重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない		
①	災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組	82.5%	1.5%	55.7%	26.8%	12.0%	1.1%	0.4%
②	安全・安心な暮らしを守る取組	83.6%	0.9%	56.2%	27.4%	11.7%	0.6%	0.3%
③	災害に強い都市基盤を整備する取組	81.6%	1.4%	54.4%	27.2%	12.9%	1.2%	0.2%
④	いつまでも健やかに暮らすための環境を構築する取組	75.7%	1.8%	41.6%	34.1%	18.2%	1.3%	0.5%
⑤	みんなで支え合う福祉環境を整備する取組	72.8%	2.7%	42.0%	30.8%	20.5%	1.7%	1.0%
⑥	子育てをみんなで応援する取組	71.0%	1.9%	43.0%	28.0%	22.9%	1.0%	0.9%
⑦	一人ひとりの個性を活かして学校教育を推進する取組	65.1%	2.7%	36.2%	28.9%	27.3%	1.7%	1.0%
⑧	子どもの健全な成長を支える取組	66.3%	2.0%	37.6%	28.7%	27.1%	1.1%	0.9%
⑨	生きがいづくりの環境を整備する取組	57.9%	4.8%	23.8%	34.1%	33.1%	3.4%	1.4%
⑩	住み良さを実感できる環境を整備する取組	73.2%	2.0%	37.8%	35.4%	21.1%	1.5%	0.5%
⑪	安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組	80.8%	1.1%	50.9%	29.9%	14.3%	0.9%	0.2%
⑫	地球にやさしい地域社会を構築する取組	58.0%	5.3%	25.7%	32.3%	32.7%	3.7%	1.6%
⑬	地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組	61.6%	3.7%	30.0%	31.6%	30.6%	2.9%	0.8%
⑭	地域の魅力を磨き上げPRする取組	49.6%	8.7%	22.6%	27.0%	37.6%	6.0%	2.7%
⑮	みんなで創るまちづくりを推進する取組	46.9%	7.7%	18.8%	28.1%	41.4%	5.0%	2.7%

図表5-1-3-2 施策分野における今後の重要度  
 (『重要』『重要でない』のそれぞれ上位5分野)



## ■相関係数に基づく評価（推進度と満足度）

取組の推進度と現在の満足度に関して、相関係数を算出しました。相関係数は、2つのデータ（変数）間の線形な関連性の強さを示す-1から1の間の指標です。1に近ければ強い正の相関、-1に近ければ強い負の相関、0に近ければ無相関（関係なし）を表します。取組の推進度、また現在の満足度は共に順序尺度であるため、スピアマンの順位相関係数を用いて算出を行いました。15項目すべてにおいて0.6を超えており、取組の推進度と現在の満足度については高い相関が見られます。

図表5-1-4-1 市の取組に関する取組の推進度と現在の満足度の相関係数一覧

項目	相関係数 (スピアマンの相関係数)
① 災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組	0.645
② 安全・安心な暮らしを守る取組	0.674
③ 災害に強い都市基盤を整備する取組	0.689
④ いつまでも健やかに暮らすための環境を構築する取組	0.680
⑤ みんなで支え合う福祉環境を整備する取組	0.685
⑥ 子育てをみんなで応援する取組	0.708
⑦ 一人ひとりの個性を活かして学校教育を推進する取組	0.708
⑧ 子どもの健全な成長を支える取組	0.696
⑨ 生きがいづくりの環境を整備する取組	0.685
⑩ 住み良さを実感できる環境を整備する取組	0.769
⑪ 安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組	0.746
⑫ 地球にやさしい地域社会を構築する取組	0.685
⑬ 地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組	0.707
⑭ 地域の魅力を磨き上げPRする取組	0.717
⑮ みんなで創るまちづくりを推進する取組	0.657

### 相関係数の目安

相関係数±0.7 ~1.0 ⇒ かなり強い相関関係がある
相関係数±0.5 ~0.7 ⇒ 強い相関関係がある
相関係数±0.4 ~0.5 ⇒ 中程度の相関がある
相関係数±0.3 ~0.4 ⇒ ある程度の相関がある
相関係数±0.2 ~0.3 ⇒ 弱い相関関係がある
相関係数±0.0 ~0.2 ⇒ ほとんど相関関係がない

## ■加重平均値に基づく評価（推進度と重要度）

取組の推進度とこれからの重要度、現在の満足度とこれからの重要度のそれぞれについて、加重平均値を算出したうえで、散布図を作成いたしました。

「加重平均値」とは、推進度・満足度・重要度の水準を相対的に表すために、推進度・満足度・重要度の各々の段階に重みを設定し、重みを考慮した平均値を算出することを表します。本調査では推進度・満足度・重要度の5段階に各々5点、4点、3点、2点、1点という重みを設定し、例えば5段階各々に回答した人数が、 $W_1$ 、 $W_2$ 、 $W_3$ 、 $W_4$ 、 $W_5$ であった場合、加重平均値は以下の式で表されます。

$$(\text{加重平均値}) = \frac{5 \text{点} \times W_1 + 4 \text{点} \times W_2 + 3 \text{点} \times W_3 + 2 \text{点} \times W_4 + 1 \text{点} \times W_5}{W_1 + W_2 + W_3 + W_4 + W_5}$$

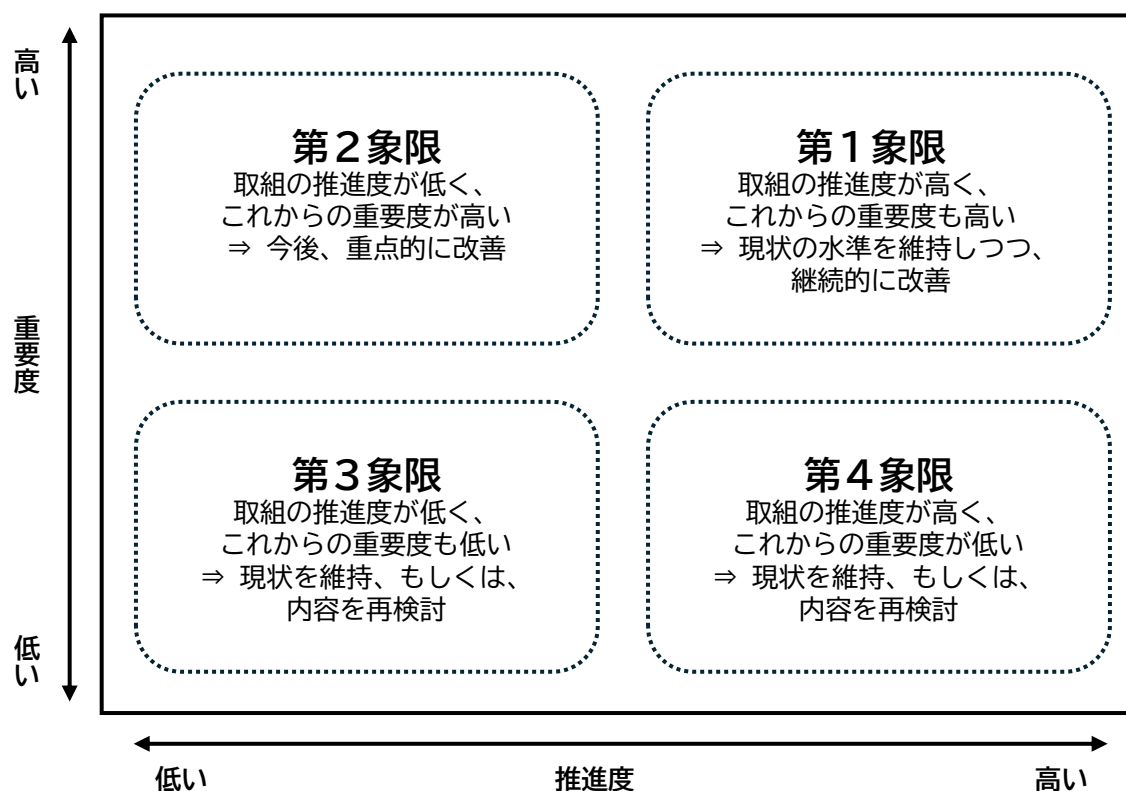
また、加重平均値の散布図ではそれぞれの取組について略称を用いて表記を行っています。

取組一覧	取組略称
① 災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組	① 防災対応力
② 安全・安心な暮らしを守る取組	② 安全・安心
③ 災害に強い都市基盤を整備する取組	③ 都市基盤
④ いつまでも健やかに暮らすための環境を構築する取組	④ 健やかに暮らす
⑤ みんなで支え合う福祉環境を整備する取組	⑤ 福祉環境
⑥ 子育てをみんなで応援する取組	⑥ 子育て応援
⑦ 一人ひとりの個性を活かして学校教育を推進する取組	⑦ 学校教育
⑧ 子どもの健全な成長を支える取組	⑧ 子どもの健全な成長
⑨ 生きがいづくりの環境を整備する取組	⑨ 生きがいづくり
⑩ 住み良さを実感できる環境を整備する取組	⑩ 住み良さを実感できる
⑪ 安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組	⑪ 道路交通基盤
⑫ 地球にやさしい地域社会を構築する取組	⑫ 地球にやさしい地域社会
⑬ 地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組	⑬ 地域経済の活性化
⑭ 地域の魅力を磨き上げPRする取組	⑭ 地域の魅力をPR
⑮ みんなで創るまちづくりを推進する取組	⑮ みんなでまちづくり

図表5-1-5-1 取組の推進度・これからの重要度に対する加重平均の得点

取組の推進度		これからの重要度	
回答の選択肢	加重平均の得点	回答の選択肢	加重平均の得点
進められていると感じる	5.0	重要	5.0
やや進められていると感じる	4.0	まあ重要	4.0
どちらでもない	3.0	普通	3.0
あまり進められていないと感じる	2.0	あまり重要ではない	2.0
進められていないと感じる	1.0	重要でない	1.0

図表5-1-5-2 推進度・重要度散布図の概念

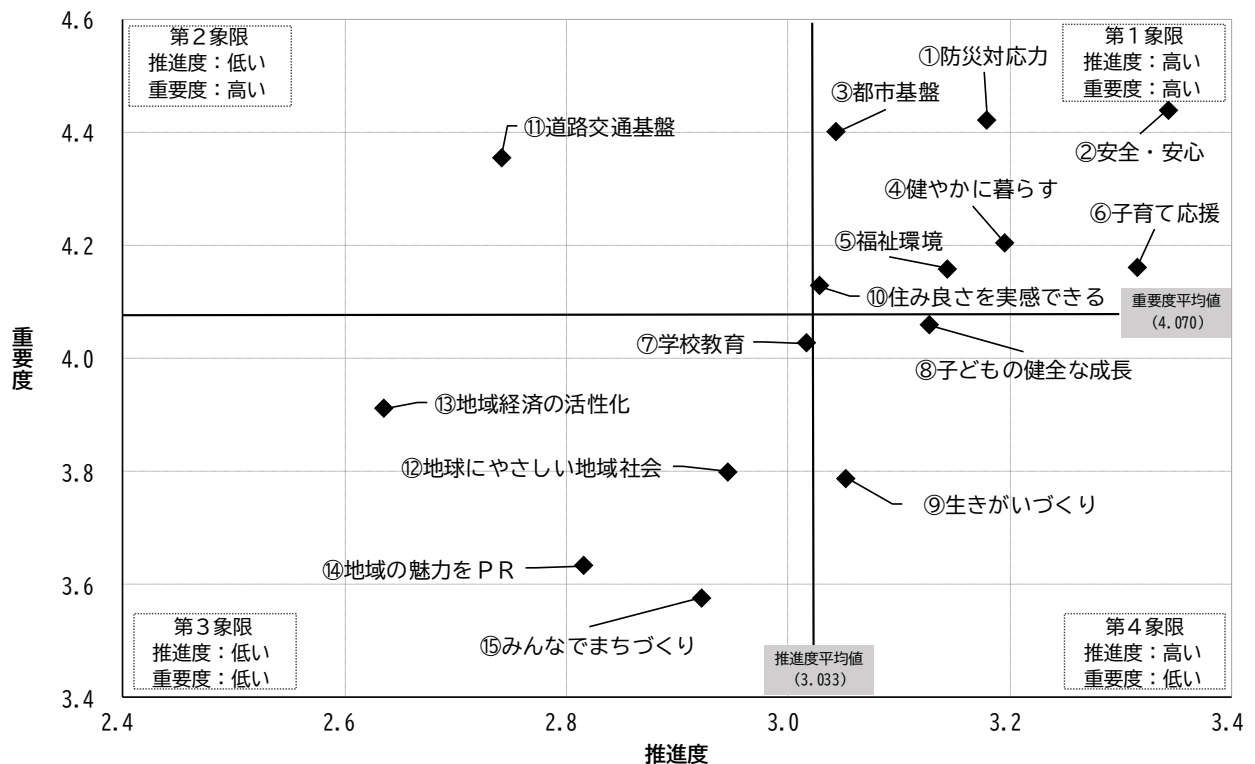


『第1象限（重要度・推進度ともに高い）』には、「②安全・安心」、「⑥子育て応援」や「①防災対応力」などが位置しており、これらは現状の取り組みが市民の期待に応えている「強み・維持すべき分野」と言えます。

『第2象限（重要度は高いが推進度は低い）』では特に「⑩道路交通基盤」が重要度に比して推進度が低いと評価されています。

「⑮みんなでまちづくり」や「⑭地域の魅力をPR」などの項目は、重要度・推進度ともに平均を下回る第3象限（重点度が相対的に低い分野）に位置しています。

図表5-1-5-3 推進度・重要度の散布図



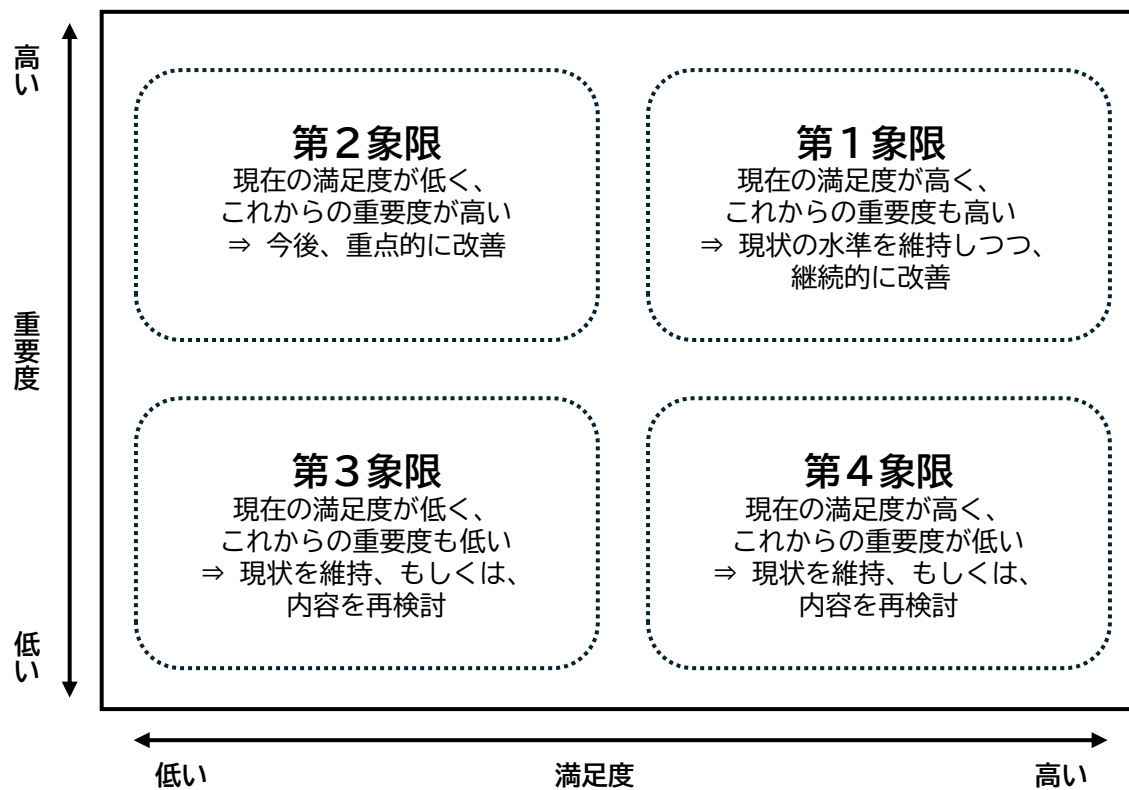
## ■加重平均値に基づく評価（満足度と重要度）

現在の満足度についても、取組の推進度同様に加重平均値を算出したうえで、これからの重要度との散布図を作成しました。

図表5-1-6-1 現在の満足度・これからの重要度に対する加重平均の得点

現在の満足度		これからの重要度	
回答の選択肢	加重平均の得点	回答の選択肢	加重平均の得点
満足	5.0	重要	5.0
どちらかといえば満足	4.0	まあ重要	4.0
どちらでもない	3.0	普通	3.0
どちらかといえば不満	2.0	あまり重要ではない	2.0
不満	1.0	重要でない	1.0

図表5-1-6-2 満足度・重要度散布図の概念

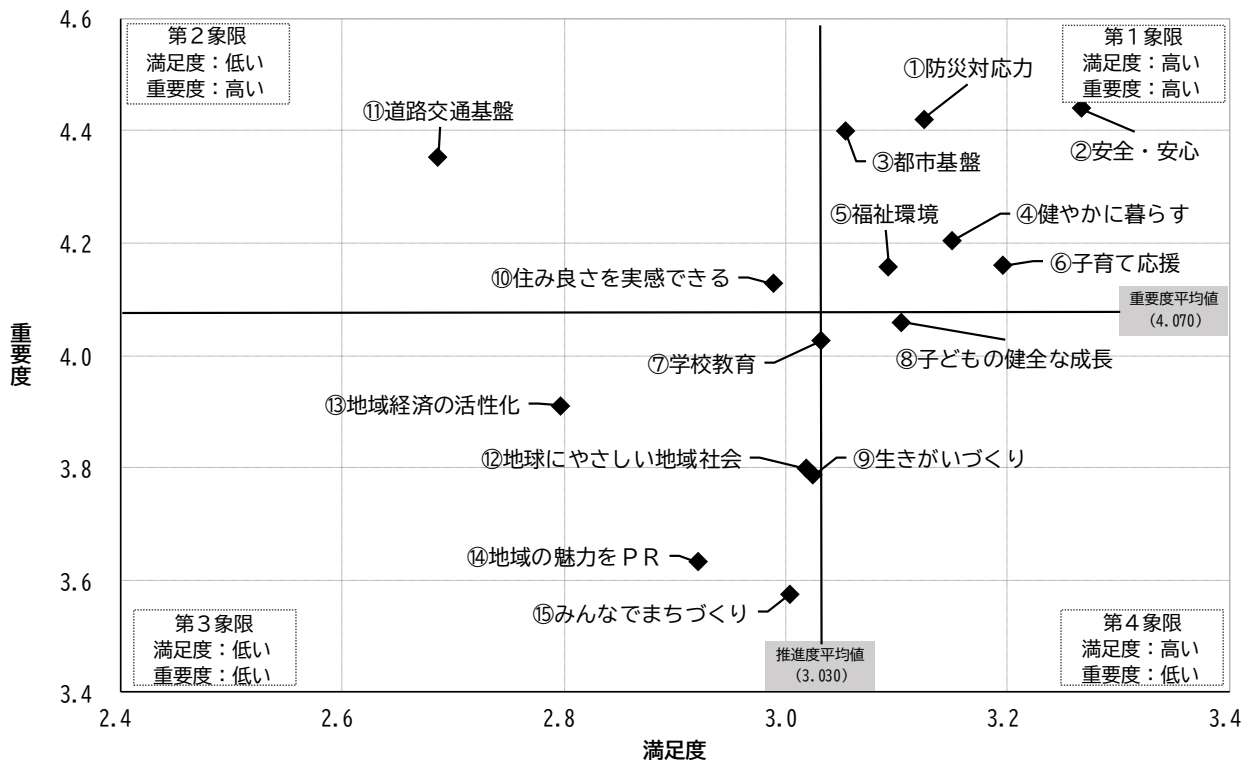


『第1象限（重要度・満足度ともに高い）』には、「②安全・安心」、「⑥子育て応援」や「④健やかに暮らす」などが位置しており、これらは現状の取り組みが市民の期待に答えている「強み・維持すべき分野」と言えます。

『第2象限（重要度は高いが満足度は低い）』では特に「⑪道路交通基盤」が重要度に比して満足度が低いと評価されています。

「⑬地域経済の活性化」や「⑭地域の魅力をPR」などの項目は、重要度・満足度ともに平均を下回る第3象限（重点度が相対的に低い分野）に位置しています。

図表5-1-6-3 満足度・重要度の散布図



## ■施策分野別の調査結果

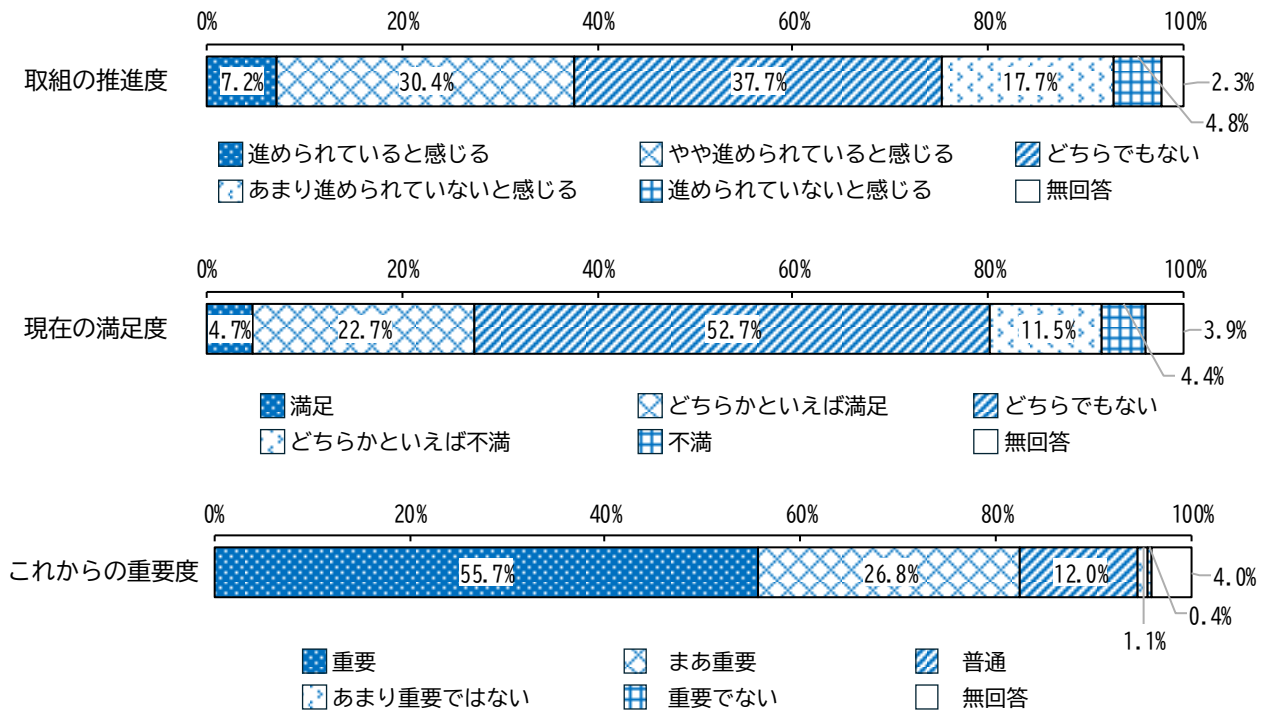
### ① 災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は37.6%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が27.4%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は82.5%となっています。

図表5-1-7 (①-1) 「防災対応力」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数 (人)	123	520	645	302	82	39
構成比 (%)	7.2%	30.4%	37.7%	17.7%	4.8%	2.3%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数 (人)	81	389	902	197	75	67
構成比 (%)	4.7%	22.7%	52.7%	11.5%	4.4%	3.9%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数 (人)	953	459	205	19	6	69
構成比 (%)	55.7%	26.8%	12.0%	1.1%	0.4%	4.0%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が41.5%となっているのに対し、男性は33.0%となっています。

図表5-1-7 (①-2) 「防災対応力」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	51	199	284	165	41	17
	6.7%	26.3%	37.5%	21.8%	5.4%	2.2%
女性 (n=909)	71	306	343	129	39	21
	7.8%	33.7%	37.7%	14.2%	4.3%	2.3%
回答しない (n=30)	1	10	13	4	2	0
	3.3%	33.3%	43.3%	13.3%	6.7%	0.0%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、50歳代が39.8%と最も高くなっています。次いで、70歳代以上が37.9%、40歳代が37.9%と続いています。

図表5-1-7 (①-3) 「防災対応力」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	11	54	72	37	4	2
	6.1%	30.0%	40.0%	20.6%	2.2%	1.1%
30歳代 (n=221)	13	68	95	31	11	3
	5.9%	30.8%	43.0%	14.0%	5.0%	1.4%
40歳代 (n=295)	24	88	121	45	15	2
	8.1%	29.8%	41.0%	15.3%	5.1%	0.7%
50歳代 (n=364)	28	117	129	65	19	6
	7.7%	32.1%	35.4%	17.9%	5.2%	1.6%
60歳代 (n=268)	15	79	99	56	12	7
	5.6%	29.5%	36.9%	20.9%	4.5%	2.6%
70歳代以上 (n=366)	32	107	124	64	21	18
	8.7%	29.2%	33.9%	17.5%	5.7%	4.9%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Dが45.3%と最も高くなっています。次いで、地区Cが38.5%、地区Bが37.2%と続いています。

図表5-1-7 (①-4) 「防災対応力」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	13 5.0%	73 27.9%	121 46.2%	42 16.0%	9 3.4%	4 1.5%
地区B (n=288)	19 6.6%	88 30.6%	111 38.5%	48 16.7%	19 6.6%	3 1.0%
地区C (n=449)	32 7.1%	141 31.4%	147 32.7%	95 21.2%	19 4.2%	15 3.3%
地区D (n=437)	46 10.5%	152 34.8%	154 35.2%	58 13.3%	21 4.8%	6 1.4%
地区E (n=176)	11 6.3%	48 27.3%	67 38.1%	35 19.9%	7 4.0%	8 4.5%
地区F (n=85)	2 2.4%	14 16.5%	41 48.2%	20 23.5%	6 7.1%	2 2.4%

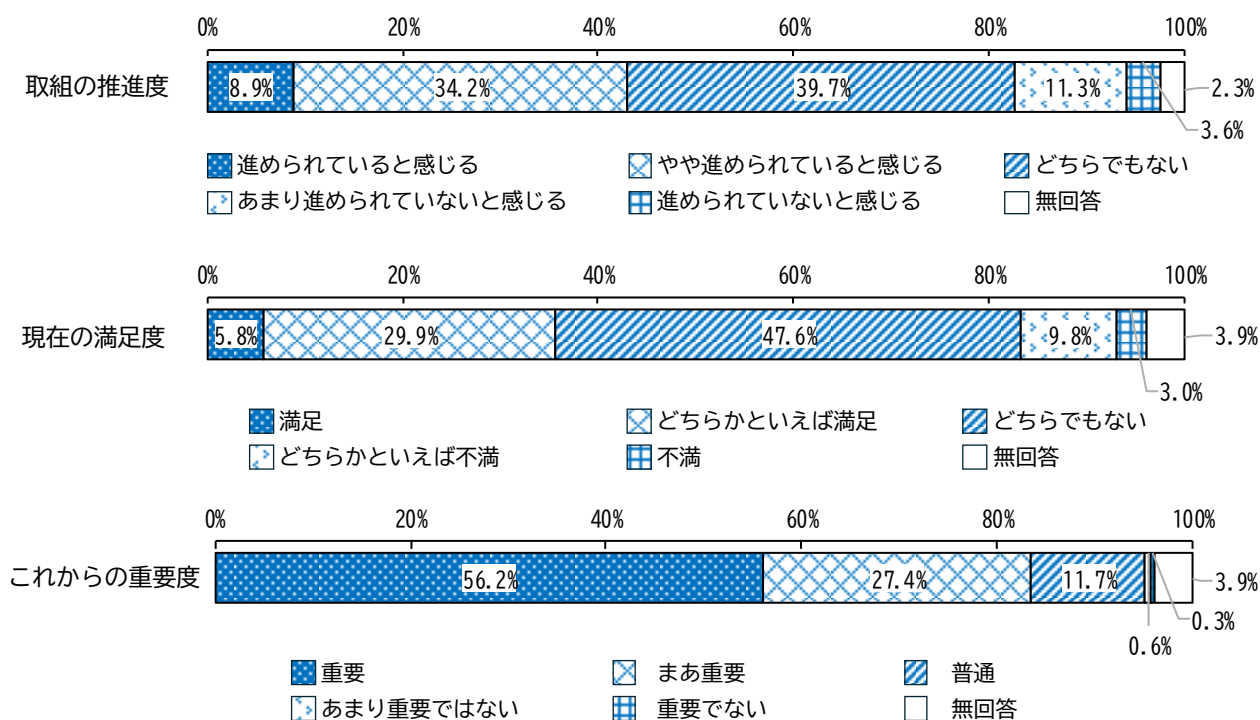
## ② 安全・安心な暮らしを守る取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は43.1%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）は35.7%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は83.6%となっています。

図表5-1-7 (②-1) 「安全・安心な暮らしを守る取組」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	152	585	679	193	62	40
構成比(%)	8.9%	34.2%	39.7%	11.3%	3.6%	2.3%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	99	512	814	168	52	66
構成比(%)	5.8%	29.9%	47.6%	9.8%	3.0%	3.9%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	961	468	200	11	5	66
構成比(%)	56.2%	27.4%	11.7%	0.6%	0.3%	3.9%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が46.5%となっているのに対し、男性は39.7%となっています。

図表5-1-7 (②-2) 「安全・安心な暮らしを守る取組」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	58 7.7%	242 32.0%	309 40.8%	99 13.1%	31 4.1%	18 2.4%
女性 (n=909)	91 10.0%	332 36.5%	348 38.3%	89 9.8%	28 3.1%	21 2.3%
回答しない (n=30)	2 6.7%	7 23.3%	16 53.3%	3 10.0%	2 6.7%	0 0.0%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、70歳代以上が48.9%と最も高くなっています。次いで20歳代以下が46.7%となっており、若年層と高齢層で高くなっています。

図表5-1-7 (②-3) 「安全・安心な暮らしを守る取組」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	21 11.7%	63 35.0%	69 38.3%	22 12.2%	4 2.2%	1 0.6%
30歳代 (n=221)	16 7.2%	77 34.8%	86 38.9%	26 11.8%	11 5.0%	5 2.3%
40歳代 (n=295)	25 8.5%	91 30.8%	134 45.4%	26 8.8%	16 5.4%	3 1.0%
50歳代 (n=364)	31 8.5%	122 33.5%	140 38.5%	53 14.6%	11 3.0%	7 1.9%
60歳代 (n=268)	14 5.2%	90 33.6%	120 44.8%	31 11.6%	9 3.4%	4 1.5%
70歳代以上 (n=366)	43 11.7%	136 37.2%	123 33.6%	34 9.3%	11 3.0%	19 5.2%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Cが46.1%と最も高くなっています。次いで地区Dが45.3%、地区A・地区Bが42.4%と続いています。

図表5-1-7（②-4） 「安全・安心な暮らしを守る取組」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	21	90	112	23	10	6
	8.0%	34.4%	42.7%	8.8%	3.8%	2.3%
地区B (n=288)	27	95	115	33	12	6
	9.4%	33.0%	39.9%	11.5%	4.2%	2.1%
地区C (n=449)	45	162	167	52	13	10
	10.0%	36.1%	37.2%	11.6%	2.9%	2.2%
地区D (n=437)	39	159	168	48	14	9
	8.9%	36.4%	38.4%	11.0%	3.2%	2.1%
地区E (n=176)	16	56	69	22	6	7
	9.1%	31.8%	39.2%	12.5%	3.4%	4.0%
地区F (n=85)	4	19	41	14	6	1
	4.7%	22.4%	48.2%	16.5%	7.1%	1.2%

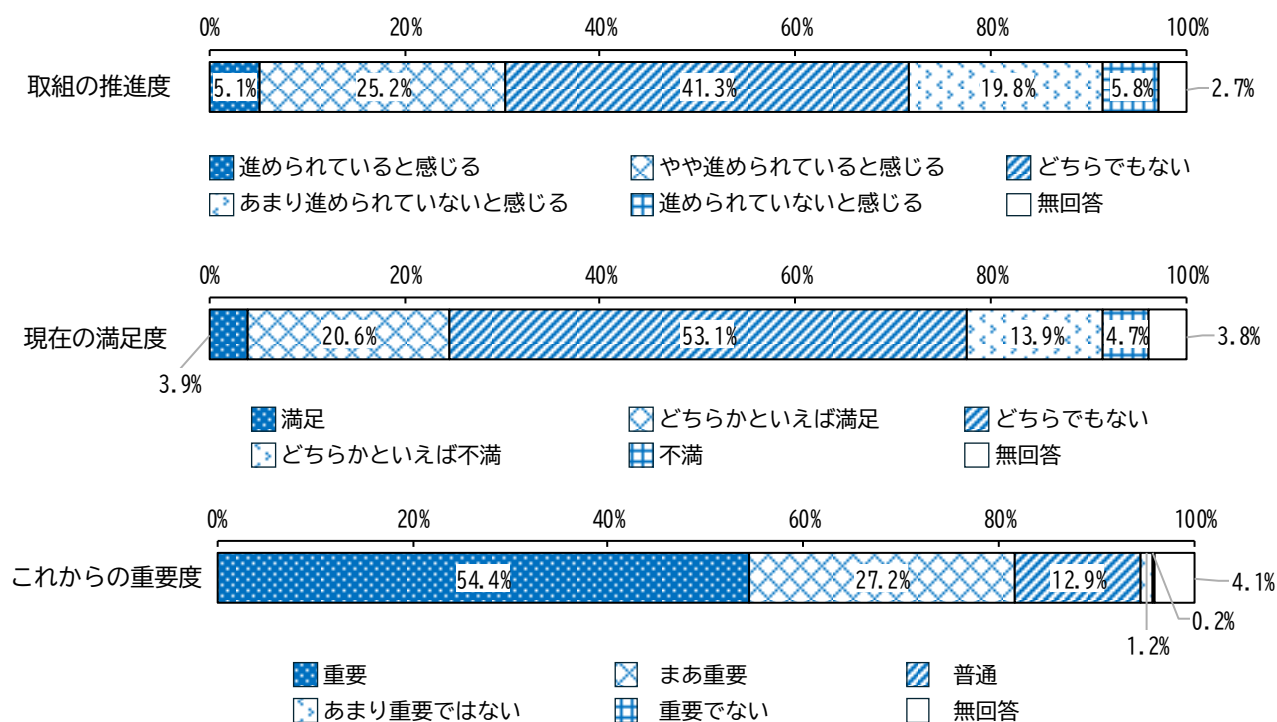
### ③ 災害に強い都市基盤を整備する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は30.3%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が24.5%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は81.6%となっています。

図表5-1-7 (③-1) 「災害に強い都市基盤を整備する取組」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	88	432	707	338	99	47
構成比(%)	5.1%	25.2%	41.3%	19.8%	5.8%	2.7%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	67	352	909	238	80	65
構成比(%)	3.9%	20.6%	53.1%	13.9%	4.7%	3.8%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	930	466	221	21	3	70
構成比(%)	54.4%	27.2%	12.9%	1.2%	0.2%	4.1%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が30.9%となっているのに対し、男性は30.4%となっています。

図表5-1-7 (③-2) 「災害に強い都市基盤を整備する取組」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	37	193	296	156	56	19
	4.9%	25.5%	39.1%	20.6%	7.4%	2.5%
女性 (n=909)	49	232	391	171	40	26
	5.4%	25.5%	43.0%	18.8%	4.4%	2.9%
回答しない (n=30)	2	4	15	7	2	0
	6.7%	13.3%	50.0%	23.3%	6.7%	0.0%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、20歳代以下が36.7%と最も高くなっています。次いで30歳代が33.5%、70歳代以上が30.1%となっています。

図表5-1-7 (③-3) 「災害に強い都市基盤を整備する取組」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	7	59	74	30	6	4
	3.9%	32.8%	41.1%	16.7%	3.3%	2.2%
30歳代 (n=221)	12	62	90	40	14	3
	5.4%	28.1%	40.7%	18.1%	6.3%	1.4%
40歳代 (n=295)	19	68	131	54	19	4
	6.4%	23.1%	44.4%	18.3%	6.4%	1.4%
50歳代 (n=364)	21	92	151	70	21	9
	5.8%	25.3%	41.5%	19.2%	5.8%	2.5%
60歳代 (n=268)	10	58	108	68	17	7
	3.7%	21.6%	40.3%	25.4%	6.3%	2.6%
70歳代以上 (n=366)	19	91	144	71	22	19
	5.2%	24.9%	39.3%	19.4%	6.0%	5.2%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Cが36.8%と最も高くなっています。次いで地区Bが30.2%、地区Eが29.6%と続いています。

図表5-1-7（③-4） 「災害に強い都市基盤を整備する取組」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	12 4.6%	61 23.3%	117 44.7%	47 17.9%	18 6.9%	7 2.7%
地区B (n=288)	14 4.9%	73 25.3%	109 37.8%	67 23.3%	19 6.6%	6 2.1%
地区C (n=449)	26 5.8%	139 31.0%	169 37.6%	84 18.7%	20 4.5%	11 2.4%
地区D (n=437)	24 5.5%	102 23.3%	197 45.1%	82 18.8%	21 4.8%	11 2.5%
地区E (n=176)	10 5.7%	42 23.9%	67 38.1%	35 19.9%	14 8.0%	8 4.5%
地区F (n=85)	2 2.4%	14 16.5%	42 49.4%	18 21.2%	6 7.1%	3 3.5%

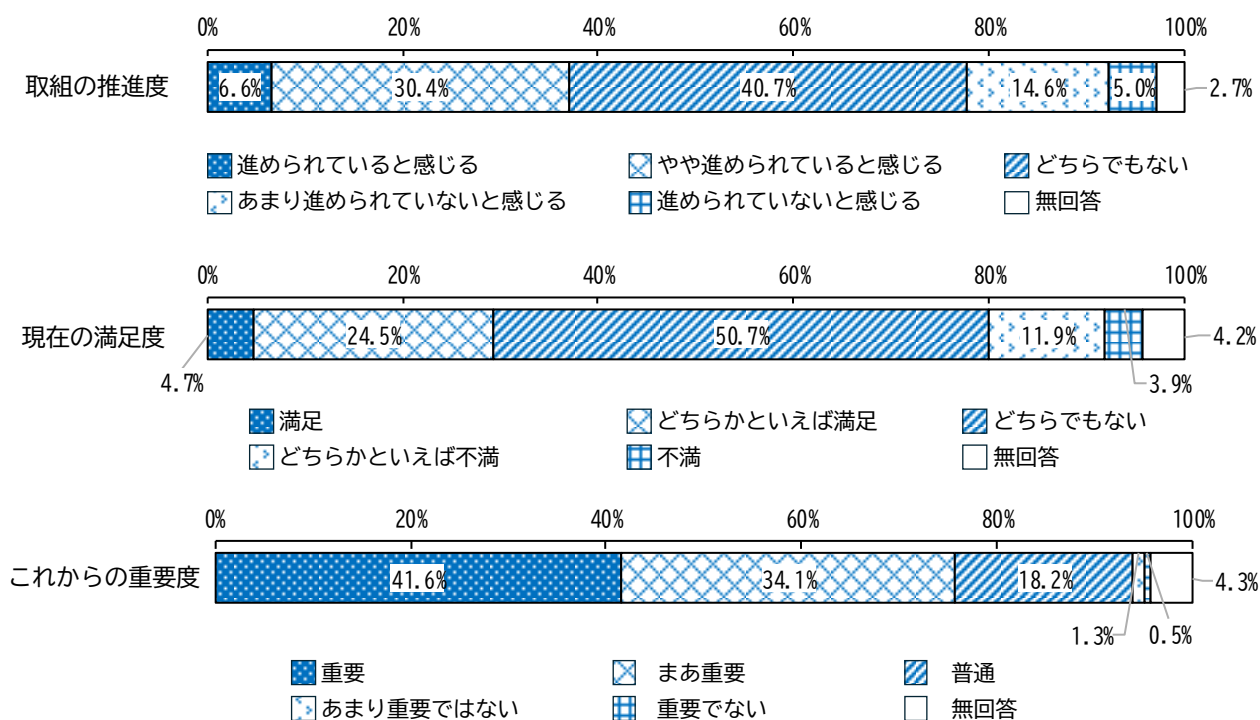
#### ④ いつまでも健やかに暮らすための環境を構築する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は37.0%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が29.2%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は75.7%となっています。

図表5-1-7（④-1） 「健やかに暮らすための環境」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	113	520	696	250	85	47
構成比(%)	6.6%	30.4%	40.7%	14.6%	5.0%	2.7%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	81	420	868	203	67	72
構成比(%)	4.7%	24.5%	50.7%	11.9%	3.9%	4.2%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	712	584	311	22	8	74
構成比(%)	41.6%	34.1%	18.2%	1.3%	0.5%	4.3%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が41.8%となっているのに対し、男性は31.8%となっています。

図表5-1-7（④-2） 「健やかに暮らすための環境」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	42 5.5%	199 26.3%	324 42.8%	126 16.6%	48 6.3%	18 2.4%
女性 (n=909)	69 7.6%	311 34.2%	352 38.7%	115 12.7%	34 3.7%	28 3.1%
回答しない (n=30)	2 6.7%	6 20.0%	14 46.7%	6 20.0%	2 6.7%	0 0.0%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、70歳代以上が41.8%と最も高くなっています。次いで20歳代以下が40.0%、60歳代が36.2%と続いています。

図表5-1-7（④-3） 「健やかに暮らすための環境」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	11 6.1%	61 33.9%	76 42.2%	23 12.8%	5 2.8%	4 2.2%
30歳代 (n=221)	15 6.8%	63 28.5%	96 43.4%	27 12.2%	14 6.3%	6 2.7%
40歳代 (n=295)	15 5.1%	91 30.8%	124 42.0%	46 15.6%	16 5.4%	3 1.0%
50歳代 (n=364)	30 8.2%	93 25.5%	157 43.1%	52 14.3%	24 6.6%	8 2.2%
60歳代 (n=268)	16 6.0%	81 30.2%	102 38.1%	50 18.7%	13 4.9%	6 2.2%
70歳代以上 (n=366)	26 7.1%	127 34.7%	134 36.6%	47 12.8%	13 3.6%	19 5.2%

## 【居住地区別】

地区別にみると、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Dが41.2%と最も高くなっています。次いで地区Bが37.1%、地区Cが36.9%と続いています。

図表5-1-7（④-4） 「健やかに暮らすための環境」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	19	77	116	33	13	4
	7.3%	29.4%	44.3%	12.6%	5.0%	1.5%
地区B (n=288)	22	85	116	40	18	7
	7.6%	29.5%	40.3%	13.9%	6.3%	2.4%
地区C (n=449)	28	138	185	65	19	14
	6.2%	30.7%	41.2%	14.5%	4.2%	3.1%
地区D (n=437)	29	151	160	67	19	11
	6.6%	34.6%	36.6%	15.3%	4.3%	2.5%
地区E (n=176)	11	49	73	26	9	8
	6.3%	27.8%	41.5%	14.8%	5.1%	4.5%
地区F (n=85)	4	18	40	15	6	2
	4.7%	21.2%	47.1%	17.6%	7.1%	2.4%

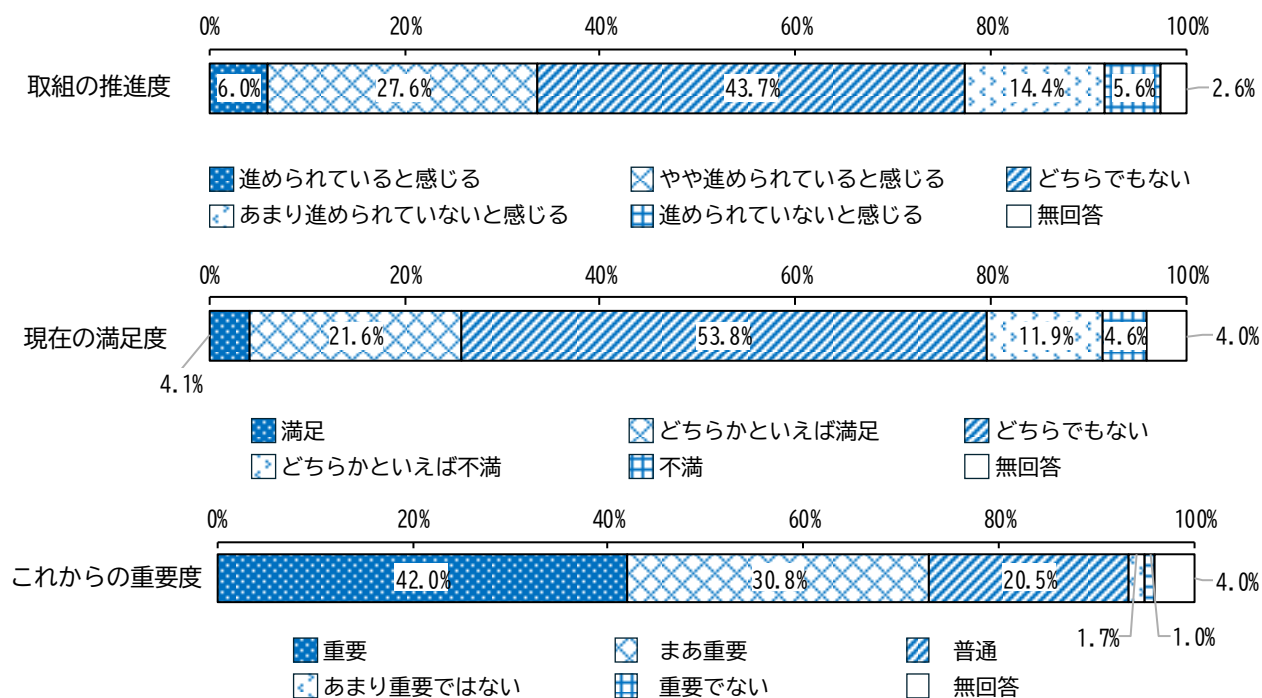
### ⑤ みんなで支え合う福祉環境を整備する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は33.6%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が25.7%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は72.8%となっています。

図表5-1-7 (⑤-1) 「福祉環境」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	103	473	747	247	96	45
構成比(%)	6.0%	27.6%	43.7%	14.4%	5.6%	2.6%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	71	369	921	203	78	69
構成比(%)	4.1%	21.6%	53.8%	11.9%	4.6%	4.0%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	719	527	350	29	17	69
構成比(%)	42.0%	30.8%	20.5%	1.7%	1.0%	4.0%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が36.7%となっているのに対し、男性は30.5%となっています。

図表5-1-7 (⑤-2) 「福祉環境」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	48	183	336	122	51	17
	6.3%	24.2%	44.4%	16.1%	6.7%	2.2%
女性 (n=909)	53	281	390	116	42	27
	5.8%	30.9%	42.9%	12.8%	4.6%	3.0%
回答しない (n=30)	2	7	14	5	2	0
	6.7%	23.3%	46.7%	16.7%	6.7%	0.0%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、20歳代以下が41.6%と最も高くなっています。次いで30歳代が37.1%、70歳代以上が35.8%と続いています。

図表5-1-7 (⑤-3) 「福祉環境」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	15	60	70	21	10	4
	8.3%	33.3%	38.9%	11.7%	5.6%	2.2%
30歳代 (n=221)	12	70	104	21	11	3
	5.4%	31.7%	47.1%	9.5%	5.0%	1.4%
40歳代 (n=295)	17	83	131	42	19	3
	5.8%	28.1%	44.4%	14.2%	6.4%	1.0%
50歳代 (n=364)	22	94	159	58	23	8
	6.0%	25.8%	43.7%	15.9%	6.3%	2.2%
60歳代 (n=268)	12	58	130	46	17	5
	4.5%	21.6%	48.5%	17.2%	6.3%	1.9%
70歳代以上 (n=366)	25	106	143	55	16	21
	6.8%	29.0%	39.1%	15.0%	4.4%	5.7%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Eが37.0%と最も高くなっています。次いで地区Dが35.0%、地区Cが34.1%と続いています。

図表5-1-7 (⑤-4) 「福祉環境」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	21 8.0%	67 25.6%	116 44.3%	39 14.9%	13 5.0%	6 2.3%
地区B (n=288)	18 6.3%	79 27.4%	133 46.2%	35 12.2%	19 6.6%	4 1.4%
地区C (n=449)	21 4.7%	132 29.4%	190 42.3%	69 15.4%	23 5.1%	14 3.1%
地区D (n=437)	30 6.9%	123 28.1%	187 42.8%	62 14.2%	26 5.9%	9 2.1%
地区E (n=176)	11 6.3%	54 30.7%	71 40.3%	23 13.1%	9 5.1%	8 4.5%
地区F (n=85)	2 2.4%	17 20.0%	42 49.4%	16 18.8%	5 5.9%	3 3.5%

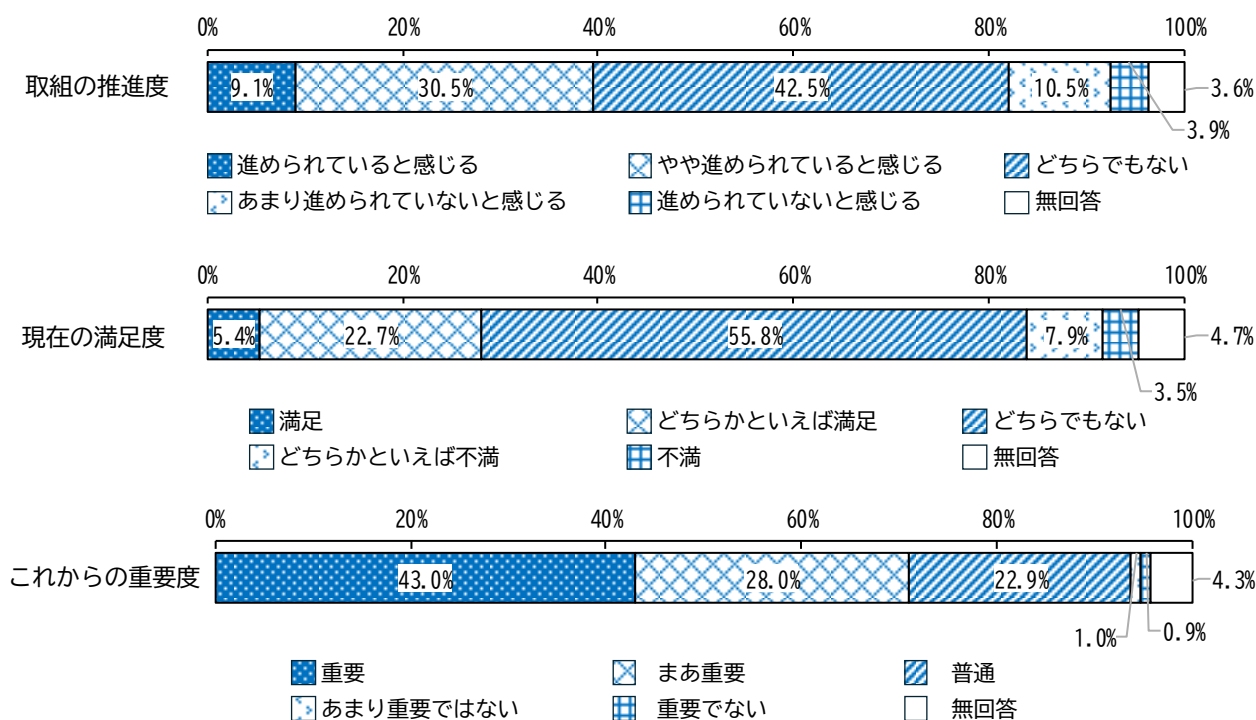
## ⑥ 子育てをみんなで応援する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は39.6%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が28.1%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は71.0%となっています。

図表5-1-7 (⑥-1) 「子育て応援」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数 (人)	155	521	727	179	67	62
構成比 (%)	9.1%	30.5%	42.5%	10.5%	3.9%	3.6%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数 (人)	92	389	954	135	60	81
構成比 (%)	5.4%	22.7%	55.8%	7.9%	3.5%	4.7%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数 (人)	735	479	391	17	16	73
構成比 (%)	43.0%	28.0%	22.9%	1.0%	0.9%	4.3%

## 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が44.1%となっているのに対し、男性は34.8%となっています。

図表5-1-7 (⑥-2) 「子育て応援」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	60 7.9%	204 26.9%	341 45.0%	97 12.8%	31 4.1%	24 3.2%
女性 (n=909)	91 10.0%	310 34.1%	361 39.7%	80 8.8%	31 3.4%	36 4.0%
回答しない (n=30)	3 10.0%	5 16.7%	15 50.0%	2 6.7%	4 13.3%	1 3.3%

## 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、40歳代が46.8%と最も高くなっています。次いで30歳代が42.6%、20歳代以下が41.7%と続いています。

図表5-1-7 (⑥-3) 「子育て応援」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	16 8.9%	59 32.8%	72 40.0%	25 13.9%	5 2.8%	3 1.7%
30歳代 (n=221)	24 10.9%	70 31.7%	73 33.0%	33 14.9%	18 8.1%	3 1.4%
40歳代 (n=295)	39 13.2%	99 33.6%	105 35.6%	29 9.8%	18 6.1%	5 1.7%
50歳代 (n=364)	29 8.0%	109 29.9%	174 47.8%	34 9.3%	11 3.0%	7 1.9%
60歳代 (n=268)	19 7.1%	76 28.4%	119 44.4%	35 13.1%	9 3.4%	10 3.7%
70歳代以上 (n=366)	27 7.4%	104 28.4%	174 47.5%	22 6.0%	6 1.6%	33 9.0%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Dが44.8%と最も高くなっています。次いで地区Cが40.5%、地区Bが39.6%と続いています。

図表5-1-7（⑥-4） 「子育て応援」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	22 8.4%	81 30.9%	108 41.2%	31 11.8%	10 3.8%	10 3.8%
地区B (n=288)	26 9.0%	88 30.6%	131 45.5%	22 7.6%	11 3.8%	10 3.5%
地区C (n=449)	45 10.0%	137 30.5%	183 40.8%	54 12.0%	13 2.9%	17 3.8%
地区D (n=437)	43 9.8%	153 35.0%	174 39.8%	39 8.9%	17 3.9%	11 2.5%
地区E (n=176)	11 6.3%	44 25.0%	85 48.3%	19 10.8%	7 4.0%	10 5.7%
地区F (n=85)	7 8.2%	16 18.8%	37 43.5%	14 16.5%	8 9.4%	3 3.5%

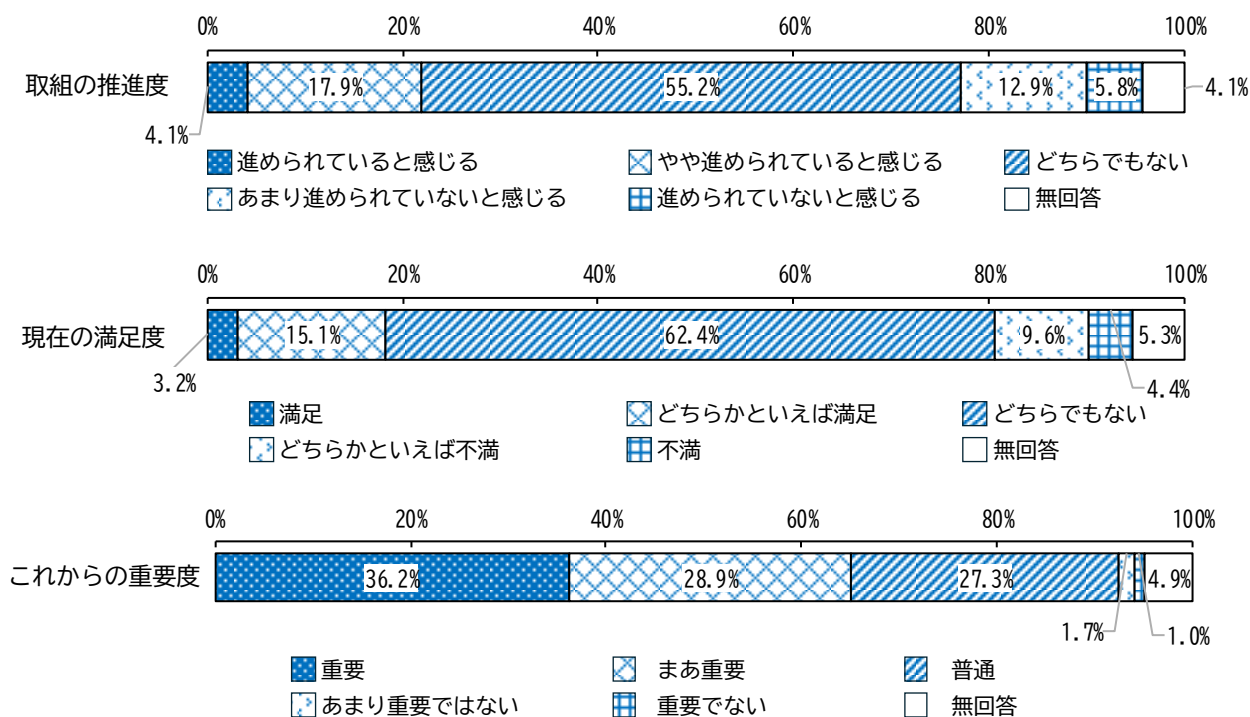
### ⑦ 一人ひとりの個性を活かして学校教育を推進する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は22.0%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が18.3%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は65.1%となっています。

図表5-1-7 (⑦-1) 「学校教育」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数 (人)	70	306	944	220	100	71
構成比 (%)	4.1%	17.9%	55.2%	12.9%	5.8%	4.1%

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数 (人)	54	259	1,067	165	76	90
構成比 (%)	3.2%	15.1%	62.4%	9.6%	4.4%	5.3%

	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数 (人)	619	495	467	29	17	84
構成比 (%)	36.2%	28.9%	27.3%	1.7%	1.0%	4.9%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が24.7%となっているのに対し、男性は19.5%となっています。

図表5-1-7 (㉞-2) 「学校教育」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	30 4.0%	117 15.5%	420 55.5%	110 14.5%	48 6.3%	32 4.2%
女性 (n=909)	38 4.2%	186 20.5%	493 54.2%	107 11.8%	48 5.3%	37 4.1%
回答しない (n=30)	2 6.7%	2 6.7%	20 66.7%	2 6.7%	3 10.0%	1 3.3%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、20歳代以下が31.1%と最も高くなっています。次いで30歳代と40歳代がいずれも25.4%と続いています。

図表5-1-7 (㉞-3) 「学校教育」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	13 7.2%	43 23.9%	93 51.7%	21 11.7%	9 5.0%	1 0.6%
30歳代 (n=221)	13 5.9%	43 19.5%	97 43.9%	42 19.0%	22 10.0%	4 1.8%
40歳代 (n=295)	15 5.1%	60 20.3%	139 47.1%	52 17.6%	26 8.8%	3 1.0%
50歳代 (n=364)	11 3.0%	60 16.5%	226 62.1%	36 9.9%	22 6.0%	9 2.5%
60歳代 (n=268)	5 1.9%	36 13.4%	172 64.2%	33 12.3%	12 4.5%	10 3.7%
70歳代以上 (n=366)	12 3.3%	62 16.9%	206 56.3%	34 9.3%	9 2.5%	43 11.7%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Cが24.5%と最も高くなっています。次いで地区Dが22.2%、地区Bが21.2%と続いています。

図表5-1-7 (⑦-4) 「学校教育」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	10 3.8%	45 17.2%	140 53.4%	37 14.1%	16 6.1%	14 5.3%
地区B (n=288)	14 4.9%	47 16.3%	162 56.3%	37 12.8%	19 6.6%	9 3.1%
地区C (n=449)	23 5.1%	87 19.4%	232 51.7%	62 13.8%	24 5.3%	21 4.7%
地区D (n=437)	18 4.1%	79 18.1%	256 58.6%	48 11.0%	24 5.5%	12 2.7%
地区E (n=176)	1 0.6%	36 20.5%	101 57.4%	18 10.2%	9 5.1%	11 6.3%
地区F (n=85)	4 4.7%	11 12.9%	43 50.6%	16 18.8%	8 9.4%	3 3.5%

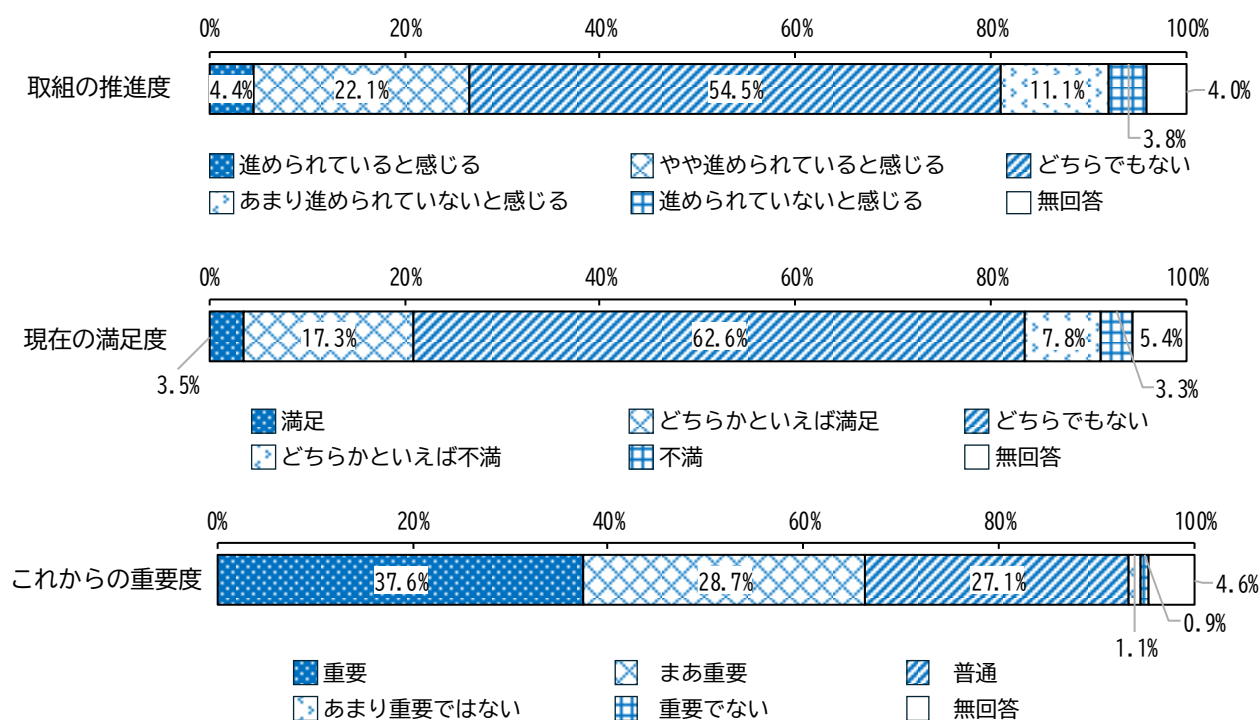
### ⑧ 子どもの健全な成長を支える取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は26.5%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が20.8%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は66.3%となっています。

図表5-1-7 (⑧-1) 「子どもの健全な成長を支える取組」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	76	378	933	190	65	69
構成比(%)	4.4%	22.1%	54.5%	11.1%	3.8%	4.0%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	60	296	1,071	134	57	93
構成比(%)	3.5%	17.3%	62.6%	7.8%	3.3%	5.4%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	643	491	464	19	15	79
構成比(%)	37.6%	28.7%	27.1%	1.1%	0.9%	4.6%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が29.3%となっているのに対し、男性は24.0%となっています。

図表5-1-7（⑧-2） 「子どもの健全な成長を支える取組」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	25	157	424	94	29	28
	3.3%	20.7%	56.0%	12.4%	3.8%	3.7%
女性 (n=909)	49	217	479	93	32	39
	5.4%	23.9%	52.7%	10.2%	3.5%	4.3%
回答しない (n=30)	2	2	19	3	3	1
	6.7%	6.7%	63.3%	10.0%	10.0%	3.3%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、20歳代以下が35.0%と最も高くなっています。次いで40歳代が29.2%、30歳代が28.5%と続いています。

図表5-1-7（⑧-3） 「子どもの健全な成長を支える取組」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	9	54	87	22	4	4
	5.0%	30.0%	48.3%	12.2%	2.2%	2.2%
30歳代 (n=221)	14	49	103	29	21	5
	6.3%	22.2%	46.6%	13.1%	9.5%	2.3%
40歳代 (n=295)	17	69	149	39	19	2
	5.8%	23.4%	50.5%	13.2%	6.4%	0.7%
50歳代 (n=364)	12	81	218	36	11	6
	3.3%	22.3%	59.9%	9.9%	3.0%	1.6%
60歳代 (n=268)	7	50	161	33	5	12
	2.6%	18.7%	60.1%	12.3%	1.9%	4.5%
70歳代以上 (n=366)	17	71	204	30	5	39
	4.6%	19.4%	55.7%	8.2%	1.4%	10.7%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Dが28.6%と最も高くなっています。次いで地区Cが28.0%、地区Aが27.1%と続いています。

図表5-1-7（⑧-4） 「子どもの健全な成長を支える取組」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	13	58	140	26	13	12
	5.0%	22.1%	53.4%	9.9%	5.0%	4.6%
地区B (n=288)	13	54	162	35	14	10
	4.5%	18.8%	56.3%	12.2%	4.9%	3.5%
地区C (n=449)	24	102	237	52	12	22
	5.3%	22.7%	52.8%	11.6%	2.7%	4.9%
地区D (n=437)	18	107	241	46	15	10
	4.1%	24.5%	55.1%	10.5%	3.4%	2.3%
地区E (n=176)	5	42	95	16	7	11
	2.8%	23.9%	54.0%	9.1%	4.0%	6.3%
地区F (n=85)	3	12	49	14	4	3
	3.5%	14.1%	57.6%	16.5%	4.7%	3.5%

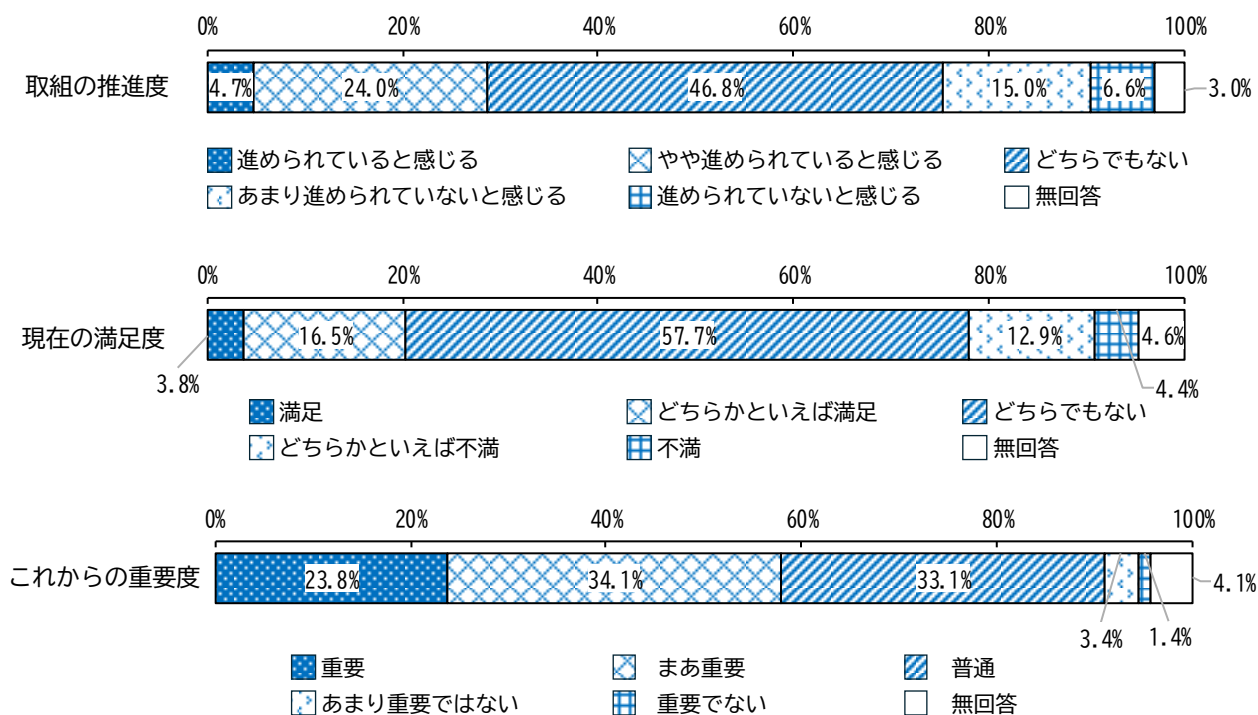
### ⑨ 生きがいつくりの環境を整備する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は28.7%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が20.3%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は57.9%となっています。

図表5-1-7 (⑨-1) 「生きがいつくり」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数 (人)	80	410	800	257	113	51
構成比 (%)	4.7%	24.0%	46.8%	15.0%	6.6%	3.0%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数 (人)	65	283	987	221	76	79
構成比 (%)	3.8%	16.5%	57.7%	12.9%	4.4%	4.6%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数 (人)	407	584	566	59	24	71
構成比 (%)	23.8%	34.1%	33.1%	3.4%	1.4%	4.1%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が33.0%となっているのに対し、男性は23.3%となっています。

図表5-1-7 (㊟-2) 「生きがいづくり」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	28 3.7%	148 19.6%	376 49.7%	122 16.1%	63 8.3%	20 2.6%
女性 (n=909)	49 5.4%	251 27.6%	406 44.7%	131 14.4%	43 4.7%	29 3.2%
回答しない (n=30)	1 3.3%	8 26.7%	13 43.3%	3 10.0%	4 13.3%	1 3.3%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、70歳代以上が33.3%と最も高くなっています。次いで20歳代以下が31.1%、40歳代が30.9%と続いています。

図表5-1-7 (㊟-3) 「生きがいづくり」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	12 6.7%	44 24.4%	77 42.8%	34 18.9%	10 5.6%	3 1.7%
30歳代 (n=221)	18 8.1%	40 18.1%	109 49.3%	32 14.5%	18 8.1%	4 1.8%
40歳代 (n=295)	15 5.1%	76 25.8%	144 48.8%	29 9.8%	29 9.8%	2 0.7%
50歳代 (n=364)	9 2.5%	89 24.5%	177 48.6%	63 17.3%	21 5.8%	5 1.4%
60歳代 (n=268)	8 3.0%	53 19.8%	132 49.3%	48 17.9%	20 7.5%	7 2.6%
70歳代以上 (n=366)	17 4.6%	105 28.7%	154 42.1%	48 13.1%	13 3.6%	29 7.9%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Eが31.3%と最も高くなっています。次いで地区Dが30.7%、地区Bが29.9%と続いています。

図表5-1-7 (㊟-4) 「生きがいつくり」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	11 4.2%	54 20.6%	137 52.3%	38 14.5%	17 6.5%	5 1.9%
地区B (n=288)	18 6.3%	68 23.6%	129 44.8%	45 15.6%	19 6.6%	9 3.1%
地区C (n=449)	19 4.2%	109 24.3%	222 49.4%	58 12.9%	26 5.8%	15 3.3%
地区D (n=437)	20 4.6%	114 26.1%	189 43.2%	74 16.9%	29 6.6%	11 2.5%
地区E (n=176)	7 4.0%	48 27.3%	78 44.3%	24 13.6%	11 6.3%	8 4.5%
地区F (n=85)	4 4.7%	14 16.5%	40 47.1%	17 20.0%	8 9.4%	2 2.4%

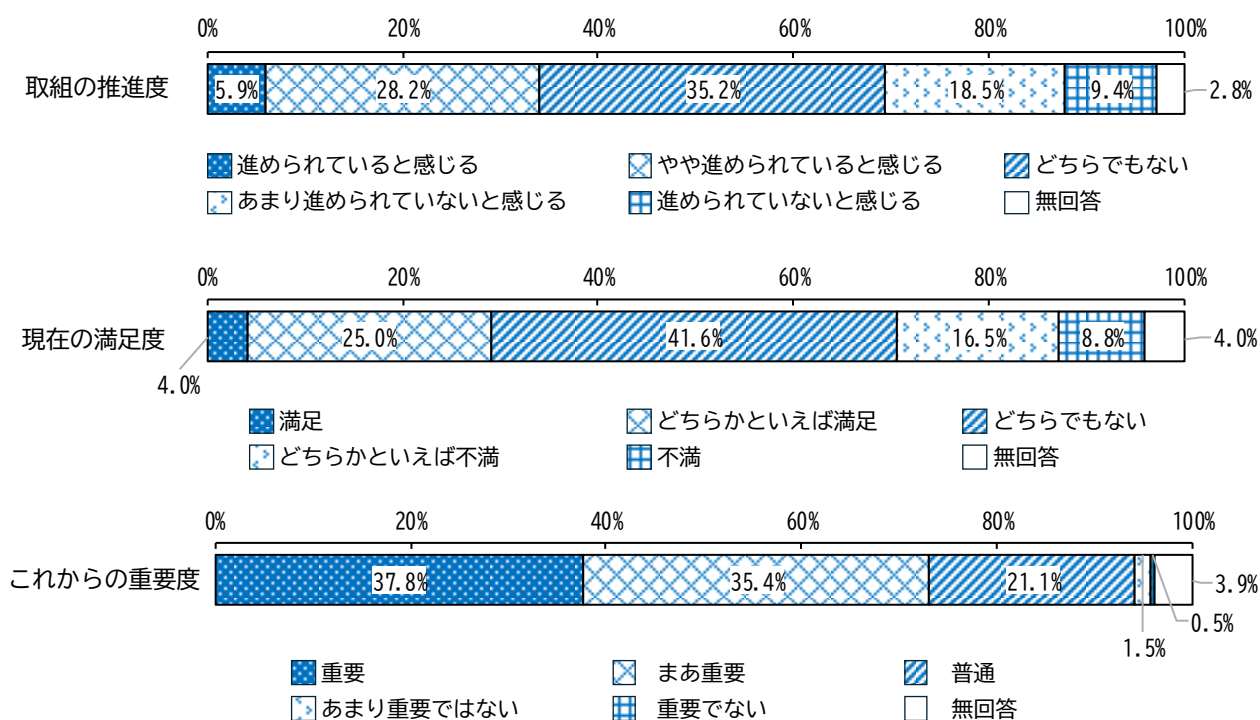
### ⑩ 住み良さを実感できる環境を整備する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は34.1%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が29.0%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は73.2%となっています。

図表5-1-7（⑩-1） 「住み良さを実感できる環境」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	101	482	603	317	160	48
構成比(%)	5.9%	28.2%	35.2%	18.5%	9.4%	2.8%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	69	428	711	283	151	69
構成比(%)	4.0%	25.0%	41.6%	16.5%	8.8%	4.0%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	646	605	361	25	8	66
構成比(%)	37.8%	35.4%	21.1%	1.5%	0.5%	3.9%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が35.8%となっているのに対し、男性は32.1%となっています。

図表5-1-7 (⑩-2) 「住み良さを実感できる環境」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	41 5.4%	202 26.7%	264 34.9%	147 19.4%	84 11.1%	19 2.5%
女性 (n=909)	57 6.3%	268 29.5%	324 35.6%	164 18.0%	69 7.6%	27 3.0%
回答しない (n=30)	2 6.7%	9 30.0%	10 33.3%	4 13.3%	4 13.3%	1 3.3%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、20歳代以下が50.6%と最も高くなっています。次いで30歳代が36.2%、40歳代が33.9%と続いています。

図表5-1-7 (⑩-3) 「住み良さを実感できる環境」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	23 12.8%	68 37.8%	46 25.6%	32 17.8%	10 5.6%	1 0.6%
30歳代 (n=221)	15 6.8%	65 29.4%	68 30.8%	37 16.7%	32 14.5%	4 1.8%
40歳代 (n=295)	19 6.4%	81 27.5%	102 34.6%	50 16.9%	41 13.9%	2 0.7%
50歳代 (n=364)	15 4.1%	101 27.7%	132 36.3%	80 22.0%	31 8.5%	5 1.4%
60歳代 (n=268)	8 3.0%	66 24.6%	102 38.1%	59 22.0%	26 9.7%	7 2.6%
70歳代以上 (n=366)	20 5.5%	99 27.0%	145 39.6%	56 15.3%	18 4.9%	28 7.7%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Aが45.4%と最も高くなっています。次いで地区Dが37.1%、地区Fが34.2%と続いています。

図表5-1-7 (⑩-4) 「住み良さを実感できる環境」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	15 5.7%	104 39.7%	84 32.1%	33 12.6%	21 8.0%	5 1.9%
地区B (n=288)	15 5.2%	57 19.8%	109 37.8%	65 22.6%	34 11.8%	8 2.8%
地区C (n=449)	31 6.9%	118 26.3%	162 36.1%	93 20.7%	32 7.1%	13 2.9%
地区D (n=437)	27 6.2%	135 30.9%	155 35.5%	79 18.1%	31 7.1%	10 2.3%
地区E (n=176)	7 4.0%	43 24.4%	66 37.5%	33 18.8%	20 11.4%	7 4.0%
地区F (n=85)	6 7.1%	23 27.1%	22 25.9%	12 14.1%	18 21.2%	4 4.7%

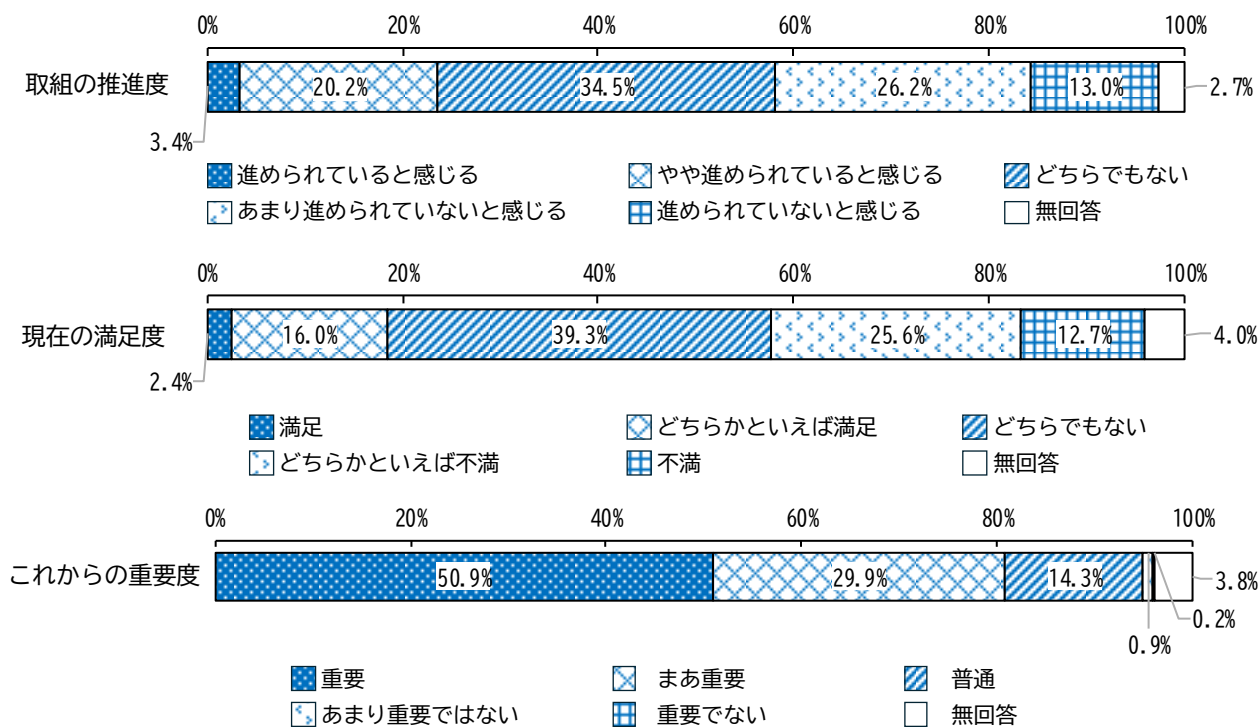
### ⑪ 安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は23.6%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が18.4%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は80.8%となっています。

図表5-1-7（⑪-1） 「道路交通基盤」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	58	346	590	449	222	46
構成比(%)	3.4%	20.2%	34.5%	26.2%	13.0%	2.7%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	41	274	672	438	217	69
構成比(%)	2.4%	16.0%	39.3%	25.6%	12.7%	4.0%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	871	511	244	16	4	65
構成比(%)	50.9%	29.9%	14.3%	0.9%	0.2%	3.8%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が26.6%となっているのに対し、男性は20.3%となっています。

図表5-1-7 (①-2) 「道路交通基盤」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	20	134	262	213	110	18
	2.6%	17.7%	34.6%	28.1%	14.5%	2.4%
女性 (n=909)	36	205	313	227	103	25
	4.0%	22.6%	34.4%	25.0%	11.3%	2.8%
回答しない (n=30)	2	6	12	5	4	1
	6.7%	20.0%	40.0%	16.7%	13.3%	3.3%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、20歳代以下が39.4%と最も高くなっています。次いで30歳代が27.2%、40歳代が25.8%と続いています。

図表5-1-7 (①-3) 「道路交通基盤」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	13	58	55	30	22	2
	7.2%	32.2%	30.6%	16.7%	12.2%	1.1%
30歳代 (n=221)	11	49	71	50	37	3
	5.0%	22.2%	32.1%	22.6%	16.7%	1.4%
40歳代 (n=295)	13	63	104	68	46	1
	4.4%	21.4%	35.3%	23.1%	15.6%	0.3%
50歳代 (n=364)	4	72	127	102	52	7
	1.1%	19.8%	34.9%	28.0%	14.3%	1.9%
60歳代 (n=268)	6	36	95	90	34	7
	2.2%	13.4%	35.4%	33.6%	12.7%	2.6%
70歳代以上 (n=366)	11	67	132	102	29	25
	3.0%	18.3%	36.1%	27.9%	7.9%	6.8%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Cが28.3%と最も高くなっています。次いで地区Dが23.8%、地区Fが23.5%と続いています。

図表5-1-7 (⑪-4) 「道路交通基盤」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	9 3.4%	45 17.2%	78 29.8%	81 30.9%	45 17.2%	4 1.5%
地区B (n=288)	6 2.1%	54 18.8%	111 38.5%	70 24.3%	38 13.2%	9 3.1%
地区C (n=449)	20 4.5%	107 23.8%	159 35.4%	106 23.6%	44 9.8%	13 2.9%
地区D (n=437)	16 3.7%	88 20.1%	150 34.3%	117 26.8%	55 12.6%	11 2.5%
地区E (n=176)	7 4.0%	30 17.0%	58 33.0%	47 26.7%	27 15.3%	7 4.0%
地区F (n=85)	0 0.0%	20 23.5%	31 36.5%	22 25.9%	11 12.9%	1 1.2%

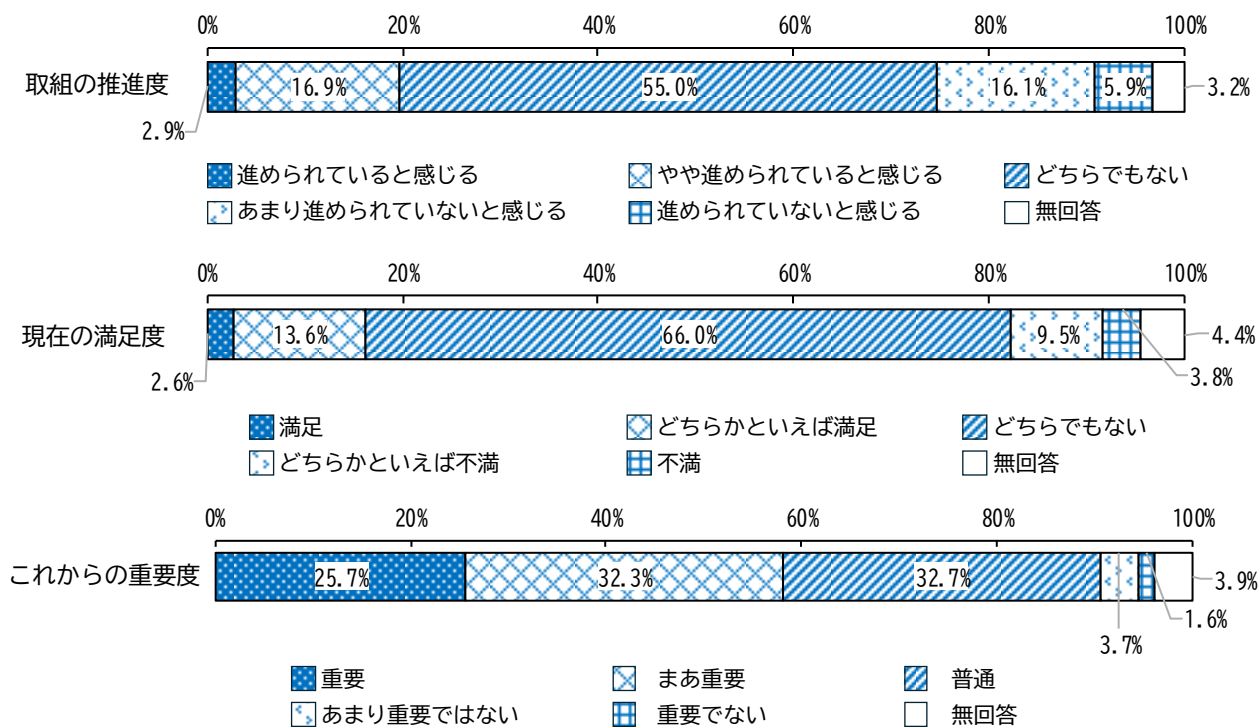
## ⑫ 地球にやさしい地域社会を構築する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は19.8%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が16.2%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は58.0%となっています。

図表5-1-7 (⑫-1) 「地球にやさしい地域社会」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	49	289	941	276	101	55
構成比(%)	2.9%	16.9%	55.0%	16.1%	5.9%	3.2%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	45	233	1,129	163	65	76
構成比(%)	2.6%	13.6%	66.0%	9.5%	3.8%	4.4%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	440	553	559	64	28	67
構成比(%)	25.7%	32.3%	32.7%	3.7%	1.6%	3.9%

### 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が22.4%となっているのに対し、男性は16.8%となっています。

図表5-1-7 (⑫-2) 「地球にやさしい地域社会」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	21	106	417	139	52	22
	2.8%	14.0%	55.1%	18.4%	6.9%	2.9%
女性 (n=909)	27	176	501	132	42	31
	3.0%	19.4%	55.1%	14.5%	4.6%	3.4%
回答しない (n=30)	0	6	16	3	4	1
	0.0%	20.0%	53.3%	10.0%	13.3%	3.3%

### 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、20歳代以下が26.6%と最も高くなっています。次いで70歳代以上が22.1%、30歳代が19.4%と続いています。

図表5-1-7 (⑫-3) 「地球にやさしい地域社会」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	6	42	89	30	9	4
	3.3%	23.3%	49.4%	16.7%	5.0%	2.2%
30歳代 (n=221)	6	37	129	27	19	3
	2.7%	16.7%	58.4%	12.2%	8.6%	1.4%
40歳代 (n=295)	7	48	165	49	22	4
	2.4%	16.3%	55.9%	16.6%	7.5%	1.4%
50歳代 (n=364)	6	60	209	66	16	7
	1.6%	16.5%	57.4%	18.1%	4.4%	1.9%
60歳代 (n=268)	8	35	156	43	19	7
	3.0%	13.1%	58.2%	16.0%	7.1%	2.6%
70歳代以上 (n=366)	15	66	186	57	14	28
	4.1%	18.0%	50.8%	15.6%	3.8%	7.7%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Cが22.3%と最も高くなっています。次いで地区Aが20.6%、地区Bが20.1%と続いています。

図表5-1-7 (⑫-4) 「地球にやさしい地域社会」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	7 2.7%	47 17.9%	148 56.5%	45 17.2%	11 4.2%	4 1.5%
地区B (n=288)	7 2.4%	51 17.7%	160 55.6%	41 14.2%	20 6.9%	9 3.1%
地区C (n=449)	16 3.6%	84 18.7%	232 51.7%	74 16.5%	25 5.6%	18 4.0%
地区D (n=437)	13 3.0%	65 14.9%	255 58.4%	72 16.5%	20 4.6%	12 2.7%
地区E (n=176)	2 1.1%	31 17.6%	94 53.4%	27 15.3%	13 7.4%	9 5.1%
地区F (n=85)	4 4.7%	9 10.6%	46 54.1%	14 16.5%	10 11.8%	2 2.4%

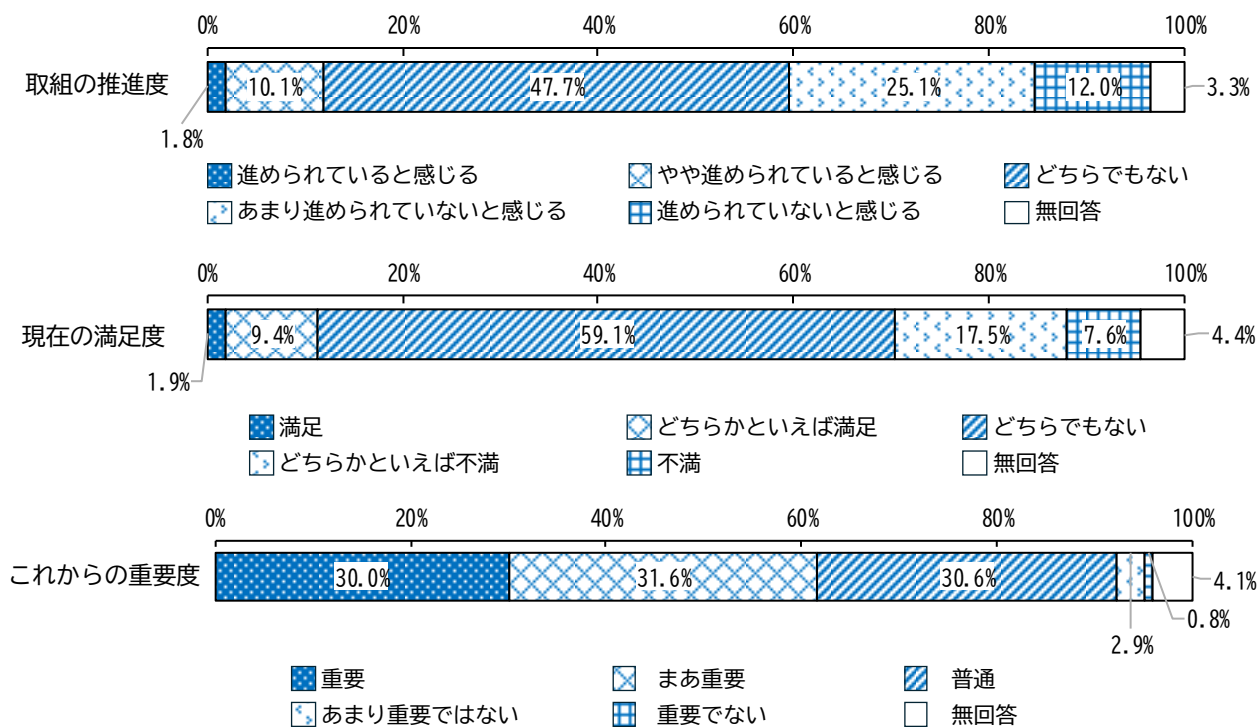
### ⑬ 地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は11.9%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が11.3%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は61.6%となっています。

図表5-1-7 (⑬-1) 「地域経済の活性化」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	31	173	816	429	205	57
構成比(%)	1.8%	10.1%	47.7%	25.1%	12.0%	3.3%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	33	161	1,011	300	130	76
構成比(%)	1.9%	9.4%	59.1%	17.5%	7.6%	4.4%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	514	541	524	49	13	70
構成比(%)	30.0%	31.6%	30.6%	2.9%	0.8%	4.1%

## 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が14.0%となっているのに対し、男性は9.9%となっています。

図表5-1-7 (⑬-2) 「地域経済の活性化」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	13 1.7%	62 8.2%	345 45.6%	201 26.6%	116 15.3%	20 2.6%
女性 (n=909)	17 1.9%	110 12.1%	449 49.4%	215 23.7%	83 9.1%	35 3.9%
回答しない (n=30)	0 0.0%	1 3.3%	17 56.7%	7 23.3%	4 13.3%	1 3.3%

## 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、20歳代以下が20.0%と最も高くなっています。次いで30歳代が15.0%、40歳代が11.9%と続いています。

図表5-1-7 (⑬-3) 「地域経済の活性化」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	8 4.4%	28 15.6%	88 48.9%	44 24.4%	10 5.6%	2 1.1%
30歳代 (n=221)	5 2.3%	28 12.7%	120 54.3%	37 16.7%	27 12.2%	4 1.8%
40歳代 (n=295)	8 2.7%	27 9.2%	137 46.4%	73 24.7%	48 16.3%	2 0.7%
50歳代 (n=364)	4 1.1%	39 10.7%	170 46.7%	98 26.9%	46 12.6%	7 1.9%
60歳代 (n=268)	3 1.1%	18 6.7%	126 47.0%	81 30.2%	32 11.9%	8 3.0%
70歳代以上 (n=366)	3 0.8%	33 9.0%	167 45.6%	90 24.6%	41 11.2%	32 8.7%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Cが13.5%と最も高くなっています。次いで地区Bが13.2%、地区Eが13.0%と続いています。

図表5-1-7 (⑬-4) 「地域経済の活性化」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	6 2.3%	26 9.9%	135 51.5%	60 22.9%	27 10.3%	8 3.1%
地区B (n=288)	3 1.0%	35 12.2%	140 48.6%	71 24.7%	31 10.8%	8 2.8%
地区C (n=449)	11 2.4%	50 11.1%	201 44.8%	118 26.3%	53 11.8%	16 3.6%
地区D (n=437)	8 1.8%	37 8.5%	212 48.5%	107 24.5%	59 13.5%	14 3.2%
地区E (n=176)	2 1.1%	21 11.9%	80 45.5%	45 25.6%	20 11.4%	8 4.5%
地区F (n=85)	1 1.2%	4 4.7%	42 49.4%	22 25.9%	14 16.5%	2 2.4%

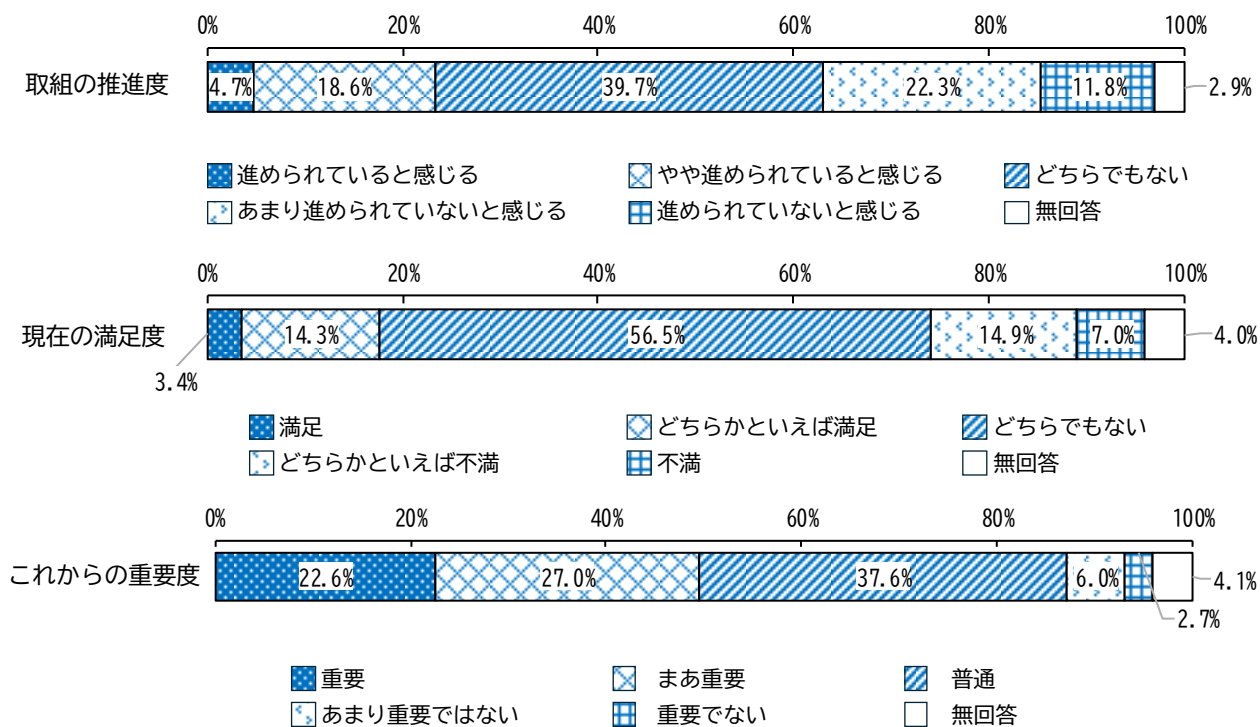
### ⑭ 地域の魅力を磨き上げPRする取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は23.3%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が17.7%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は49.6%となっています。

図表5-1-7 (⑭-1) 「地域の魅力をPRする取組」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	80	318	680	381	202	50
構成比(%)	4.7%	18.6%	39.7%	22.3%	11.8%	2.9%
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	59	244	966	255	119	68
構成比(%)	3.4%	14.3%	56.5%	14.9%	7.0%	4.0%
	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	386	462	643	103	47	70
構成比(%)	22.6%	27.0%	37.6%	6.0%	2.7%	4.1%

## 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が27.8%となっているのに対し、男性は18.4%となっています。

図表5-1-7 (⑭-2) 「地域の魅力をPRする取組」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	25 3.3%	114 15.1%	295 39.0%	187 24.7%	115 15.2%	21 2.8%
女性 (n=909)	54 5.9%	199 21.9%	367 40.4%	180 19.8%	82 9.0%	27 3.0%
回答しない (n=30)	0 0.0%	5 16.7%	15 50.0%	6 20.0%	3 10.0%	1 3.3%

## 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、30歳代が31.2%と最も高くなっています。次いで20歳代以下が30.6%、40歳代が26.7%と続いています。

図表5-1-7 (⑭-3) 「地域の魅力をPRする取組」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	12 6.7%	43 23.9%	63 35.0%	38 21.1%	23 12.8%	1 0.6%
30歳代 (n=221)	15 6.8%	54 24.4%	75 33.9%	46 20.8%	27 12.2%	4 1.8%
40歳代 (n=295)	19 6.4%	60 20.3%	118 40.0%	55 18.6%	42 14.2%	1 0.3%
50歳代 (n=364)	17 4.7%	72 19.8%	146 40.1%	74 20.3%	48 13.2%	7 1.9%
60歳代 (n=268)	6 2.2%	39 14.6%	112 41.8%	80 29.9%	23 8.6%	8 3.0%
70歳代以上 (n=366)	11 3.0%	49 13.4%	161 44.0%	80 21.9%	38 10.4%	27 7.4%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Bが25.7%と最も高くなっています。次いで地区Dが24.7%、地区Eが23.9%と続いています。

図表5-1-7 (⑭-4) 「地域の魅力をPRする取組」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	13 5.0%	46 17.6%	108 41.2%	58 22.1%	32 12.2%	5 1.9%
地区B (n=288)	15 5.2%	59 20.5%	116 40.3%	52 18.1%	38 13.2%	8 2.8%
地区C (n=449)	24 5.3%	78 17.4%	163 36.3%	119 26.5%	48 10.7%	17 3.8%
地区D (n=437)	20 4.6%	88 20.1%	184 42.1%	83 19.0%	52 11.9%	10 2.3%
地区E (n=176)	6 3.4%	36 20.5%	66 37.5%	44 25.0%	17 9.7%	7 4.0%
地区F (n=85)	2 2.4%	11 12.9%	37 43.5%	19 22.4%	14 16.5%	2 2.4%

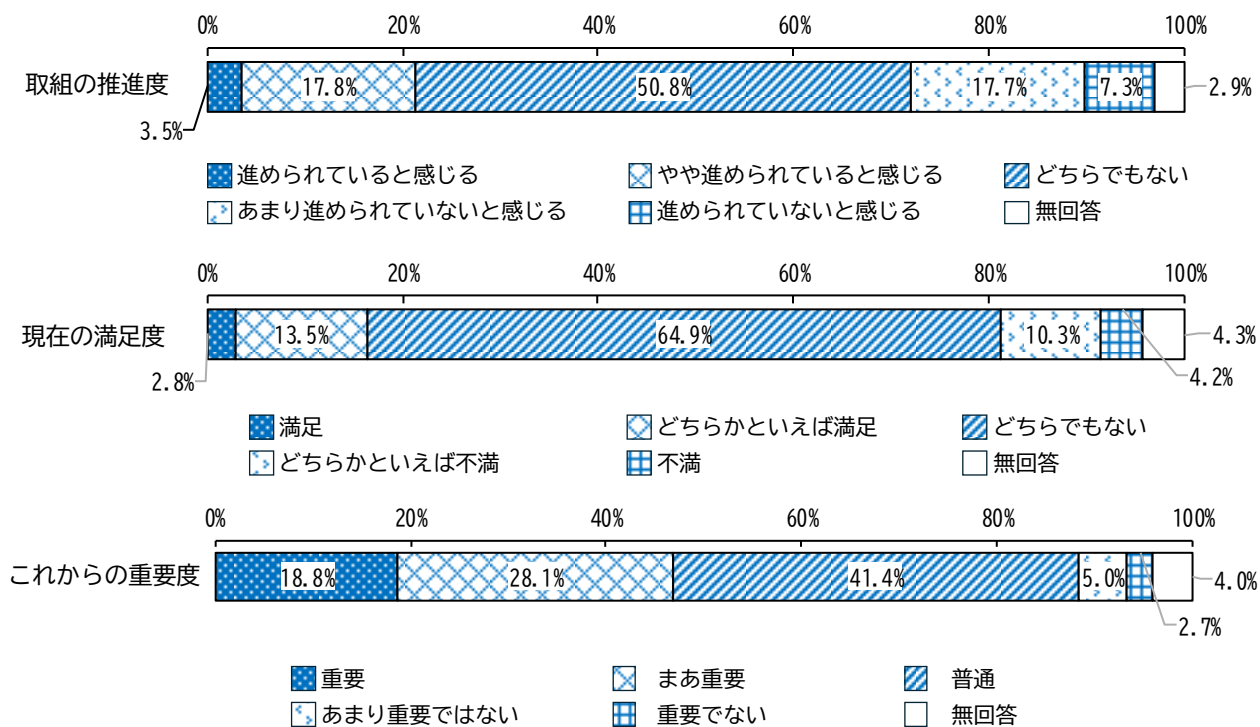
### ⑮ みんなで創るまちづくりを推進する取組

推進度については、『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は21.3%となっています。

満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）が16.3%となっています。

重要度については、『重要』（「重要」＋「まあ重要」）は46.9%となっています。

図表5-1-7 (⑮-1) 「みんなで創るまちづくり」の推進度・満足度・重要度



	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
回答者数(人)	60	304	869	303	125	50
構成比(%)	3.5%	17.8%	50.8%	17.7%	7.3%	2.9%

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
回答者数(人)	48	231	1,110	177	72	73
構成比(%)	2.8%	13.5%	64.9%	10.3%	4.2%	4.3%

	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
回答者数(人)	321	481	709	85	47	68
構成比(%)	18.8%	28.1%	41.4%	5.0%	2.7%	4.0%

## 【性別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、女性が25.2%となっているのに対し、男性は16.5%となっています。

図表5-1-7 (⑮-2) 「みんなで創るまちづくり」の推進度【性別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
男性 (n=757)	20 2.6%	105 13.9%	406 53.6%	146 19.3%	61 8.1%	19 2.5%
女性 (n=909)	37 4.1%	192 21.1%	444 48.8%	146 16.1%	61 6.7%	29 3.2%
回答しない (n=30)	1 3.3%	6 20.0%	14 46.7%	6 20.0%	2 6.7%	1 3.3%

## 【年代別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、20歳代以下が26.7%と最も高くなっています。次いで40歳代が25.5%、30歳代が23.1%と続いています。

図表5-1-7 (⑮-3) 「みんなで創るまちづくり」の推進度【年代別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
20歳代以下 (n=180)	11 6.1%	37 20.6%	97 53.9%	25 13.9%	9 5.0%	1 0.6%
30歳代 (n=221)	8 3.6%	43 19.5%	103 46.6%	42 19.0%	21 9.5%	4 1.8%
40歳代 (n=295)	12 4.1%	63 21.4%	145 49.2%	43 14.6%	30 10.2%	2 0.7%
50歳代 (n=364)	12 3.3%	61 16.8%	192 52.7%	65 17.9%	28 7.7%	6 1.6%
60歳代 (n=268)	5 1.9%	35 13.1%	153 57.1%	50 18.7%	18 6.7%	7 2.6%
70歳代以上 (n=366)	11 3.0%	63 17.2%	172 47.0%	72 19.7%	19 5.2%	29 7.9%

## 【居住地区別】

『進められている』（「進められていると感じる」＋「やや進められていると感じる」）は、地区Cが24.7%と最も高くなっています。次いで地区Bが23.9%、地区Eが20.5%と続いています。

図表5-1-7（⑮-4） 「みんなで創るまちづくり」の推進度【居住地区別】

	進められていると感じる	やや進められていると感じる	どちらでもない	あまり進められていないと感じる	進められていないと感じる	無回答
地区A (n=262)	13 5.0%	38 14.5%	148 56.5%	42 16.0%	16 6.1%	5 1.9%
地区B (n=288)	9 3.1%	60 20.8%	142 49.3%	46 16.0%	23 8.0%	8 2.8%
地区C (n=449)	17 3.8%	94 20.9%	199 44.3%	90 20.0%	34 7.6%	15 3.3%
地区D (n=437)	15 3.4%	70 16.0%	236 54.0%	73 16.7%	31 7.1%	12 2.7%
地区E (n=176)	3 1.7%	33 18.8%	93 52.8%	28 15.9%	12 6.8%	7 4.0%
地区F (n=85)	2 2.4%	9 10.6%	45 52.9%	18 21.2%	9 10.6%	2 2.4%

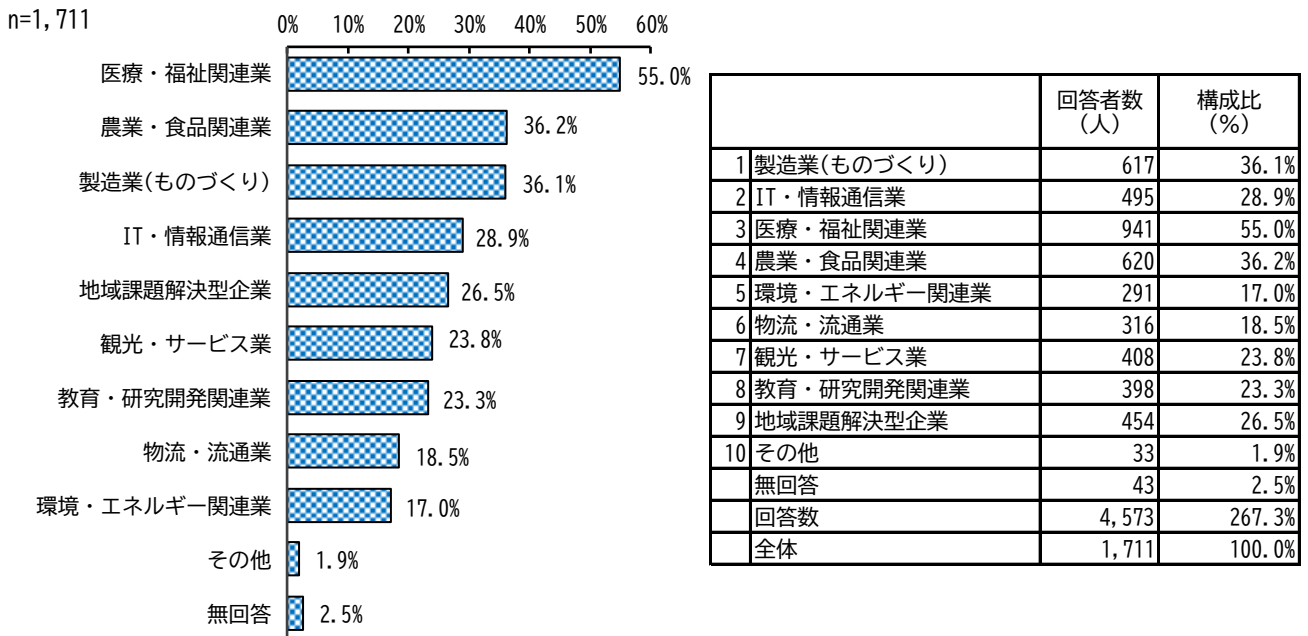
## (2) 四街道市の企業誘致について

問11 四街道市は、令和5年度から「企業立地・農商工連携推進室」を設置して、企業誘致に取り組んでいます。あなたは、企業誘致に当たって、どのような企業を誘致すべきだと思いますか。次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

### 誘致すべき企業は「医療・福祉関連業」が5割台半ば

四街道市の企業誘致については、「医療・福祉関連業」55.0%が最も高くなっています。次いで、「農業・食品関連業」が36.2%、「製造業(ものづくり)」が36.1%、「IT・情報通信業」が28.9%、「地域課題解決型企业」が26.5%となっています。

図表5-2-1 四街道市の企業誘致について



## 【年代別】

「医療・福祉関連産業」は、全ての年代区分において第1位となっており、特に「70歳代以上」では63.1%、「60歳代」では59.3%と高くなっています。これに対し、各年代の第2位以下を見ると、「20歳代以下」から「70歳代以上」では「農業・食品関連産業」が、「40歳代」から「70歳代以上」では「製造業（ものづくり）」が上位に入っています。

図表5-2-2 四街道市の企業誘致について【年代別】

	製造業(ものづくり)	IT・情報通信業	医療・福祉関連業	農業・食品関連業	環境・エネルギー関連業	物流・流通業	観光・サービス業	教育・研究開発関連業
20歳代以下 (n=180)	54 30.0%	50 27.8%	86 47.8%	62 34.4%	32 17.8%	30 16.7%	56 31.1%	44 24.4%
30歳代 (n=221)	73 33.0%	66 29.9%	100 45.2%	85 38.5%	34 15.4%	38 17.2%	66 29.9%	75 33.9%
40歳代 (n=295)	109 36.9%	95 32.2%	147 49.8%	115 39.0%	43 14.6%	64 21.7%	88 29.8%	74 25.1%
50歳代 (n=364)	143 39.3%	97 26.6%	212 58.2%	124 34.1%	63 17.3%	69 19.0%	89 24.5%	55 15.1%
60歳代 (n=268)	101 37.7%	81 30.2%	159 59.3%	86 32.1%	58 21.6%	54 20.1%	62 23.1%	62 23.1%
70歳代以上 (n=366)	134 36.6%	102 27.9%	231 63.1%	145 39.6%	55 15.0%	59 16.1%	44 12.0%	86 23.5%

	地域課題解決型企業	その他	無回答
20歳代以下 (n=180)	42 23.3%	3 1.7%	2 1.1%
30歳代 (n=221)	44 19.9%	6 2.7%	1 0.5%
40歳代 (n=295)	69 23.4%	6 2.0%	2 0.7%
50歳代 (n=364)	109 29.9%	8 2.2%	7 1.9%
60歳代 (n=268)	67 25.0%	5 1.9%	5 1.9%
70歳代以上 (n=366)	122 33.3%	5 1.4%	23 6.3%

## 【居住地区別】

「医療・福祉関連産業」は、全ての地区において第1位となっており、特に地区Fでは62.4%、地区Bでは57.6%と高くなっています。各地区の第2位以下を見ると、地区Aや地区C、地区E(同率2位)では『製造業(ものづくり)』が、地区B、地区D、地区E、地区F(同率2位)では「農業・食品関連産業」が上位に入っています。

図表5-2-3 四街道市の企業誘致について【居住地区別】

	製造業(ものづくり)	IT・情報通信業	医療・福祉関連業	農業・食品関連業	環境・エネルギー関連業	物流・流通業	観光・サービス業	教育・研究開発関連業
地区A (n=262)	93 35.5%	82 31.3%	130 49.6%	81 30.9%	47 17.9%	45 17.2%	59 22.5%	62 23.7%
地区B (n=288)	99 34.4%	80 27.8%	166 57.6%	115 39.9%	49 17.0%	63 21.9%	76 26.4%	69 24.0%
地区C (n=449)	170 37.9%	129 28.7%	252 56.1%	156 34.7%	81 18.0%	78 17.4%	86 19.2%	114 25.4%
地区D (n=437)	156 35.7%	136 31.1%	238 54.5%	163 37.3%	69 15.8%	84 19.2%	120 27.5%	102 23.3%
地区E (n=176)	68 38.6%	43 24.4%	97 55.1%	68 38.6%	21 11.9%	25 14.2%	46 26.1%	31 17.6%
地区F (n=85)	28 32.9%	22 25.9%	53 62.4%	34 40.0%	20 23.5%	18 21.2%	18 21.2%	19 22.4%

	地域課題解決型企業	その他	無回答
地区A (n=262)	72 27.5%	12 4.6%	4 1.5%
地区B (n=288)	82 28.5%	0 0.0%	5 1.7%
地区C (n=449)	109 24.3%	8 1.8%	13 2.9%
地区D (n=437)	112 25.6%	8 1.8%	14 3.2%
地区E (n=176)	61 34.7%	3 1.7%	4 2.3%
地区F (n=85)	17 20.0%	2 2.4%	1 1.2%

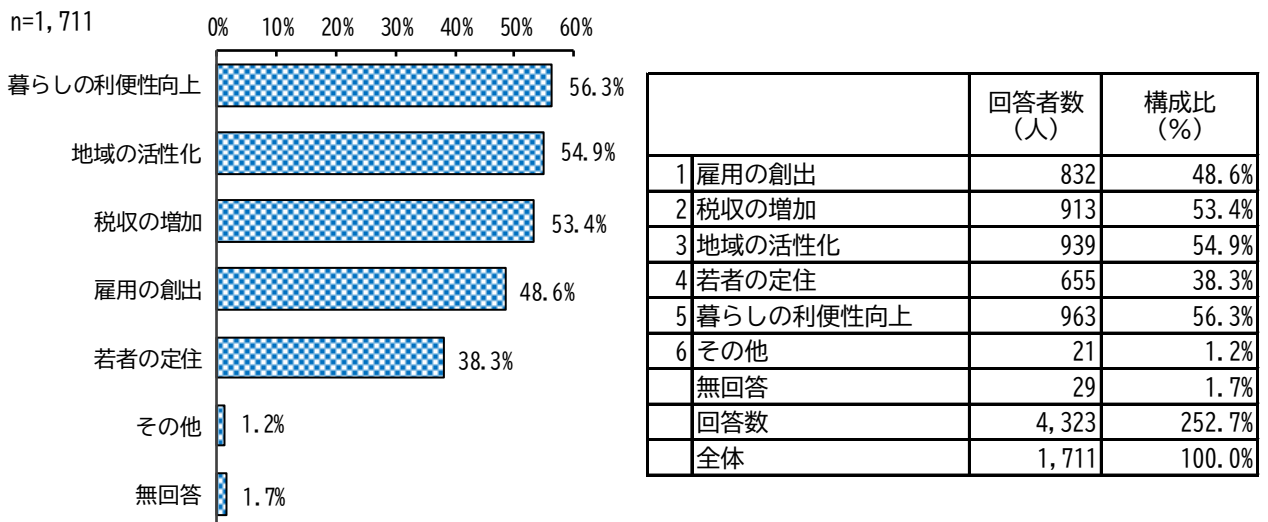
### (3) 企業誘致の効果について

問1 2 あなたが期待する企業誘致の効果について、次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

#### 暮らしの利便性向上、地域の活性化、税金の増加などが期待されている

企業誘致の効果については、「暮らしの利便性向上」が56.3%と最も高く、その他にも「地域の活性化」54.9%、「税金の増加」53.4%が半数を超えています。

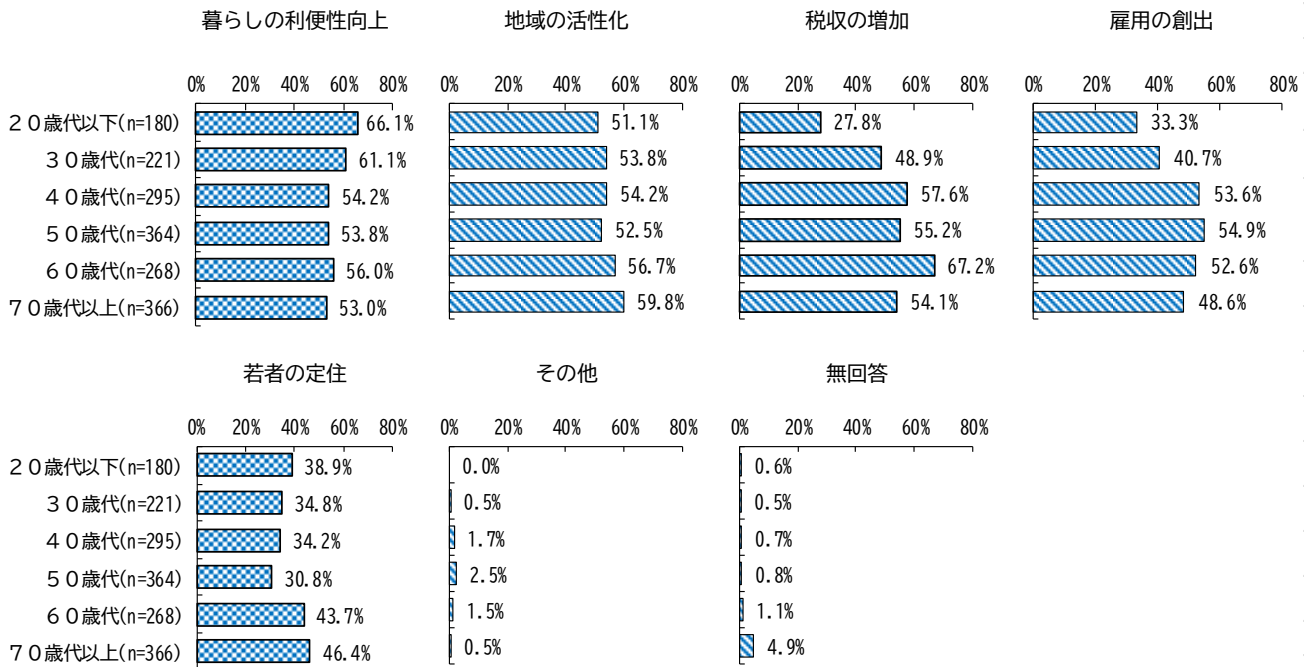
図表5-3-1 企業誘致の効果について



## 【年代別】

「暮らしの利便性向上」は20歳代以下が66.1%、30歳代が61.1%と第1位となっています。これに対し、「税金の増加」は60歳代が67.2%、40歳代が57.6%、50歳代が55.2%、「地域の活性化」は70歳代以上が59.8%で、それぞれ第1位となっています。

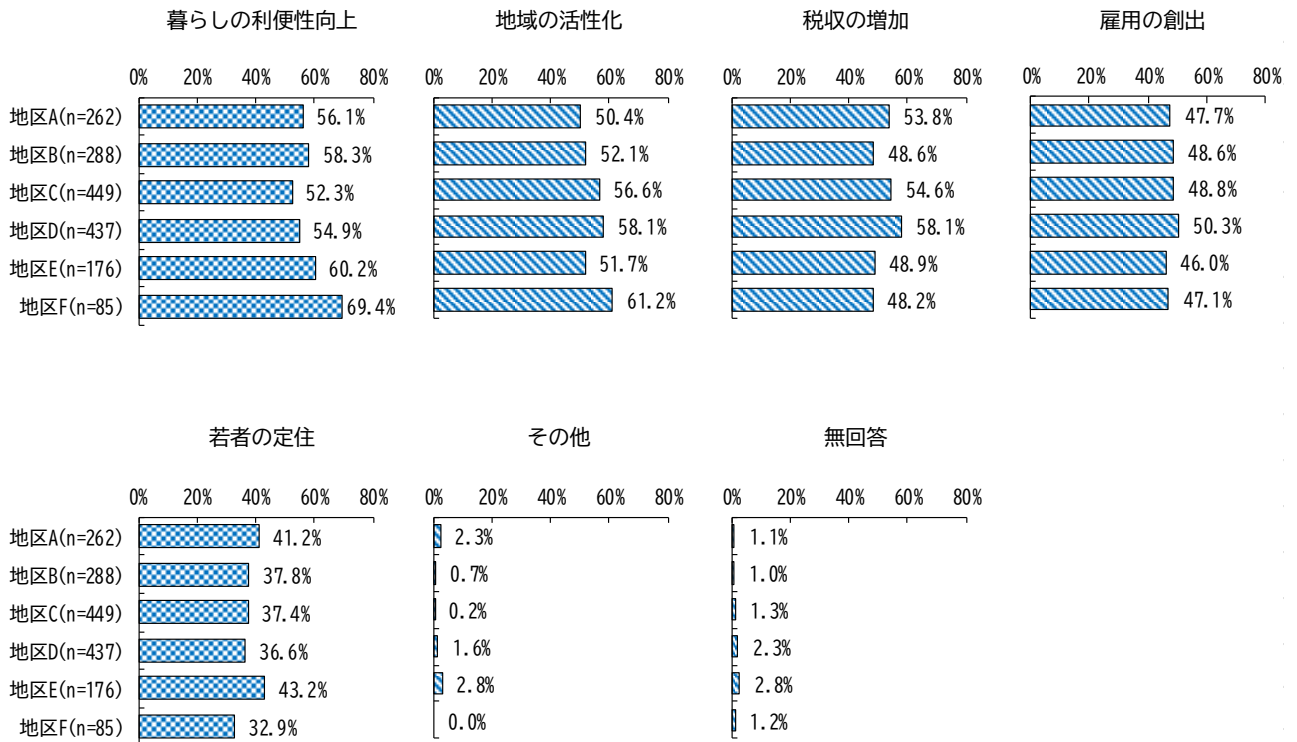
図表5-3-2 企業誘致の効果について【年代別】



## 【居住地区別】

「暮らしの利便性向上」は、地区A、地区B、地区E、地区Fにおいて第1位となっており、特に地区Fでは69.4%、地区Eでは60.2%と高くなっています。これに対し、地区Cでは「地域の活性化」が、地区Dでは「地域の活性化」及び「税収の増加」が第1位となっています。

図表5-3-3 企業誘致の効果について【居住地区別】



## 6. 四街道市の情報発信について

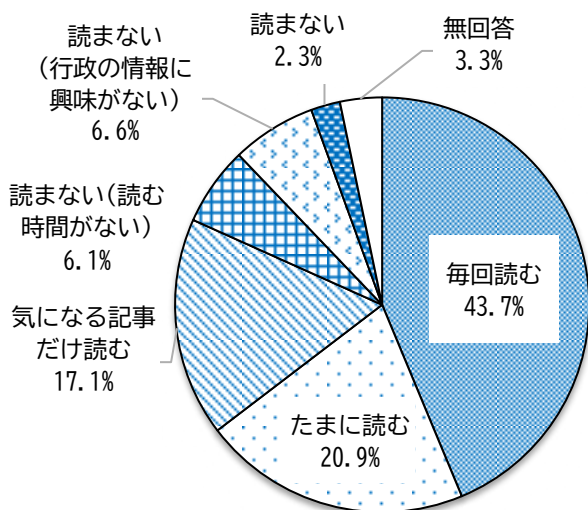
### (1) 四街道市の広報紙

問13 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

#### 市政だよりを「毎回読む」は4割台前半

四街道市の広報紙（市政だより四街道）について、「毎回読む」が43.7%と最も高く、「たまに読む」は20.9%、「気になる記事だけ読む」は17.1%で、それらを合わせた『読む』（「毎回読む」+「たまに読む」+「気になる記事だけ読む」）は81.7%となっています。一方『読まない』（「読まない（読む時間がない）」+「読まない（行政の情報に興味がない）」+「読まない」）は合わせて15.0%となっています。

図表6-1-1 四街道の広報紙



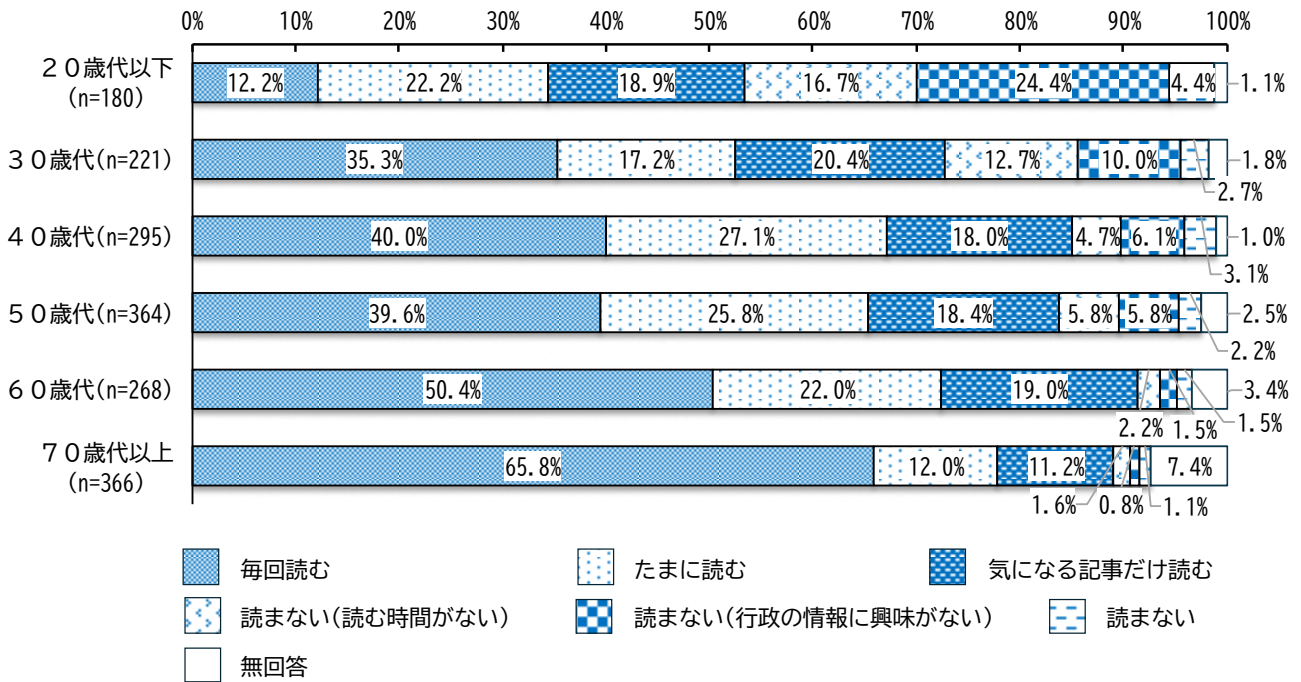
n=1,711

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 毎回読む	748	43.7%
2 たまに読む	358	20.9%
3 気になる記事だけ読む	292	17.1%
4 読まない(読む時間がない)	105	6.1%
5 読まない (行政の情報に興味がない)	113	6.6%
6 読まない	39	2.3%
無回答	56	3.3%
合計	1,711	100.0%

## 【年代別】

『読む』（「毎回読む」＋「たまに読む」＋「気になる記事だけ読む」）は、60歳代が91.4%と最も高くなっているのに対し、『読まない』（「読まない（読む時間がない）」＋「読まない（行政の情報に興味がない）」＋「読まない」）は、20歳代以下が45.5%と最も高く、次いで30歳代が25.4%となっています。

図表6-1-2 四街道の広報紙【年代別】

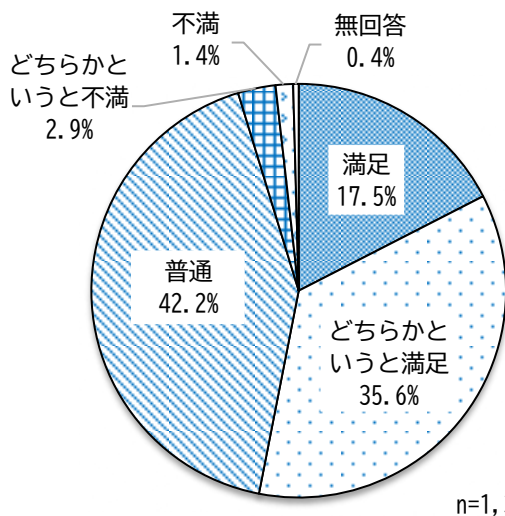


問13-1 【問13で「1」～「3」のいずれかをお答えの方】におうかがいします。あなたは、四街道市の広報紙(市政だより四街道)についてどのように感じていますか。それぞれの項目について、最もよくあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

### 市政だよりの満足度は『満足』が5割前半

全体の満足度については、『満足』（「満足」＋「どちらかという満足」）が53.1%、「普通」が42.2%、『不満』（「どちらかという不満」＋「不満」）が4.3%となっています。

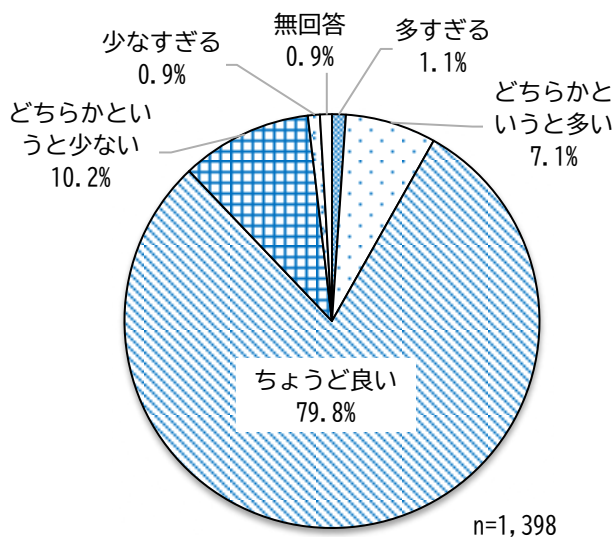
図表6-1-3-1 四街道の広報紙 ①全体の満足度



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 満足	244	17.5%
2 どちらかという満足	498	35.6%
3 普通	590	42.2%
4 どちらかという不満	41	2.9%
5 不満	19	1.4%
無回答	6	0.4%
合計	1,398	100.0%

情報量については、『多い』（「多すぎる」＋「どちらかという多い」）が8.2%、「ちょうど良い」が79.8%、『少ない』（「どちらかという少ない」＋「少なすぎる」）が11.1%となっています。

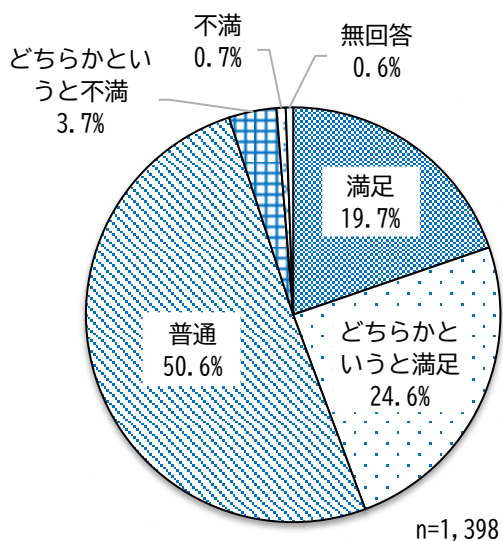
図表6-1-3-2 四街道の広報紙 ②1部あたりの情報量



	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 多すぎる	15	1.1%
2 どちらかという多い	99	7.1%
3 ちょうど良い	1,115	79.8%
4 どちらかという少ない	143	10.2%
5 少なすぎる	13	0.9%
無回答	13	0.9%
合計	1,398	100.0%

記事の配置・デザインについては、『満足』（「満足」＋「どちらかという満足」）が44.3%、普通が50.6%、『不満』（「どちらかという不満」＋「不満」）が4.4%となっています。

図表6-1-3-3 四街道の広報紙 ③記事の配置やデザイン

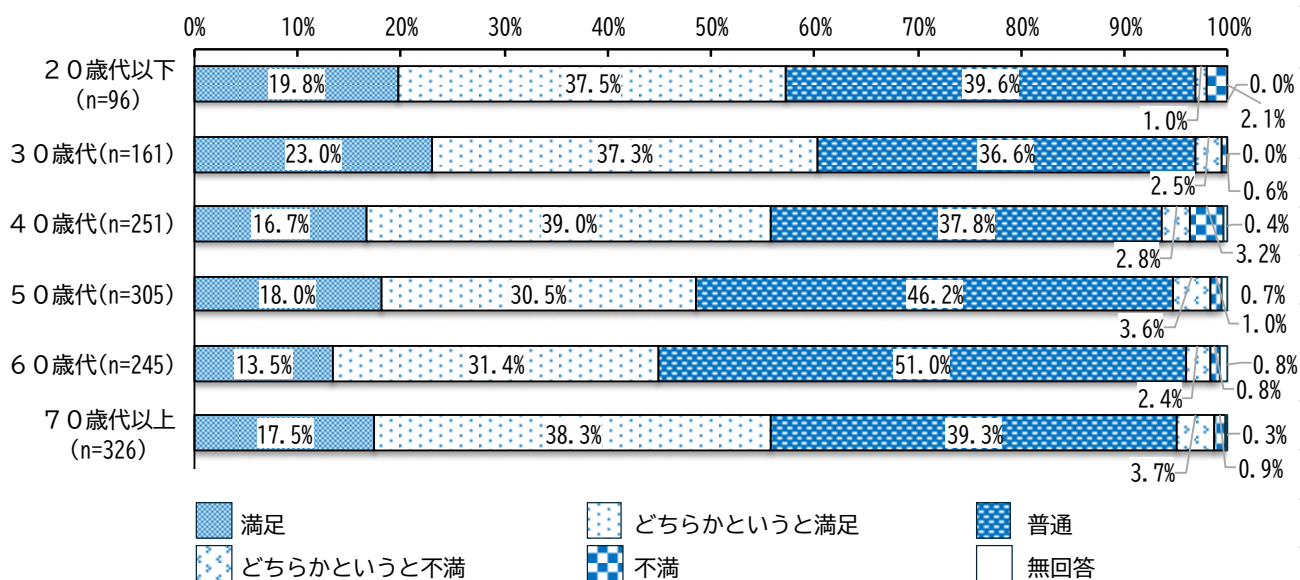


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 満足	276	19.7%
2 どちらかという満足	344	24.6%
3 普通	708	50.6%
4 どちらかという不満	52	3.7%
5 不満	10	0.7%
無回答	8	0.6%
合計	1,398	100.0%

### 【年代別】

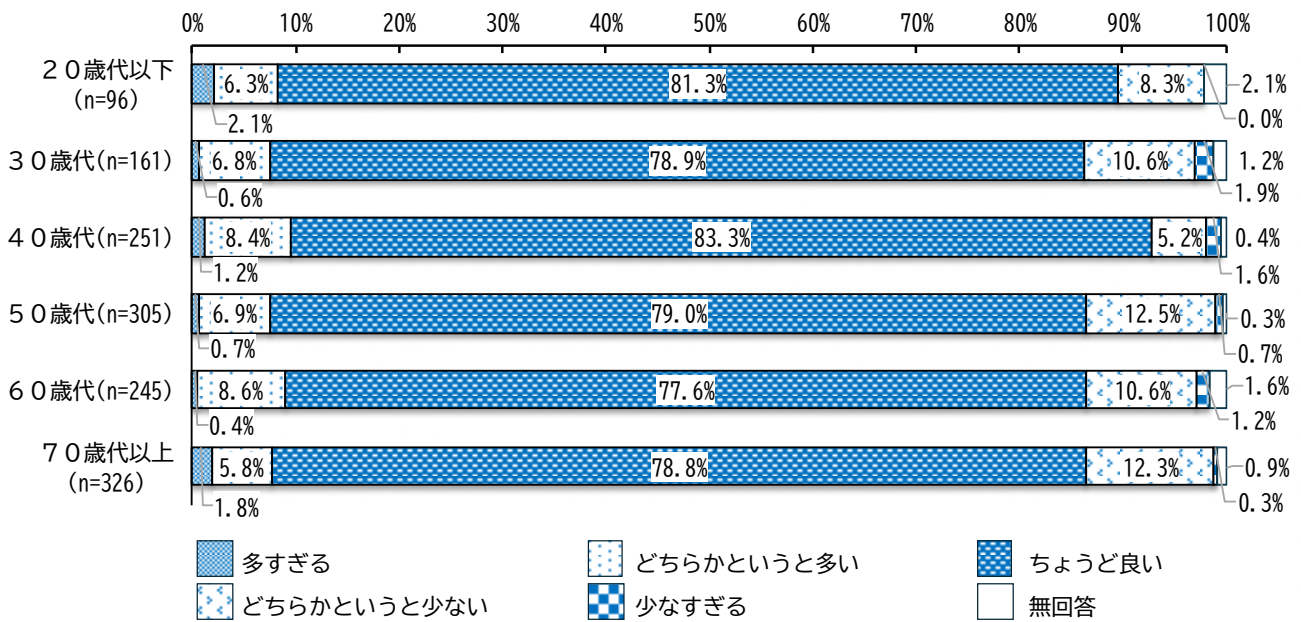
『満足』（「満足」＋「どちらかという満足」）は30歳代が60.3%と最も高く、次いで20歳代以下が57.3%となっています。

図表6-1-3-4 四街道の広報紙 ①全体の満足度【年代別】



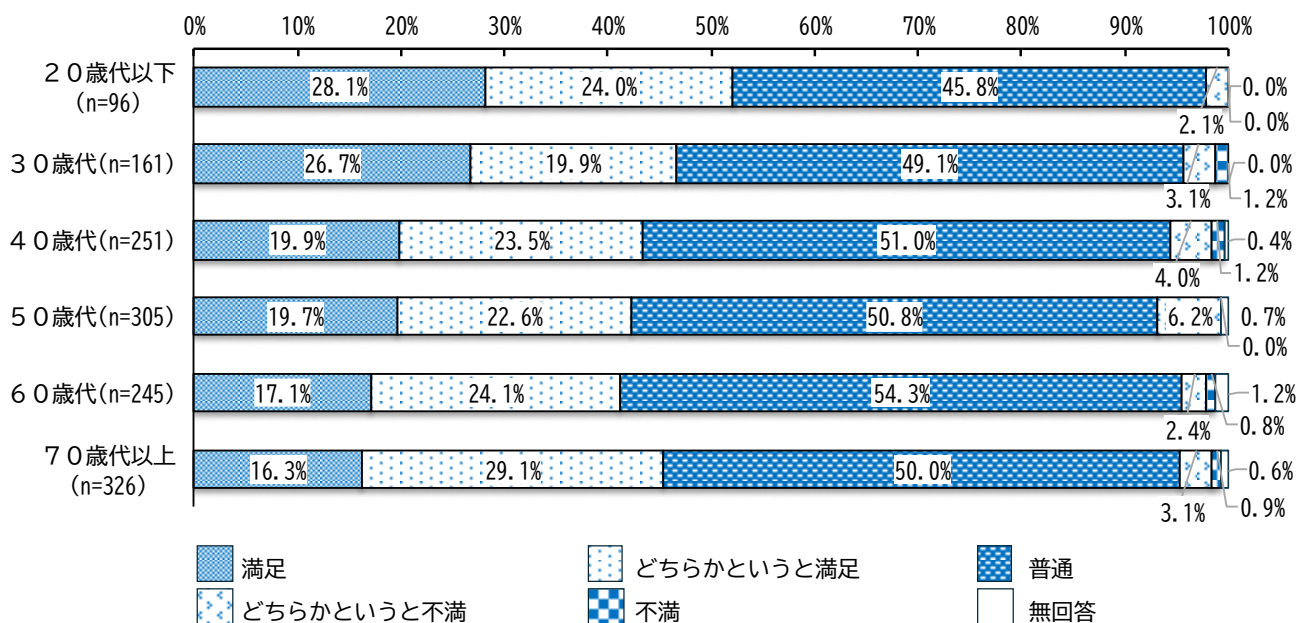
1部あたりの情報量については、全ての世代において「ちょうど良い」が最も高く、いずれも75.0%を超えており、特に40歳代は83.3%と高くなっています。

図表6-1-3-5 四街道の広報紙 ②1部あたりの情報量【年代別】



記事の配置やデザインについては、『満足』（「満足」＋「どちらかという満足」）は20歳代以下が52.1%と最も高く、次いで30歳代が46.6%となっています。

図表6-1-3-6 四街道の広報紙 ③記事の配置やデザイン【年代別】

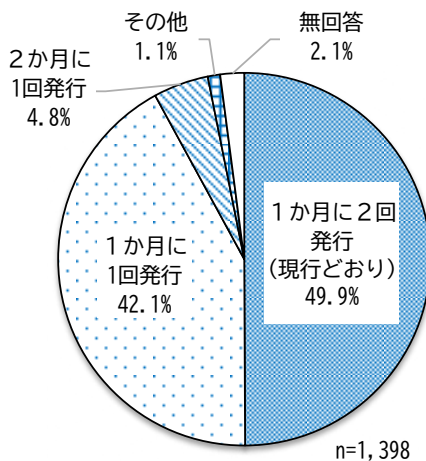


問13-2 【問13で「1」～「3」のいずれかをお答えの方】におうかがいします。  
 四街道市の広報紙(市政だより四街道)は、現在1か月に2回発行しています。  
 あなたは、どのような発行回数を読みやすいと感じますか。

## 1か月に2回発行(現行どおり)が約半数

どのような発行回数を読みやすいかについて、「1か月に2回発行」が49.9%と最も高く、次いで「1か月に1回発行」が42.1%、「2か月に1回発行」が4.8%となっています。

図表6-1-4-1 どのような発行回数を読みやすいか

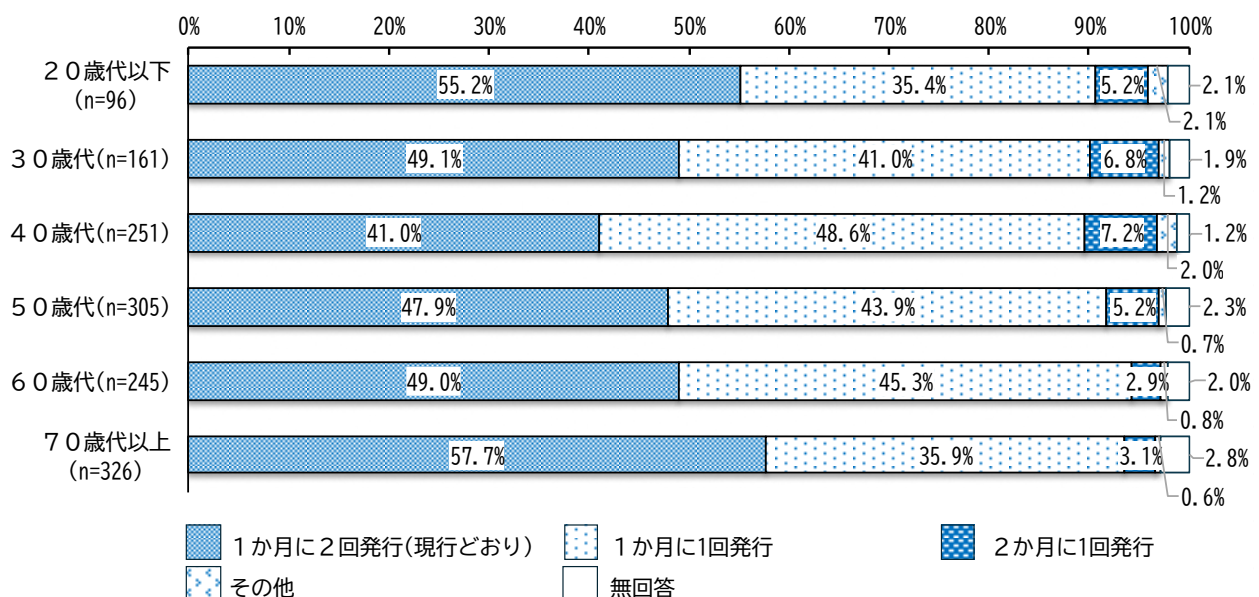


	回答者数(人)	構成比(%)
1 1か月に2回発行(現行どおり)	698	49.9%
2 1か月に1回発行	589	42.1%
3 2か月に1回発行	67	4.8%
4 その他	15	1.1%
無回答	29	2.1%
合計	1,398	100.0%

### 【年代別】

「1か月に2回発行(現行どおり)」は、70歳代以上が57.7%と最も高く、次いで20歳代以下が55.2%となっています。一方、「1か月に1回発行」は40歳代が48.6%と最も高くなっています。

図表6-1-4-2 どのような発行回数を読みやすいか【年代別】



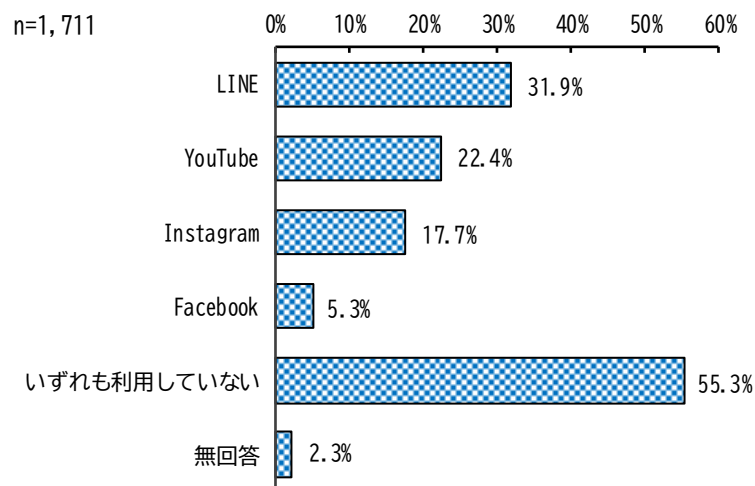
## (2) 四街道市の情報発信

問14 あなたは、市公式ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）アカウントのうち、主にどのような媒体から情報を得ていますか。次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

### 「いずれも利用していない」が半数 媒体では「LINE」が最も高い

市公式ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）アカウントのうち、「いずれも利用していない」が55.3%と最も高くなっています。利用している媒体で最も高いのが「LINE」で31.9%、次いで「YouTube」が22.4%、「Instagram」が17.7%、「Facebook」が5.3%となっています。

図表6-2-1 四街道市の情報発信

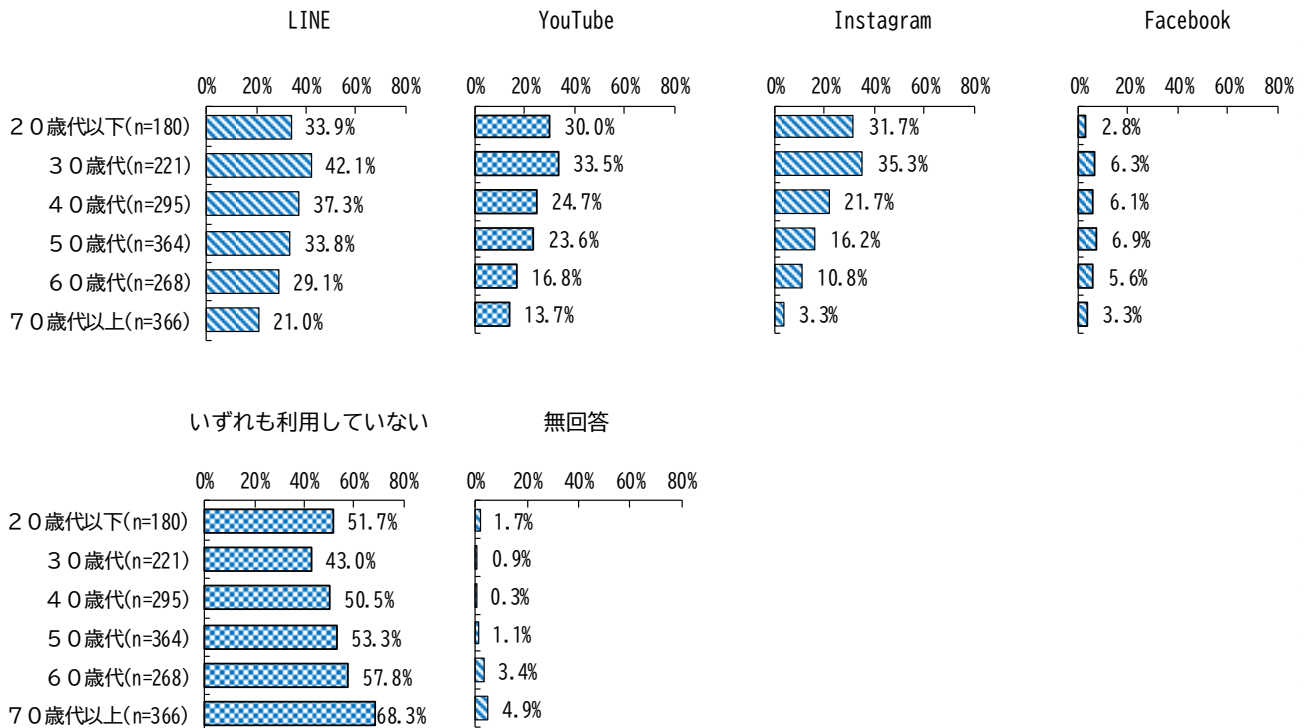


	回答者数 (人)	回答者数 に対する 構成比 (%) ※無回答含む
1 LINE	546	31.9%
2 Facebook	90	5.3%
3 Instagram	302	17.7%
4 YouTube	384	22.4%
5  neither used	947	55.3%
無回答	39	2.3%
回答数	2,269	132.6%
全体	1,711	100.0%

## 【年代別】

「LINE」は全ての年代区分で第1位となっており、特に30歳代では42.1%、40歳代では37.3%と高くなっています。これに対し「いずれも利用していない」は70歳代以上が68.3%と最も高くなっています。

図表6-2-2 四街道市の情報発信【年代別】



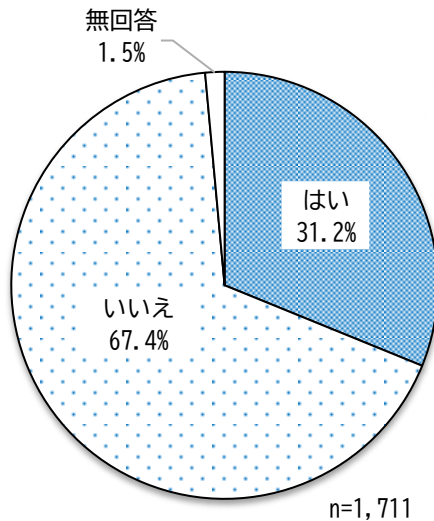
### (3) 四街道市PR大使について

問15 あなたは、これまでに、四街道市PR大使による市のPR活動（SNS、イベント、メディアなどを通じた情報発信）を見たり聞いたりしたことはありますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

**PR大使による市のPR活動の認知度は、「はい」が3割強、「いいえ」が6割台後半**

四街道市PR大使による市のPR活動（SNS、イベント、メディアなどを通じた情報発信）を見たり聞いたりしたことはあるかについて、「はい」は31.2%、「いいえ」は67.4%となっています。

図表6-3-1 四街道市PR大使について

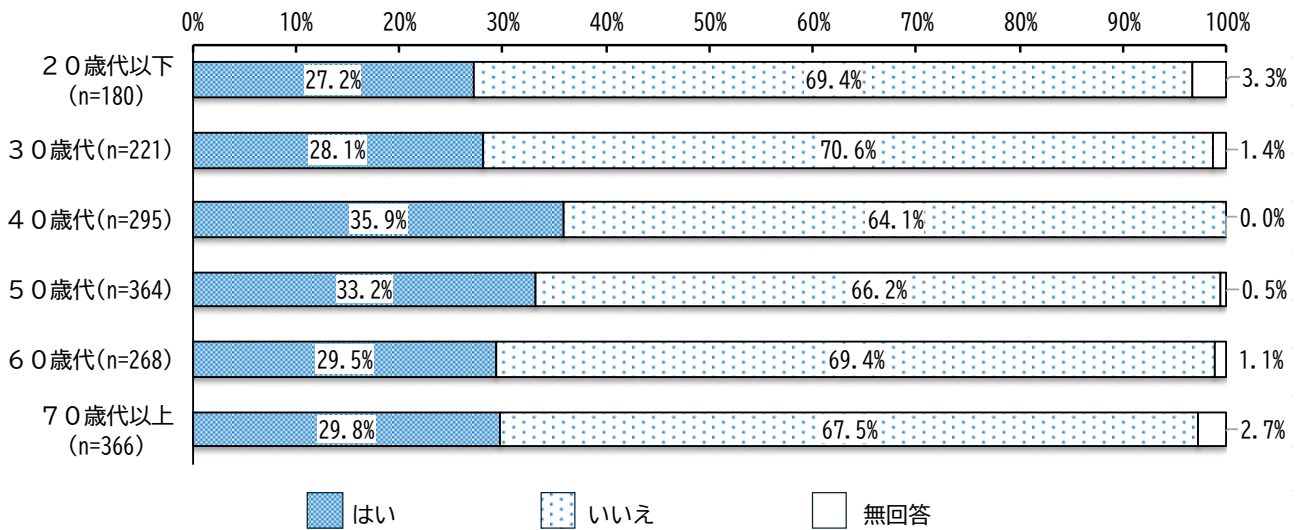


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 はい	533	31.2%
2 いいえ	1,153	67.4%
無回答	25	1.5%
合計	1,711	100.0%

### 【年代別】

「はい」は40歳代が35.9%と最も高く、次いで50歳代が33.2%となっています。一方、「いいえ」は30歳代が70.6%と最も高くなっています。

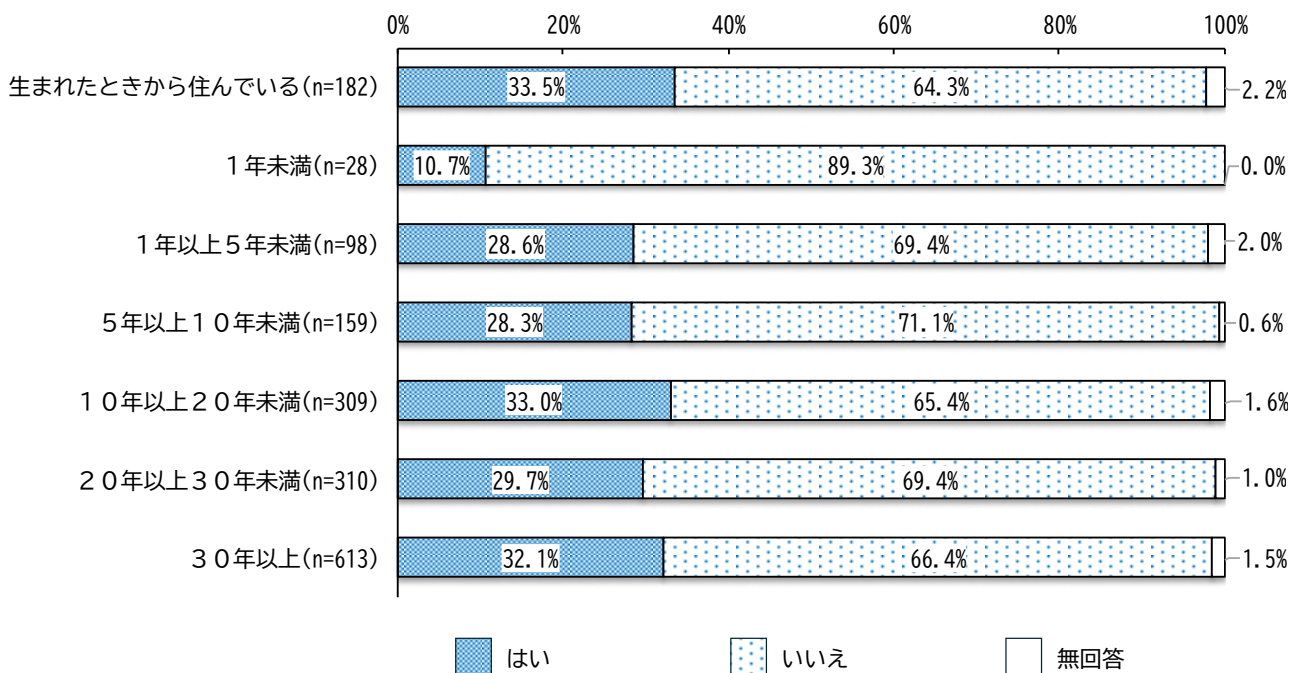
図表6-3-2 四街道市PR大使について【年代別】



### 【居住年数別】

「はい」は「生まれたときから住んでいる」が33.5%と最も高くなっているのに対し、「いいえ」は「1年未満」が89.3%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」が71.1%となっています。

図表6-3-2 四街道市PR大使について【居住年数別】



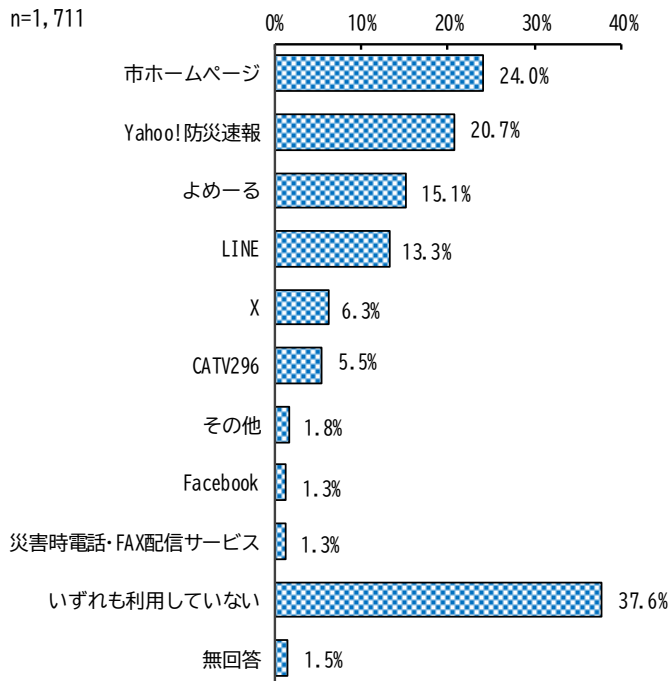
## (4) 防災情報を得るための手段について

問16 あなたが、四街道市が発信する防災情報を得るために、防災行政無線以外で利用している情報伝達手段は何ですか。次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

### 利用している情報伝達手段は市ホームページが最も高い

防災無線以外で防災情報を得るために利用している手段については「市ホームページ」が24.0%と最も高く、次いで「Yahoo!防災速報」が20.7%、「よめーる」が15.1%、「LINE」が13.3%となっています。

図表6-4-1 防災情報を得るための手段について

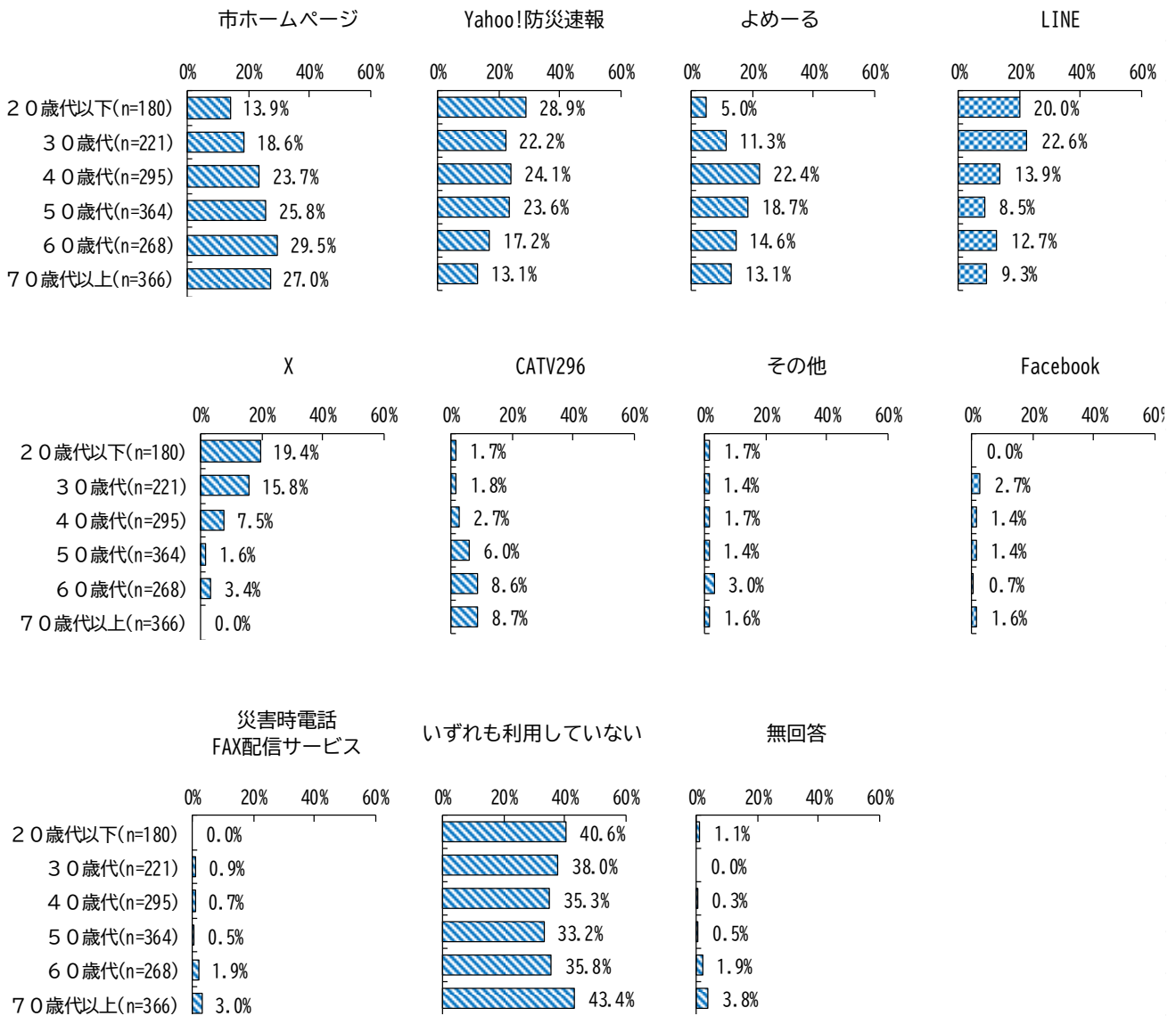


番号	手段	回答者数 (人)	回答者数に対する構成比 (%) ※無回答含む
1	よめーる	258	15.1%
2	Yahoo!防災速報	354	20.7%
3	X	108	6.3%
4	LINE	228	13.3%
5	Facebook	23	1.3%
6	災害時電話・FAX配信サービス	22	1.3%
7	CATV296	94	5.5%
8	市ホームページ	411	24.0%
9	その他	30	1.8%
10	いずれも利用していない	644	37.6%
	無回答	25	1.5%
	回答数	2,172	126.9%
	全体	1,711	100.0%

## 【年代別】

「いずれも利用していない」を除くと、「Yahoo!防災速報」は、20歳代以下と40歳代で最も高くなっており、特に20歳代以下では28.9%と高くなっています。30歳代では「LINE」が最も高くなっています。これに対し50歳代以上では「市ホームページ」が第1位となっています。

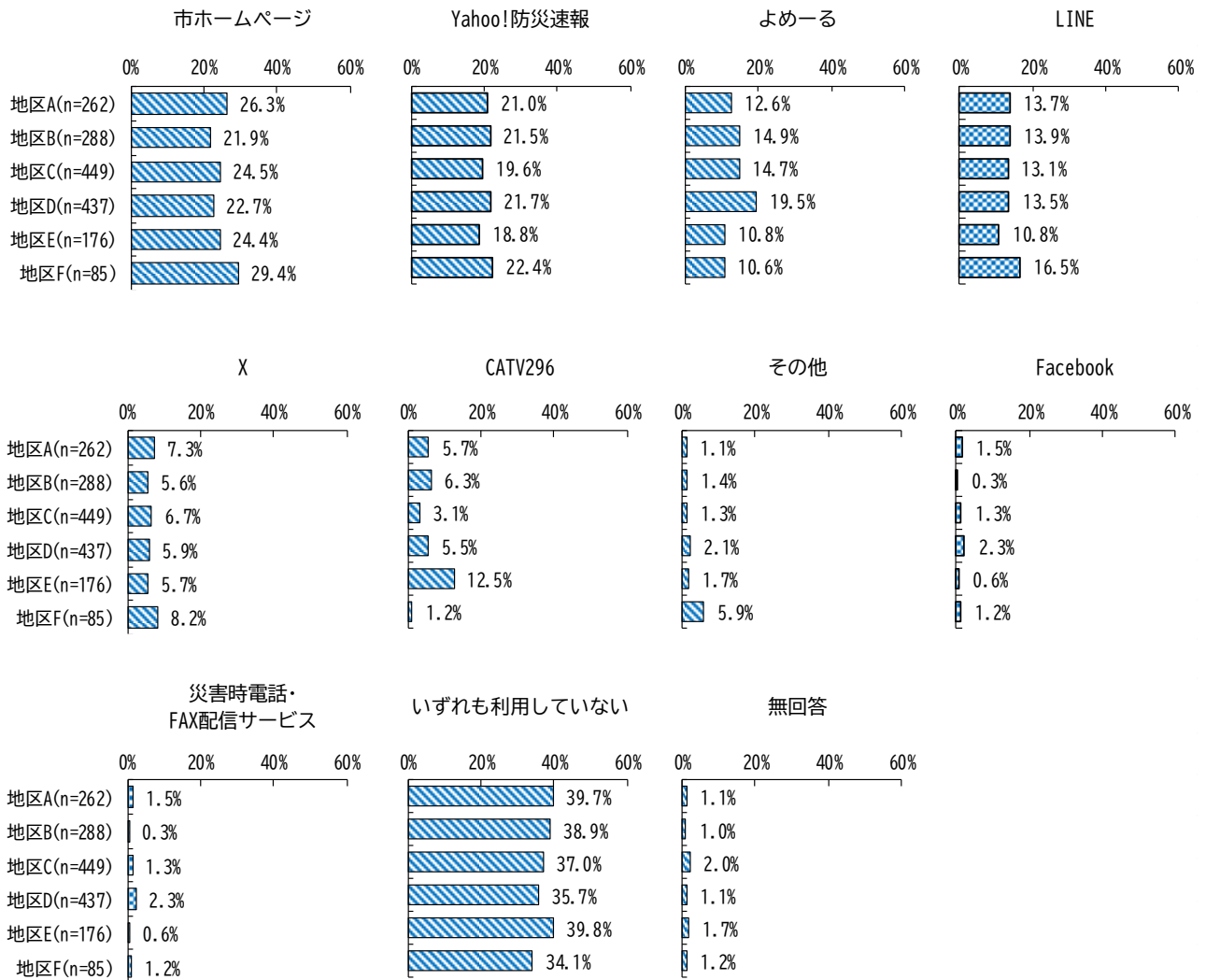
図表6-4-2 防災情報を得るための手段について【年代別】



## 【居住地区別】

「いずれも利用していない」を除くと、「市ホームページ」がすべての地区において最も高くなっています。「よめーる」は、他地区と比べて地区Dが特に高くなっています。

図表6-4-3 防災情報を得るための手段について【居住地区別】



## 7. 四街道市の健康まちづくりについて

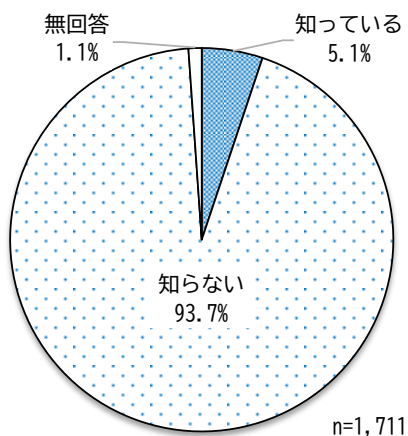
### (1) 四街道市が連携している健康まちづくりの取組について

問17 あなたは、四街道市、岩瀬薬品株式会社、千葉大学予防医学センターが連携して健康まちづくりに取り組んでいることを知っていますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

#### 健康まちづくりの認知度は、「知らない」が9割前半

四街道市が連携している健康まちづくりの取組について、「知らない」が93.7%となっており、「知っている」は5.1%となっています。

図表7-1-1 四街道市が連携している健康まちづくりの取組について

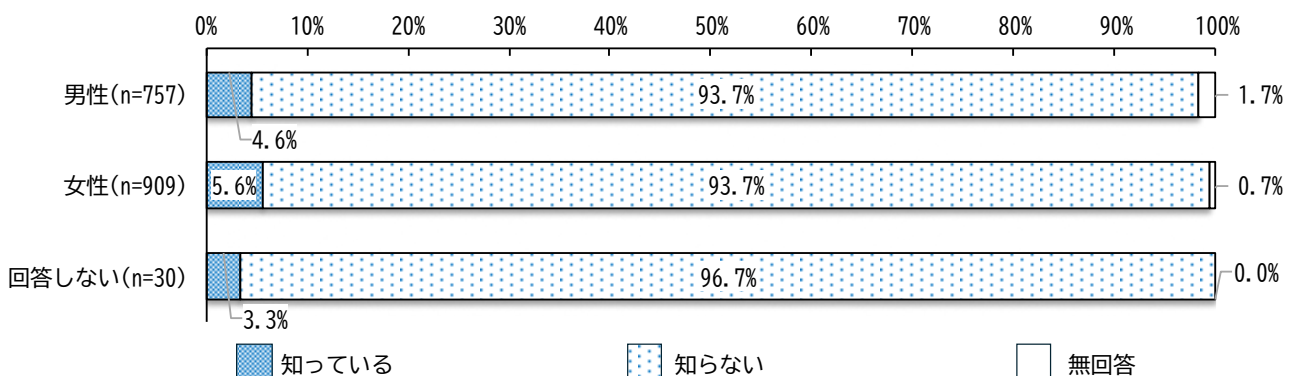


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 知っている	88	5.1%
2 知らない	1,604	93.7%
無回答	19	1.1%
合計	1,711	100.0%

#### 【性別】

「知っている」は女性では5.6%となっており、男性の4.6%をわずかに上回っています。これに対し「知らない」は男性・女性ともに93.7%となっています。

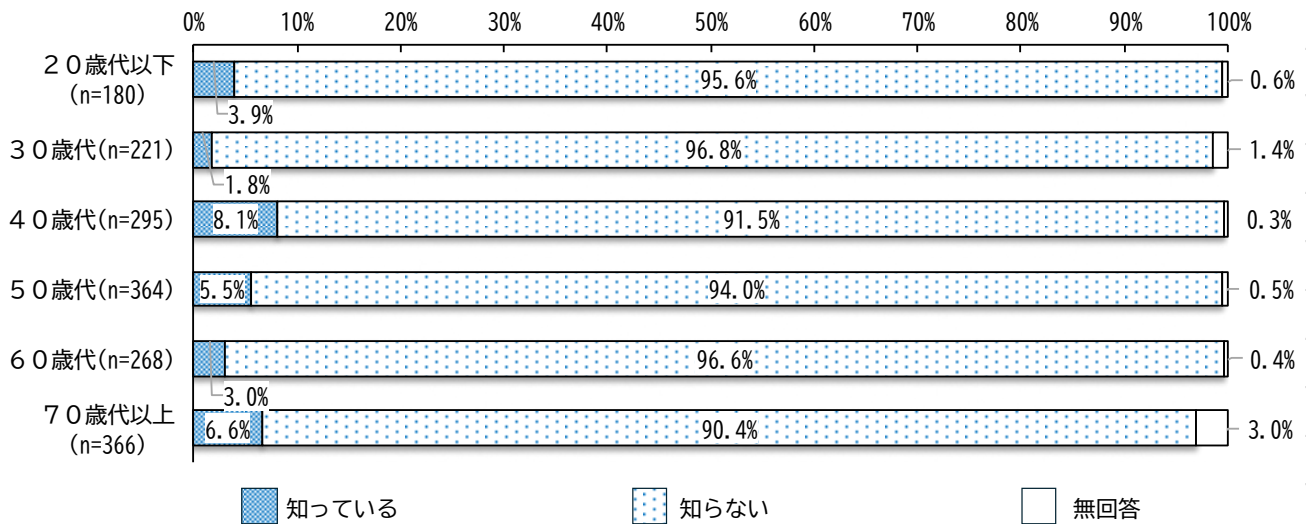
図表7-1-2 四街道市が連携している健康まちづくりの取組について【性別】



### 【年代別】

「知らない」は30歳代が96.8%と最も高く、次いで60歳代が96.6%となっています。

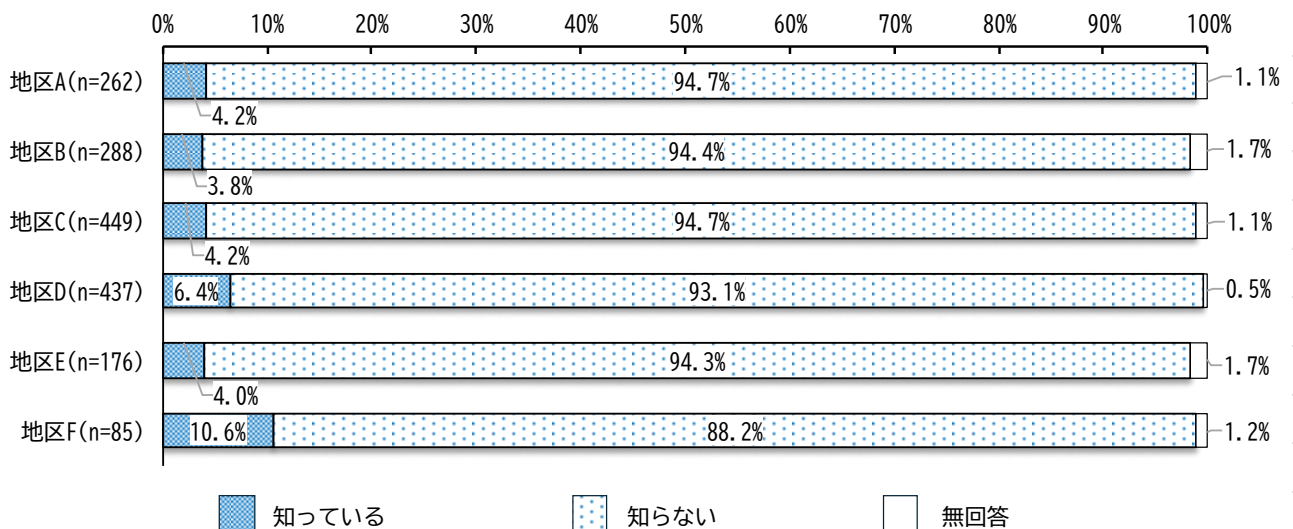
図表7-1-3 四街道市が連携している健康まちづくりの取組について【年代別】



### 【居住地区別】

地区Fを除いた地区では「知らない」とする回答が9割を超えています。一方、地区Fのみ「知っている」が10.6%となっています。

図表7-1-4 四街道市が連携している健康まちづくりの取組について【居住地区別】



## (2) どれくらい幸せと感じているかについて

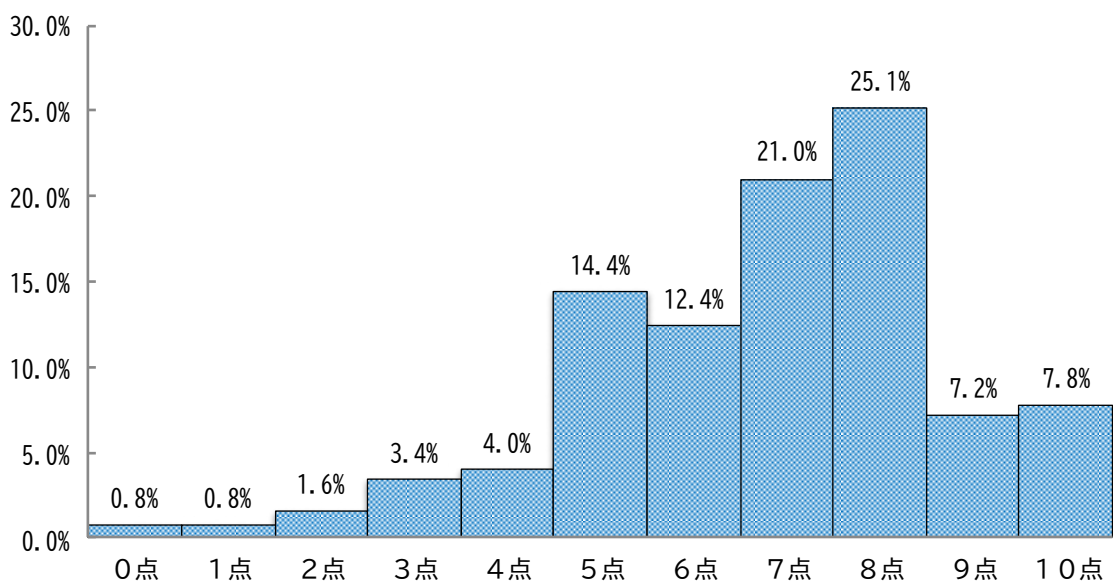
問18 あなたは、現在、どれくらい幸せと感じていますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

(「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点としてご記入ください)

**市民の幸福度（10点中）は、「8点」が最も高く、「7点」が次に高い**

どれくらい幸せと感じているかについて、「8点」が25.1%と最も高くなっています。次いで「7点」が21.0%、「5点」が14.4%、「6点」が12.4%となっています。

図表7-2-1 どれくらい幸せと感じているかについて

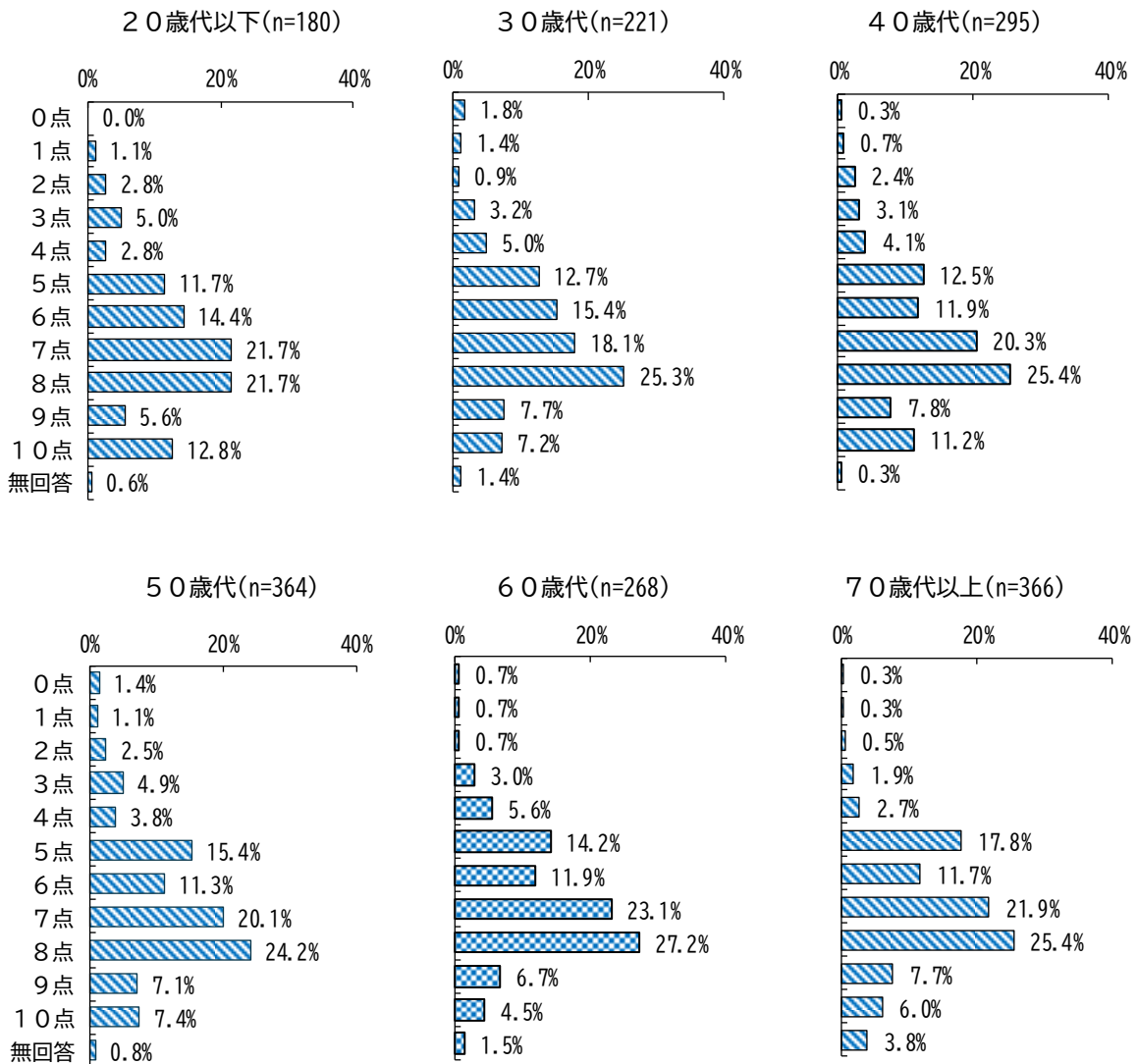


	回答者数 (人)	構成比 (%)	
1	0点	13	0.8%
2	1点	14	0.8%
3	2点	27	1.6%
4	3点	59	3.4%
5	4点	68	4.0%
6	5点	247	14.4%
7	6点	212	12.4%
8	7点	359	21.0%
9	8点	429	25.1%
10	9点	123	7.2%
11	10点	133	7.8%
	無回答	27	1.6%
	合計	1,711	100.0%

## 【年代別】

「8点」がどの年代においても最も高くなっており、「10点」という回答が10%を超えるのが、20歳代以下（12.8%）と40歳代（11.2%）となっています。

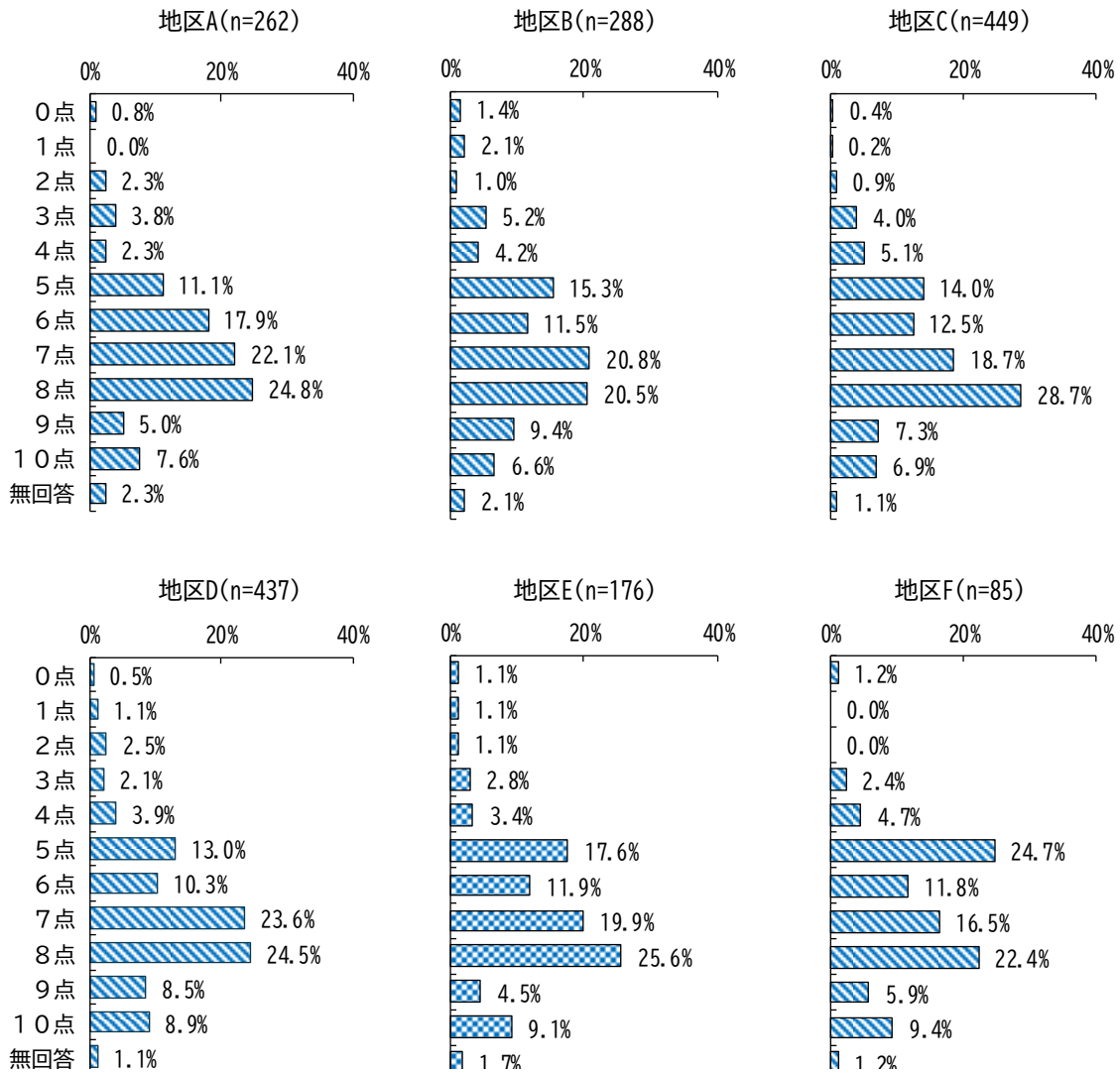
表7-2-2 どれくらい幸せと感じているかについて【年代別】



## 【居住地区別】

地区Bと地区F以外の地区で「8点」が最も高くなっています。地区Bでは「7点」が、地区Fでは「5点」が最も高くなっています。

図表7-2-3 どれくらい幸せと感じているかについて【居住地区別】



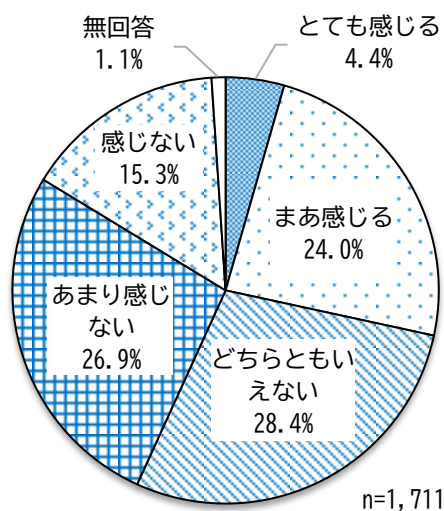
### (3) 地域の人々とのつながりについて

問19 あなた自身は、地域の人々とのつながりが強いと感じますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

地域の人々とのつながりの強さは、  
『感じる』が3割弱、『感じない』は4割前半

地域の人々とのつながりについて、『感じる』（「とても感じる」＋「まあ感じる」）は28.4%、「どちらともいえない」は28.4%、『感じない』（「あまり感じない」＋「感じない」）は42.2%となっています。

図表7-3-1 地域の人々とのつながりについて



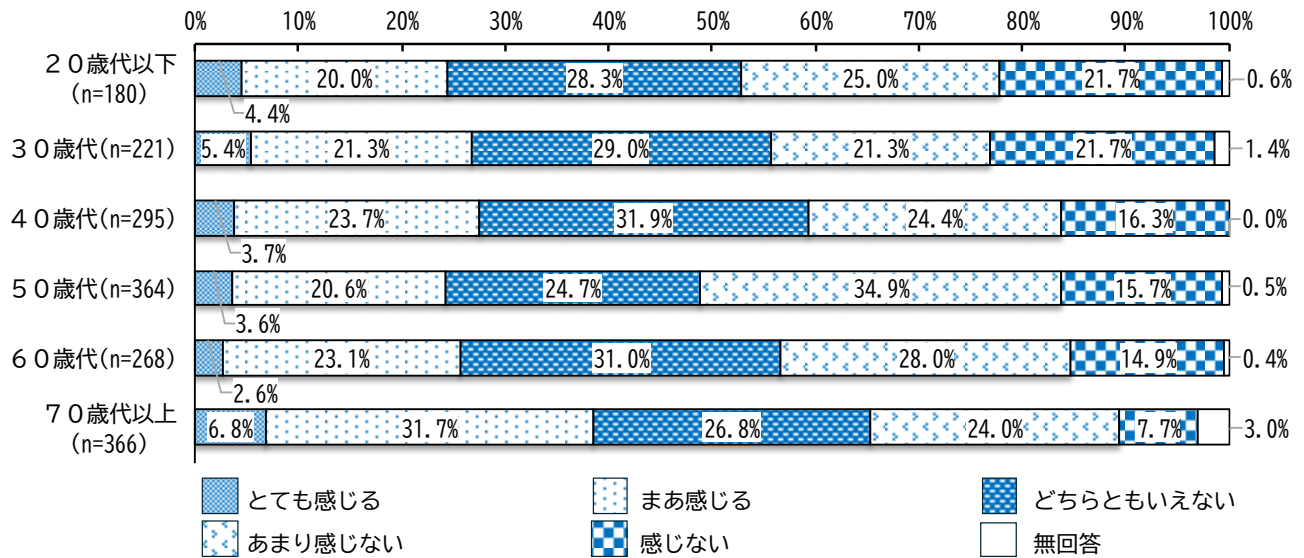
	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 とても感じる	76	4.4%
2 まあ感じる	410	24.0%
3 どちらともいえない	486	28.4%
4 あまり感じない	460	26.9%
5 感じない	261	15.3%
無回答	18	1.1%
合計	1,711	100.0%

## 【年代別】

『感じる』（「とても感じる」＋「まあ感じる」）は70歳代以上が38.5%と最も高くなっています。次いで、40歳代が27.4%、30歳代が26.7%、20歳代以下が24.4%と続きます。

一方、『感じない』（「あまり感じない」＋「感じない」）は50歳代で最も高く、50.6%となっています。

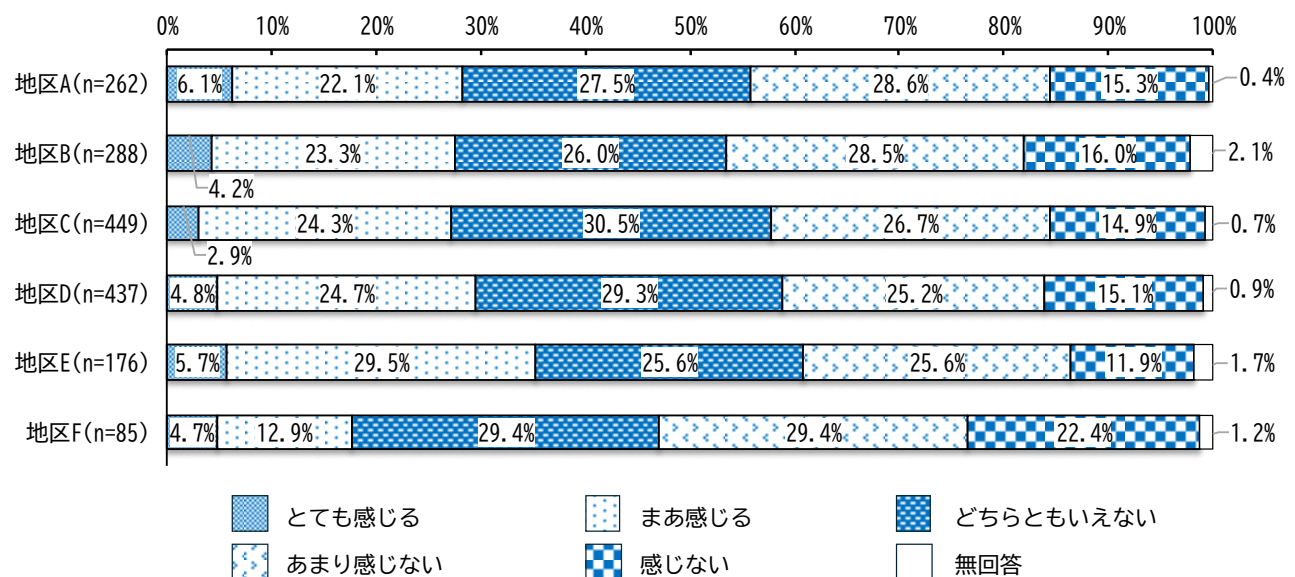
図表7-3-2 地域の人々とのつながりについて【年代別】



## 【居住地区別】

『感じる』（「とても感じる」＋「まあ感じる」）は、地区Eが35.2%と最も高くなっています。一方、『感じない』（「あまり感じない」＋「感じない」）は、地区Fが51.8%と半数を超えています。

図表7-3-3 地域の人々とのつながりについて【居住地区別】



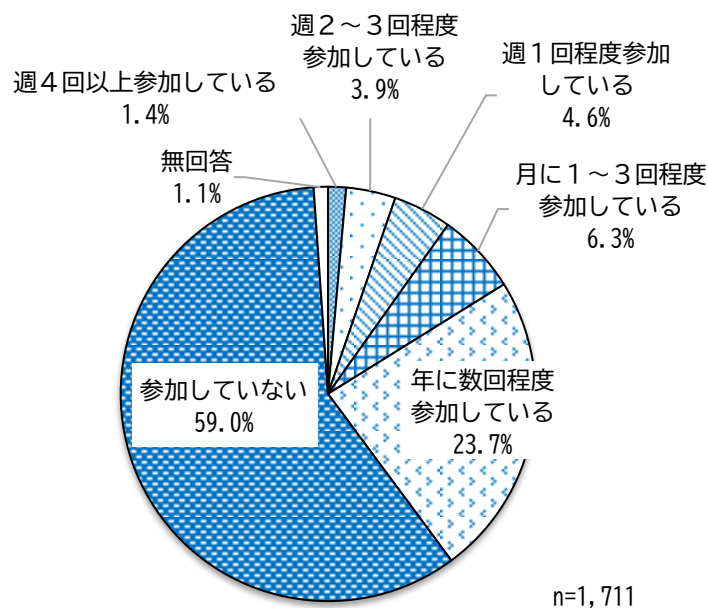
## (4) グループ活動の参加について

問20 あなたは、町内会、地域行事、ボランティア、スポーツ、趣味などのグループ活動に参加していますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

### グループ活動に『参加している』は4割弱

『参加している』（「週4回以上」＋「週2～3回程度」＋「週1回程度」＋「月に1～3回程度」＋「年に数回程度」）は全体で39.9%となっているのに対し、「参加していない」は59.0%となっています。

図表7-4-1 グループ活動の参加について

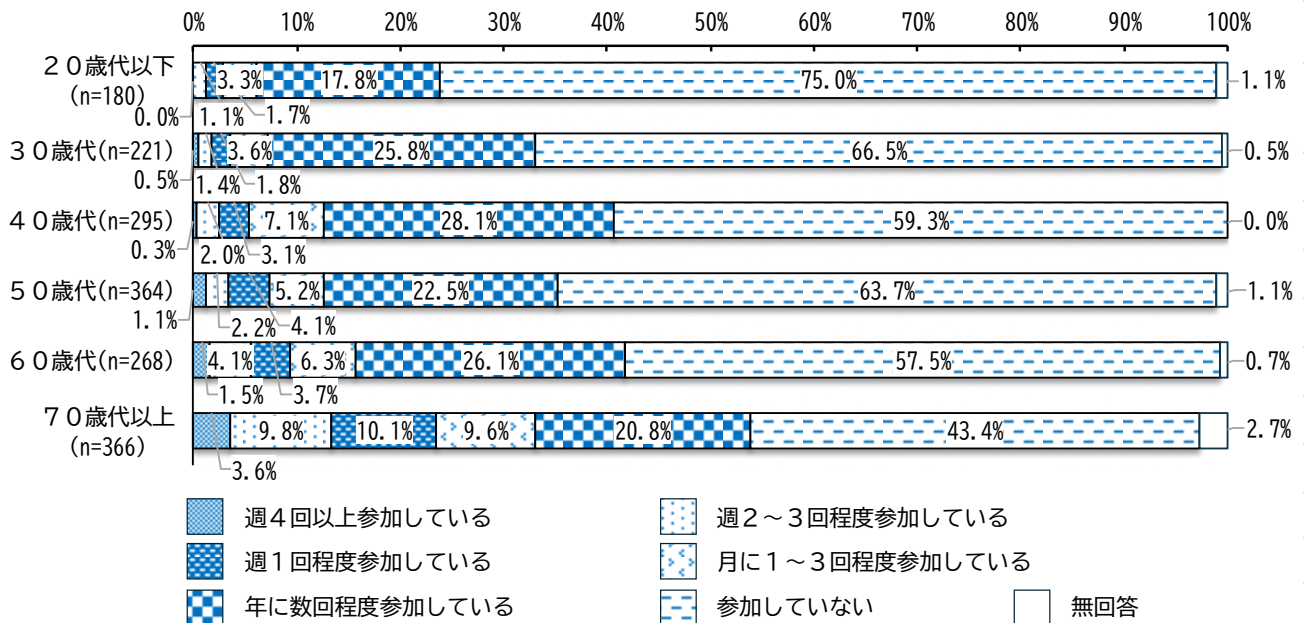


	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 週4回以上参加している	24	1.4%
2 週2～3回程度参加している	66	3.9%
3 週1回程度参加している	78	4.6%
4 月に1～3回程度参加している	108	6.3%
5 年に数回程度参加している	406	23.7%
6 参加していない	1,010	59.0%
無回答	19	1.1%
合計	1,711	100.0%

## 【年代別】

『参加している』（「週4回以上」＋「週2～3回程度」＋「週1回程度」）は、70歳代以上が23.5%と最も高くなっているのに対し、「参加していない」は20歳代以下が75.0%と最も高く、次いで30歳代が66.5%となっています。

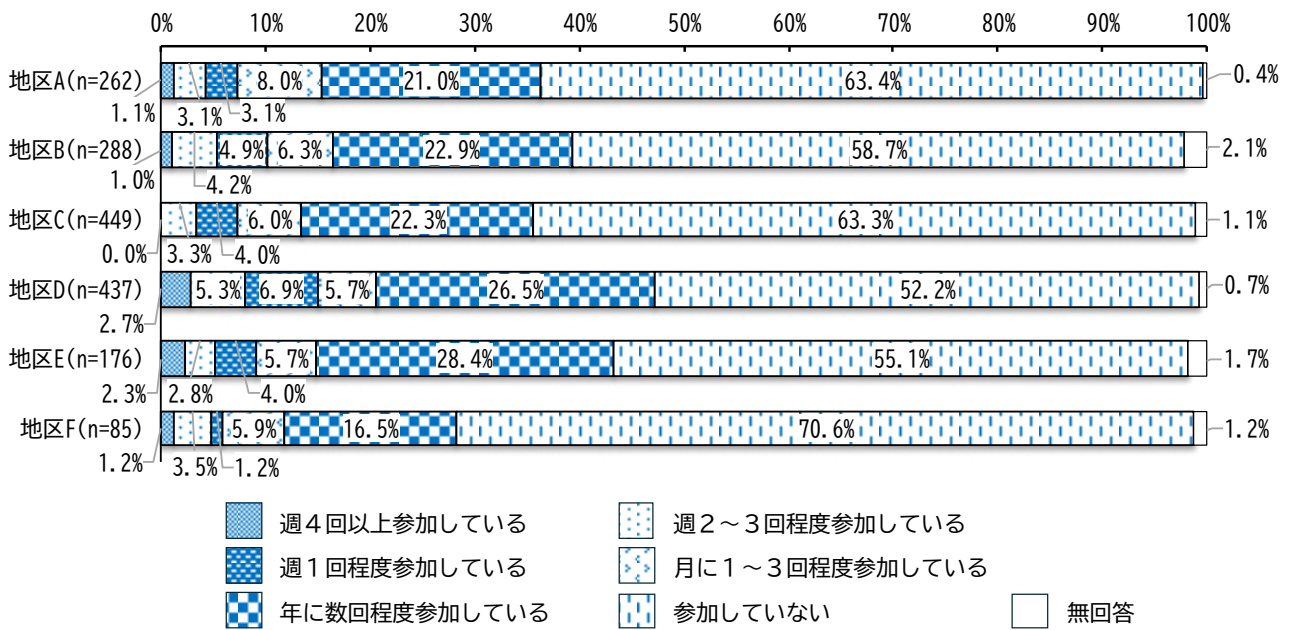
図表 7-4-2 グループ活動の参加について【年代別】



## 【居住地区別】

『参加している』（「週4回以上」＋「週2～3回程度」＋「週1回程度」）は、地区Dが14.9%と最も高くなっているのに対し、「参加していない」は地区Fが70.6%と最も高く、次いで地区Aが63.4%、地区Cが63.3%となっています。

図表7-4-3 グループ活動の参加について【居住地区別】



## 8. 自由意見

自由記述には1,203人から市政の各分野に関するさまざまな意見が寄せられ、政策別の意見は下表のとおり延べ1,226件となりました。なお、分野別にその代表的な意見を掲載していますが、主旨を尊重しながら表現をまとめるとともに、誤字などを訂正しました。

図表8-1 政策別の自由意見の件数

自由意見の内容		件数
政策1	災害リスクを想定した防災対応力を向上させる	27
政策2	安全・安心な暮らしを守る	105
政策3	災害に強い都市基盤を整備する	18
政策4	いつまでも健やかに暮らすための環境構築する	29
政策5	みんなで支え合う福祉環境を整備する	64
政策6	子育てをみんなで応援する	59
政策7	一人ひとりの個性を活かして学校教育を推進する	39
政策8	子どもの健全な成長を支える	8
政策9	生きがいづくりの環境を整備する	59
政策10	住み良さを実感できる環境を整備する	120
政策11	安心して利用できる道路交通基盤を整備する	210
政策12	地球にやさしい地域社会を構築する	116
政策13	地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する	115
政策14	地域の魅力を磨き上げPRする	57
政策15	みんなで創るまちづくりを推進する	61
政策16	将来に向けた持続可能な行財政運営	139
合 計		1,226

### 政策1：災害リスクを想定した防災対応力を向上させる

地震などの災害が起きた時に支援してほしい。 (男性 30歳代)

概ね台地上に立地している安定した地域であるため、水害や地震による崖くずれなどの対策はそれほど重要ではないと思います。最大の危険は自然の災害ではなく、数年前旭ヶ丘で頻繁に発生した車などの盗難や最近増えているらしい強盗などの治安問題への対策が重要なのではないかと考えます。 (男性 70歳代以上)

災害活動や自治会について若い世代は都市部へ働きに行く事が多く自分たちで自分たちの住んでいる街を守るという意識が低い。他人任せなところが多いので和良比の取り組みをもっともっと広げてほしいと思う。自治会ももう少しなんとかなれば良いと思う。防災イベントで盛り上げていく事ができれば少し意識も変わるのかなと思う。 (女性 40歳代)

四街道市は近くに山や大きな川も無く比較的地震にも強く、災害に強い市ということで転居してくる人が多いと聞いています。 (男性 70歳代以上)

四街道は都内への利便性の面で言ったらとても良く、地盤も安定しているため災害にも強く、住みやすいので住み続けたいと考えています。 (男性 20歳代以下)

## 政策2：安全・安心な暮らしを守る

見通しの悪い所を改善して欲しいです。飛び出してくるドライバーが多く感じます。

(男性 30歳代)

町内パトロールの回数を増やしてもらいたい。(警察のミニパト車)とかバイク等

(女性 70歳代以上)

消防車や救急車が出動する度に通行を妨げる事になり、その度に消防署員の方が「すみません、ありがとうございました」と頭を下げる事に対して、申し訳ないと思います。なぜなら、市民のために働いているのに…。可能であれば消防署の移転をお願いしたいです。

(女性 20歳代以下)

市で防犯対策の補助金があるのはとても良かったです。

(男性 40歳代)

前に救急車を呼ぶか迷ったときに#7119へかけたのですが、つながりませんでした(時間帯が悪かったのか?千葉県 or 四街道市が利用できないのか?)。結果的には救急車を呼ぶことにしたのですが、もしかしたら必要がないのに呼んでしまったのかな…と少し申し訳ない気持ちになりました。適正な救急車の利用をしたいので24時間、どこからでも#7119がつかえるようになるといいなと思いました。

(女性 30歳代)

## 政策3：災害に強い都市基盤を整備する

下水道の整備を進めてもらいたい。

(男性 60歳代)

最近の異常気象により大雨が降ると道路の排水口に枯れ葉がたまり、そのせいでそこに雨水がたまり冠水している場所を見かけ心配になります。定期的に落ち葉の掃除や排水口の掃除を市民が取り組む日を設けてみるというのはいかがでしょうか?

(男性 60歳代)

線状降水帯に備え、用水路の整備・改善、用水路の底辺清掃。

(女性 70歳代以上)

大雨時の排水対策。

(男性 50歳代)

大雨が降った時の排水の整備。所々が冠水している。

(女性 60歳代)

## 政策4：いつまでも健やかに暮らすための環境構築する

がん検診や人間ドックの補助・割引をしてほしいです。

(男性 30歳代)

歩くとポイントがつく制度もあるといいです。

(回答しない 50歳代)

市の規模が小さいため仕方ないのかもしれませんが、四街道にも市民病院のような総合病院(救急対応)の充実をめざして欲しいと思います。

(女性 50歳代)

四街道市内にも、小児夜間救急施設を設置して欲しいです。佐倉まで連れて行く間に体調が悪くなる場合があって不便です。

(男性 40歳代)

病院等の医療機関が基本的に18時まで、子ども急病電話相談が19時からとなっており、18時から19時の間に相談できる機関がなく困ったことがありました。

(男性 30歳代)

## 政策5：みんなで支え合う福祉環境を整備する

車いすを使用する身として、移動支援を頼んでいるのでとてもありがたいが、1年ごとの更新は大変なので、2、3年ごとにして欲しいです。福祉の面ではとても助かってありがたいです。

(女性 50歳代)

千葉市の様にシニアリーダーの育成やシルバー人材センターの充実 (男性 70歳代以上)

自分自身が障がい働けなくなり、福祉サービスにお世話になっています。ありがとうございます。市役所もきれいになって、手続きの際の抵抗感も少なくなった気がしています。四街道は住みやすいまちだなと感じているので、これからも住み続けられるよう進化していくことを期待しています。

(女性 20歳代以下)

誰もが住みやすく、安心して暮らせる町であって欲しいです。高齢化に伴い運転免許証を返納する方も多くなり、自家用車を手放しても、自転車に乗らずとも、買物やその他外出に困らないようにバスやタクシーの乗り合い等、便利になると良いと思います。

(女性 70歳代以上)

四街道はボランティアも盛んで、人のために動く気持ちのある方が多いと感じています。そんな良いところをもっと伸ばしていけたら良いと思います。

(女性 50歳代)

## 政策6：子育てをみんなで応援する

子育て世代が生活しやすいように病後児保育を復活させてほしい。子供を預かってくれる所があるとよい(両親が出かける日中数時間)。家事代行サービスが月一回(2時間位)でもいいから子育て家族にあると良いと思う。

(女性 50歳代)

子育てネットワークが充実している。市のバックアップもあり安心感がある。

(性別・年代 未回答)

保育士手当26,000円をもう少し増やしてもらいたいです。他の市と比べても少ないため、モチベーションが下がってしまいます。

(女性 50歳代)

市の活動については冊子の「四街道」を読むにあたり子育てや福祉や健康についてよく取り組んでいるという印象です。とはいえ、今ひとつ当事者ではないのでその手厚さやありがたさが実感できない現状です。子どもたちや子育てに税金が使われるのは、納めている身としては晴れやかな気持ちです。

(男性 20歳代以下)

子供にとって住み良い街になって欲しい。

(男性 30歳代)

## 政策7：一人ひとりの個性を活かして学校教育を推進する

四街道の学力テスト評価が低いので、高めるためベネッセを入れたテストを行うことはどうか。国や県の評価の低い高いにまどわされず、子供が学年相応の能力を身につけているかで評価し指導に役立て、子供にかえしていくべきだと思う。

(女性 70歳代以上)

小学校の教育にSEL(社会性と感情の学習)を入れたり、給食にオーガニックを扱うなどあればアピールの材料になると思う。せっかく沢山の外国籍の方がいらっしゃるの、英語が学べたり、STEAM教育ができるなどの有料の学童(アフタースクール)があったら仕事もしやすくて嬉しいです。

(女性 30歳代)

---

小学校(四街道小学校)が古く、校内もお世辞にも綺麗な環境とは言い難いです。私は同じ学校に通っていたのですが、30年程前の当時から清潔感をあまり感じませんでした。まだ進学していないので拝見したわけではないのですが、中学以降もおそらく同様の状態なのかと思います。未来を作る子供達(もちろん尽力されている先生方)の教育の場ですので、環境整備に力を入れていただけたらと思います。(男性 30歳代)

---

学校も1クラスしかない学校と4クラス、5クラスある学校が近くで隣り合っている。学区割りの工夫でももう少し均整化できるのではないかな。もっと地域の動けるお年寄りと交流したりお手伝いしていただいたりして、様々な年代の方々がイキイキと暮らせる四街道であってほしい。(女性 50歳代)

---

子どもたちの大切な居場所である学校の老朽化が気になります。特に暑さ対策としてエアコンの予算組を早めをお願いします。避難所でもある場所にエアコンがないのは何かあってからでは対応できません。子どもたちの活動も制限されます。何か起きてから対応するのではなく、一度に全部はできないと思いますので、予算化して順番に対応していただきたいです。(女性 40歳代)

---

#### 政策8：子どもの健全な成長を支える

---

住みやすくいい街なのですが、小学生などが道を大人数で占領していたり、昔と比べて残念な点はマナーが悪い人が増えたところかなと思います。(女性 20歳代以下)

---

放課後、学校の校庭で子どもたちが自由に遊べないことに驚きました。四街道市だけではなく全般的な傾向なのかもしれませんが、私が子どもの頃は学校の校庭に行けば誰かがいて、ときには上級生に混じって野球をしたり、遊びの中心に校庭がありました。子どもの社会性を育み居場所になれる可能性のある場所がなくなっていることが残念です。(男性 40歳代)

---

ヨーカドー付近に夜間たむろする柄の悪い若者の増加。見回りの強化と共に、小中学校、家庭との連携が必要と思われる。(女性 50歳代)

---

最近、自宅周辺に公園ができて夜に中学生か高校生がたむろしていて迷惑です。怖い事件も世間では多発しているので、市内のパトロールを強化してほしいです。(女性 20歳代以下)

---

小中学生が徒歩圏内で行ける公共の居場所がありません。千代田公民館には子供がコミュニケーションをとる場所はなく、暗がり子供が1人で行きたくなる環境とも言えません。小中学生では、保護者同士の関わりも希薄になっていくため、公共の場でないと子供同士の関わりが持ちにくいです。ぜひ、子供の居場所となる施設の設置をお願いしたいです。(女性 40歳代)

---

#### 政策9：生きがいづくりの環境を整備する

---

図書館をよく利用させていただきますが様々な新しい取り組みがなされて地域の居場所の拠点になってきていると思います。(女性 60歳代)

---

郷土博物館や地域の方に郷土の歴史を伝える活動があれば参加したいと考えています。(男性 60歳代)

---

四街道市温水プールをきれいにしてほしい(女性 20歳代以下)

---

文化センター、図書館等、古くなっている施設を改修、新設して魅力あるまちづくりをして欲しいです。(男性 70歳代以上)

---

---

四街道市の学生さん達がテスト前にお店のフードコートで勉強しているのを見かけますが、以前住んでいた他市では図書館内に勉強するエリアが多数ありテスト前には大人気でした。もし、今後図書館の建て直し等がある場合には勉強するエリアを増やしてほしいと思いました。

(男性 50歳代)

---

#### 政策10：住み良さを実感できる環境を整備する

---

駅周辺の害鳥対策を行って欲しいです。(男性 50歳代)

---

駅の北口、南口の駐輪場の劣化が激しいと思います。(女性 60歳代)

---

公園の整備、特に夏期の雑草が大きくなりすぎて、植木の手入れを今まで以上に充実してほしいです。(女性 60歳代)

---

四街道駅北口のロータリーの中央が活かされていない。月に1度キッチンカーを招いたり、地域の文化活動の場にしたら良いと思う。(男性 40歳代)

---

空き家問題について今住んでいる所に空き家があり、草・木が生い茂り害虫の住みかになっています。私道には落ち葉、木の枝が出てきて困っています。また環境も悪くなり、色々問題が出てきています。解決策として、どのような手段があるのか教えてください。(女性 60歳代)

---

#### 政策11：安心して利用できる道路交通基盤を整備する

---

とても住みやすい市だと感じていますが、バスを利用している者としたら、本数を増やしてほしいと思います。仕事帰りの本数が非常に少ない。(女性 50歳代)

---

鷹の台、吉岡地区から、旭地区までの新しい道路の整備を早く進めてほしい。(工事が途中で止まっている?) (女性 30歳代)

---

四街道市は道路事情に課題があると思う。公共交通機関が全く充実していないわけではないが、車移動がメインの住民が多い印象。特に、四街道駅周辺の慢性渋滞はなんとかならないか。道路の整備を積極的に行なってほしい。(男性 40歳代)

---

成山と千代田団地を結ぶ道路の開通が早く進むと良いと願っています。(女性 30歳代)

---

改正道路交通法により、自転車の通行に関する規定が厳しくなります。これに伴い、道路インフラの整備は急務かと存じます。(男性 50歳代)

---

#### 政策12：地球にやさしい地域社会を構築する

---

ヤード問題の解決を行って欲しいです。(男性 50歳代)

---

ごみ収集日について、燃えないごみの日と電池などを捨てる日を増やしてほしい(月1回だと都合が合わない場合翌月まで捨てられないので困る)。ごみ袋が他の市と比べて少し高いような気がします。(女性 40歳代)

---

ごみ処理施設の情報はおまめに出してほしい。(男性 60歳代)

---

自然はなるべく破壊しないでください。空き家は増えるのに、森を破壊して新築住宅が建ち並ぶのは寂しく感じます。四街道市の良さである自然を活かしたまちづくりが大事だと思います。(男性 20歳代以下)

---

---

のどかで優しい人が多く基本的には安心して生活できています。しかし気になる点も多く、人通りの少ないエリアに住んでいるためか、空き家や道端へのごみ等の不法投棄が多く、改善に向けたアクションが見られるとより安心できます。もちろんボランティア等があれば参加も検討します。(女性 30歳代)

---

### 政策13：地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する

---

都心からのアクセスの良さを活かして積極的に企業誘致を進めていただきたい。(男性 60歳代)

---

四街道は住みやすいと感じているが、休日、市内で楽しく過ごしたい(遠出したくない)時に、適切な施設がない。佐倉市の飲食店・スーパー等、大通り沿いの雰囲気理想に思う。(女性 40歳代)

---

耕作地帯を畑や田んぼに変えて、農業を活性化させたい。お金に執着ではなく食や自然の大切さを伝えたい。(男性 20歳代以下)

---

丸の内、大手町、新橋等首都圏に勤務しているものの、住宅地として自然環境にも恵まれかなり良い場所であると思います。ただし、地元企業が少ないので企業誘致に注力いただきたいです。流山市おおたかの森近辺の物流企業には期待しています。(男性 70歳代以上)

---

もっと商業施設を増やして欲しいです。(男性 50歳代)

---

### 政策14：地域の魅力を磨き上げPRする

---

四街道は高齢化が進んでおり、若者があまりいません。四街道の良い所をどんどんアピールして欲しいと思います。(女性 50歳代)

---

花火大会は引き続きお願いします。(男性 60歳代)

---

市の特色をもっと外部にPRして欲しい。市が中心となり、フィルムコミッションの実施などをして欲しい。(男性 60歳代)

---

子供から大人まで様々な企画が催されており、素晴らしいです。市政だよりは熟読し参加できそうなものがあれば片っ端から申し込んでいます。市役所や文化センターの改修もあり、ここ数年で大きく生まれ変わるのではないかと期待大です。(女性 40歳代)

---

市政だよりで情報発信をしてくれるのでどんな取り組みをしてきているのかよくわかります。これからも市政だよりに限らず様々な媒体を通じて情報発信してほしいです。(男性 30歳代)

---

### 政策15：みんなで創るまちづくりを推進する

---

自治会活動が従来と大きく変化している。自治会の自主性を活かしながら、現状と将来を見据えた連携・支援をしてほしい。(男性 70歳代以上)

---

市内でも外国人の方々をよく見かけます。最近、外国人迷惑論や差別言論が聞かれますが、外国の方々が不安になっているのではと心配しています。外国の方々も安心して暮らし、過ごせる共生社会の四街道であって欲しいと思っています。外国人に限らず、障害のある方々や、マイノリティの方々に優しい街であることが何より大切だと思っています。(男性 70歳代以上)

---

---

外国人が増えすぎではないでしょうか？もちろん、共生することは大事だし、増えるのが悪だとは思いますが、さすがに増えすぎている感じがして不安になります。

(男性 20歳代以下)

---

外国人との交流に関するイベントを増やしてほしい。

(男性 60歳代)

---

共働き世帯が多い中で、自治会に参加することは難しいです。班長になると、夜か日曜日に集金することになり、全家庭から集めるまで何日も要したり、会長宅まで届けないといけなかったりします。回覧板も大量の配布物がそのまま戻ってきて廃棄。ペーパーレス推奨の世の中なので無駄な作業が大変多いと思います。自治会の在り方について検討をお願いします。

(回答しない 40歳代)

---

#### 政策16：将来に向けた持続可能な行財政運営

---

「4つのまちづくりの道」は素晴らしいと思っています。この総合計画が少しでも成功して実のあるものとして実感できる日が来る事を期待しています。

(女性 70歳代以上)

---

仕事を持っているため地域に横のつながりもなく、不安に思っていました。このアンケートを通して行政の方々が取り組んでいることや発信してくださることに自らが目を向け気付けることができました。今後は「市政だより」や「ふくし四街道」を読んで少しでも参加できるようにしたいと思います。(ボランティア)ありがとうございました。

(女性 60歳代)

---

今だけではなく、10年20年後も住み良い街であってほしいです。

(女性 30歳代)

---

日頃より四街道市のためにご尽力いただきありがとうございます。これからも、市民のニーズだけでなく、社会動向をとらえた取り組みをよろしくお願いします。

(男性 30歳代)

---

市の財政改善を計画的に実施していただき、健全な市政運営をお願いしたい。

(男性 60歳代)

---



### Ⅲ. アンケート票サンプル

## 四街道市市民意識調査

日ごろより、市政にご協力をいただきまして、ありがとうございます。

四街道市では、令和6年に四街道市総合計画(HAPPY SMILE PLAN)を策定し、社会的環境が変化する中であっても、課題を克服し、地域資源である人・自然・歴史を大切にしながら、安心して住み続けられる・みんなが住み良い四街道となるよう、まちづくりを進めており、その一環として、アンケート調査を実施することとなりました。

アンケート調査の実施に当たり、市内にお住まいの18歳以上の方から3,000人を無作為に抽出しましたところ、あなたを対象とさせていただくことになりました。

このアンケート調査は、市民の皆様に住み良さのほか、四街道市のまちづくりに対する満足度などについてご意見をお伺いすることで、今後、四街道市の施策を推進するに当たっての基礎資料として活用させていただくものです。

つきましては、誠に恐れ入りますが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和7年10月

四街道市長 鈴木陽介

このアンケートは、回答者が特定できないよう、無記名で統計的に処理しますが、この調査(封筒)のあて名の方ご本人がご回答ください。

◆WEB フォームから回答いただく場合

- ・以下のURL または右の二次元コードから、お手持のスマートフォン等で回答フォームにアクセスできます。

<https://logoform.jp/f/yFRLe>



ご回答に当たっては以下の回答票番号(数字4文字、英字3文字)を入力してください。

回答票番号：

※回答票番号はランダムに記載しています。回答票番号を入力しても回答者は特定されません。

◆紙の調査票からご回答いただく場合

- ・黒のボールペンまたはHBより濃い鉛筆でご記入ください。
- ・お答えの中で「その他」を選択した場合、その内容をカッコ内に具体的にご記入ください。

◆回答期限に関するお願い

**10月20日(月曜)までに**

WEB フォームからご回答いただくか、この調査票を同封の返信封筒に入れて郵便ポストへ投函してください(※切手を貼る必要はありません)。

<本調査に関する問い合わせ先>

四街道市 経営企画部 政策推進課 担当：企画係  
TEL：043-421-6161

## 1. はじめにあなたご自身のことについておうかがいします

※統計処理を行うために必要な情報です。全員の方がお答えください(令和7年10月1日現在)。

F1 あなたの性別を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |       |          |
|-------|----------|
| 1. 男性 | 3. 回答しない |
| 2. 女性 |          |

F2 あなたの年齢を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 20歳代以下 | 4. 50歳代   |
| 2. 30歳代   | 5. 60歳代   |
| 3. 40歳代   | 6. 70歳代以上 |

F3 あなたのお住まいの地域を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |           |                 |          |
|-----------|-----------------|----------|
| 1. 旭ヶ丘    | 13. 下志津新田       | 25. 成山   |
| 2. 池花     | 14. 大日(緑ヶ丘、桜ヶ丘) | 26. みそら  |
| 3. 上野     | 15. 大日(14. 以外)  | 27. みのり町 |
| 4. 内黒田    | 16. たかおの杜       | 28. めいわ  |
| 5. 美しが丘   | 17. 鷹の台         | 29. もねの里 |
| 6. 小名木    | 18. 中央          | 30. 物井   |
| 7. 亀崎     | 19. 千代田         | 31. 山梨   |
| 8. 萱橋     | 20. つくし座        | 32. 吉岡   |
| 9. 栗山     | 21. 中台          | 33. 四街道  |
| 10. さちが丘  | 22. 中野          | 34. 鹿放ヶ丘 |
| 11. さつきヶ丘 | 23. 長岡          | 35. 和田   |
| 12. 鹿渡    | 24. 南波佐間        | 36. 和良比  |

※五十音順

F4 あなたのご家族の構成について、次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 単身(ひとり暮らし)        | 4. 3世代以上(親と子と孫など) |
| 2. 1世代(夫婦のみ ※事実婚を含む) | 5. その他            |
| 3. 2世代(親と子)          |                   |

F5 あなたを含め、現在、同居されているご家族について、次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 1. 小学校入学前の子ども | 4. 介護を必要とする方      |
| 2. 小・中学生の子ども  | 5. 障がいをお持ちの方      |
| 3. 65歳以上の方    | 6. 1つおに該当する家族はいない |

F6 あなたの主なご職業等を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |                                  |              |
|----------------------------------|--------------|
| 1. 自営業/専従従事者/専務                  | 5. 専業主婦・専業主夫 |
| 2. 会社役員・団体役員                     | 6. 学生        |
| 3. 上場の職員・従業員                     | 7. 年金生活者     |
| 4. 非正規の職員・従業員<br>パート・派遣社員・契約社員など | 8. 無職        |
|                                  | 9. その他       |

F7 あなたの主な勤務地(通学地)を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 自宅        | 8. 沼津野中              |
| 2. 自宅以外の四街道市 | 9. 市川市               |
| 3. 千葉市       | 10. その他の県内:1～9以外     |
| 4. 鎌倉市       | 11. 東京都内             |
| 5. 成田市       | 12. その他の県外:千葉県・東京都以外 |
| 6. 五千代市      | 13. どこにも通勤/通学していない   |
| 7. 船橋市       |                      |

F8 あなたが四街道市にお住まいになってからの通算居住年数について、次の中から1つだけ選んで○をつけてください(生まれたときからお住まいになっている方は、年数にかかわらず「1」に○をつけてください)。

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. 生まれたときから住んでいる | 5. 10年以上20年未満 |
| 2. 1年未満          | 6. 20年以上30年未満 |
| 3. 1年以上5年未満      | 7. 30年以上      |
| 4. 5年以上10年未満     |               |

F9 あなたのお住まいの形態を次の中から1つだけ選んで○をつけてください

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. 持ち家(一戸建て)    | 3. 賃貸住宅、公営住宅、社宅など |
| 2. 持ち家(マンションなど) | 4. その他            |

## 2. 四街道市の住み心地についておうかがいします

問1 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。

次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1. 非常に住み良い   | 4. やや住みにくい  |
| 2. まあ住み良い    | 5. 非常に住みにくい |
| 3. どちらともいえない |             |

問2 あなたは、これからも四街道市に住み続けたいと思いますか。

次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 4. できれば移転したい |
| 2. 当分は住んでいたい | 5. すぐに移転したい  |
| 3. どちらともいえない |              |

問3 あなたは、四街道市を好きと感じていますか。

次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 好きと感じている   | 4. やや嫌いと感じている |
| 2. まあ好きと感じている | 5. 嫌いと感じている   |
| 3. どちらともいえない  |               |

問4 あなたは、日々の暮らしの中で、市、住民、企業など、地域に応援されていると感じますか。

次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 感じる       | 4. あまり感じない |
| 2. まあ感じる     | 5. 感じない    |
| 3. どちらともいえない |            |

問5 あなたにとって、四街道市の良いところや悪いところはどのような点ですか、次の中からそれぞれ3つまで選んで○をつけてください。

1 良いところ

1. 日常生活・買い物などに便利
2. 近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが良い
3. 通勤、通学先が近い
4. バスや電車などの公共交通が便利
5. 道路などのインフラが整っている
6. 自然環境に恵まれている
7. 騒音や大気汚染などの公害が少ない
8. 災害や交通事故などが少ない
9. 医療や福祉サービスが充実している
10. 子育て環境が充実している
11. 教育環境が整っている
12. 文化、スポーツ施設が整っている
13. よちなみやよちの雪国が良い
14. その他 [ ]

2 悪いところ

1. 日常生活・買い物などに不便
2. 近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い
3. 通勤、通学先から遠い
4. バスや電車などの公共交通が不便
5. 道路などのインフラが整っていない
6. 自然環境が良くない
7. 騒音や大気汚染などの公害が多い
8. 災害や交通事故が多い
9. 医療や福祉サービスが不足している
10. 子育て環境が不足している
11. 教育環境が整っていない
12. 文化、スポーツ施設が整っていない
13. よちなみやよちの雪国が悪い
14. その他 [ ]

## 2-1. 四街道市に移り住んでから10年未満の方におうかがいします

四街道市に移り住んでから10年未満の方におうかがいします。

※直近10年以上(平成28年以前から)四街道市にお住みの方



問8へお進みください

問6 あなたが四街道市に移り住んだきっかけは何ですか。

次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 自分を含む家族の就職・転職のため | 5. 親や子どもとの同居・近居のため |
| 2. 自分を含む家族の転勤のため    | 6. より良い住宅を求めて      |
| 3. 自分を含む家族の学校の都合    | 7. より良い環境を求めて      |
| 4. 同棲・結婚・出産のため      | 8. その他〔 〕          |

問7 あなたがお住まいとして四街道市を選ぶ際の決め手は何でしたか。

次の中から3つまで選んで○をつけてください。

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 手ごろな価格・賃料の住宅           | 8. 災害や治安の面           |
| 2. 日常生活(買い物など)の利便性        | 9. 子育て環境             |
| 3. レジャー施設や大型商業施設などへのアクセス性 | 10. 医療や福祉サービス        |
| 4. 通勤・通学に便利な立地            | 11. 文化、スポーツ環境        |
| 5. バスや電車などの公共交通の利便性       | 12. まちなみやまちの雰囲気      |
| 6. 道路などのインフラ              | 13. 家族や友人などが近くに住んでいる |
| 7. 良好な自然環境                | 14. 過去に住んでおり愛着がある    |
|                           | 15. その他〔 〕           |

### 3. 日常生活の活動についておうかがいします

問8 あなたは、日常生活における次の活動について、主にどの市町村を利用していますか。それぞれの活動について、最もよくあてはまる市町村などを1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	四街道市内	千葉県内					県外	オンライン・通販など	該当なし
		千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	その他			
(記入例) 以下の①から⑥について、 該当する番号に <u>それぞれ1つずつ</u> ○をつけてください	①	2	3	4	5	6	7	8	9
① 食料品の買い物	1	2	3	4	5	6	7	8	9
② 衣料品の買い物	1	2	3	4	5	6	7	8	9
③ 家電製品・家具などの買い物	1	2	3	4	5	6	7	8	9
④ 芸術鑑賞・映画鑑賞など	1	2	3	4	5	6	7	8	9
⑤ スポーツ・サークル活動など	1	2	3	4	5	6	7	8	9
⑥ 病院・福祉施設への通院・通所など	1	2	3	4	5	6	7	8	9

問9 あなたは、四街道市立図書館について、どれくらいの頻度で利用していますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. 週に1回以上   | 4. 年に数回程度    |
| 2. 2週間に1回程度 | 5. 年に1回以下    |
| 3. 月に1回程度   | 6. 利用したことがない |

## 4. 四街道市のまちづくりについておうかがいします

問10 あなたは、次の項目(①～⑤)について、どの程度取組が進められていると感じ、どの程度満足されていますか。また、今後どのくらい重要だと思いますか。

「取組の推進度」と「現在の満足度」は日ごろの印象や日常生活から、「これからの重要度」は市全体のことをお考えいただきながら、あなたのお考えに最もよくあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

※以下の URL または二次元コードから、市の取組についてまとめた総合計画書をご覧ください。

なお、閲覧に伴う通信費(パケット代)は利用者負担となりますので、あらかじめご了承ください。



[https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shisei/torikumi/koso/sogokeikaku/yotsukaido\\_keikaku/keikakusyo/2024sogokeikaku.html](https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shisei/torikumi/koso/sogokeikaku/yotsukaido_keikaku/keikakusyo/2024sogokeikaku.html)

項 目	取組の推進度					現在の満足度					これからの重要度				
	1 進められていると感じる	2 やや進められていると感じる	3 どちらでもない	4 あまり進められていないと感じる	5 進められていないと感じる	A 満足	B どちらかといえば満足	C どちらでもない	D どちらかといえば不満	E 不満	ア 重要	イ まあ重要	ウ 普通	エ あまり重要ではない	オ 重要でない
(記入例) 「取組の推進度」、「現在の満足度」、「これからの重要度」に、それぞれ1つずつ○をつけてください。	①	2	3	4	5	Ⓐ	B	C	D	E	Ⓐ	イ	ウ	エ	オ
① 災害リスクを想定した防災対応力を向上させる取組 防災対策の推進、地域防災力の向上、防災拠点の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
② 安全・安心な暮らしを守る取組 消防・救急の充実、生活安全対策の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
③ 災害に強い都市基盤を整備する取組 都市基盤の強化、排水対策の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
④ いつまでも健やかに暮らすための環境を構築する取組 健康づくりの推進、地域保健医療の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑤ みんなで支え合う福祉環境を整備する取組 高齢者福祉の充実、障がい者福祉の充実、地域福祉の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ

項 目	取組の推進度					現在の満足度					これからの重要度				
	1 進められていると感じる	2 やや進められていると感じる	3 どちらでもない	4 あまり進められていないと感じる	5 進められていないと感じる	A 満足	B どちらかといえば満足	C どちらでもない	D どちらかといえば不満足	E 不満足	ア 重要	イ まあ重要	ウ 普通	エ あまり重要ではない	オ 重要でない
⑥ 子育てをみんなで応援する取組 子育て支援の推進、子育て環境の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑦ 一人ひとりの個性を活かして学校教育を推進する取組 学校教育の充実、学校教育環境の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑧ 子どもの健全な成長を支える取組 家庭・地域・学校の連携、青少年健全育成の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑨ 生きがいづくりの環境を整備する取組 生涯学習の推進、芸術・文化の振興、スポーツの振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑩ 住み良さを実感できる環境を整備する取組 住環境の整備、公園・緑の整備、市街地の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑪ 安心して利用できる道路交通基盤を整備する取組 道路網の整備、公共交通サービスの充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑫ 地球にやさしい地域社会を構築する取組 ゼロカーボンの推進、環境保全・環境美化の推進、循環型社会の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑬ 地理的優位性を活かした地域経済の活性化を推進する取組 商工業の振興、雇用の創出、農林業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑭ 地域の魅力を磨き上げPRする取組 魅力の創出、魅力の発信	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ
⑮ みんなで創るまちづくりを推進する取組 みんなで地域づくりの推進、コミュニティ活動基盤の整備、ダイバーシティの推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	ア	イ	ウ	エ	オ

問11 四街道市は、令和5年度から「企業立地・農商工連携推進室」を設置して、企業誘致に取り組んでいます。  
あなたは、企業誘致に当たって、どのような企業を誘致すべきだと思いますか。  
次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1. 製造業・ものづくり   | 6. 物流・流通業     |
| 2. IT・情報通信業    | 7. 観光・サービス業   |
| 3. 医療・福祉関連業    | 8. 教育・研究開発関連業 |
| 4. 農業・食品関連業    | 9. 地域課題解決型企業* |
| 5. 環境・エネルギー関連業 | 10. その他〔 〕    |

\*地域課題解決型企業とは、市民の困りごとをビジネスのアイデアで解決し、住みやすいまちづくりに貢献する企業のこと（例：移動スーパーによる買い物支援など）

問12 あなたが期待する企業誘致の効果について、次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1. 雇用の創出  | 4. 若者の定住     |
| 2. 税収の増加  | 5. 暮らしの利便性向上 |
| 3. 地域の活性化 | 6. その他〔 〕    |

## 5. 四街道市の情報発信についておうかがいします

問13 あなたは、四街道市の広報紙(市政だより四街道)をどの程度読まれますか。  
また、読まれない方については、それはどのような理由からですか。  
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 毎回読む	4. 読まない(読む時間がない)
2. たまに読む	5. 読まない(行政の情報に興味がない)
3. 気になる記事だけ読む	6. 読まない(理由: _____)

↓
↓

問13-1へお進みください
問14へお進みください

問13-1 【問13で「1」～「3」のいずれかをお答えの方】におうかがいします。

あなたは、四街道市の広報紙(市政だより四街道)についてどのように感じていますか。  
それぞれの項目について、最もよくあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。  
また、「全体の満足度」について、不満と思う場合は、その理由を記載してください。

① 全体の満足度	1. 満足 2. どちらかという満足 3. 普通	4. どちらかという不満 5. 不満
② 1部当たりの情報量	1. 多すぎる 2. どちらかという多い 3. ちょうど良い	4. どちらかという少ない 5. 少なすぎる
③ 記事の配置やデザイン	1. 満足 2. どちらかという満足 3. 普通	4. どちらかという不満 5. 不満

問13-2 【問13で「1」～「3」のいずれかをお答えの方】におうかがいします。

四街道市の広報紙(市政だより四街道)は、現在1か月に2回発行しています。  
あなたは、どのような発行回数を読みやすいと感じますか。  
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 1か月に2回発行(現行どおり)	3. 2か月に1回発行
2. 1か月に1回発行	4. その他( _____ )

問14 あなたは、市公式ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)アカウントのうち、主にどのような媒体から情報を得ていますか、次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. LINE      | 4. YouTube     |
| 2. Facebook  | 5. いずれも利用していない |
| 3. Instagram |                |

問15 あなたは、これまでに、「四街道市 PR 大使」による市の PR 活動(SNS、イベント、メディアなどを通じた情報発信)を見たり聞いたりしたことはありますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

※ 四街道市 PR 大使とは、本市の認知度とイメージの向上を図るため、本市にゆかりがあり、文化・スポーツ・芸能・芸術などの分野で、情報発信力の高い著名人の中から市長が委嘱した方々のことです。

【四街道市 PR 大使一覧】

飯塚 徳志	「お笑い芸人・東京03」
石橋 隼人	「プロ野球選手・中日ドラゴンズ」
宮崎 愛子	「フリーアナウンサー」
木村 一星	「格闘家・九段」
佐藤 博紀	「プロバスケットボール選手・千葉ジェッツふなばし」
世古 乙羽	「モデル」
長谷川 悠輔	「俳優」
花香 よしあき	「ものまね芸人」
山中 流聖	「オートバイレーサー」

五十嵐 順（敬称略）

問16 あなたが、四街道市が発信する防災情報を得るために、防災行政無線以外で利用している情報伝達手段は何ですか。

次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1. よこ一色       | 6. 災害時電話・FAX配信サービス |
| 2. Yahoo!防災速報 | 7. CATV296         |
| 3. X          | 8. 市ポータルページ        |
| 4. LINE       | 9. その他             |
| 5. Facebook   | 10. いずれも利用していない    |



おわりに

市政やまちづくりについて、ご意見やご要望がございましたら、ご記入ください。

|

アンケートは以上です。

お忙しいところ最後までご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

